SHARP®

MD/CD システム

形名 MD-F250（エム ディー エフ）

取扱説明書

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に、「**安全に正しくお使いいただくために**」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、保証書とともに、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

もくじ

1章 はじめに

2章 使う前の準備

3章 CD・MD・テープ・ラジオの聞きかた

4章 MDやテープへの録音

5章 CDやMDのいろいろな聞きかた

6章 MDやテープへのいろいろな録音

7章 MDの編集

8章 タイマーの使いかた

9章 他の機器との使いかた

10章 ご参考

- この製品は､ドルビーラボラトリーズの米国及び外国特許に基づく許諾製品です｡
- カタログおよび包装箱などに表示されている形名の最後のアルファベットは製品の色を示す記号です。
  色は異なっても、操作方法や仕様は同じです。

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
⚠ 注意	人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

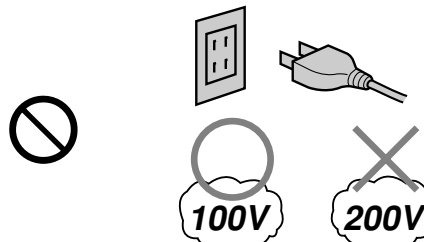
この記号は**気をつける必要がある**ことを表しています。

この記号は**してはいけない**ことを表しています。

この記号は**しなければならない**ことを表しています。

⚠ 警告

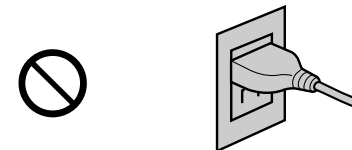
電源について

AC100V 以外の電源電圧では使用しない

火災・感電の原因となります。

外国では使用しない

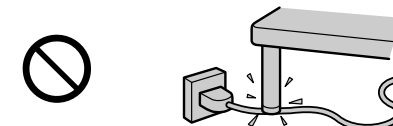
この製品を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用しないでください。(This unit cannot be used in foreign countries as designed for Japan only.)

電源コードについて

付属以外の電源コードは使用しない

火災・感電の原因となります。

タコ足配線はしない

発熱により、火災の原因となります。

コードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったり、加熱したり、加工したり、重い物を乗せたりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

電源コードが傷ついたときは…
販売店に交換をご依頼ください

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

⚠警告

内部に物や水などを入れない

開口部（ディスク挿入口やスピーカーダクトなど）から金属類や燃えやすい物などを入れない

火災・感電・けがの原因となります。
特にお子様のいる家庭ではご注意ください。

風呂場や雨にあたる所、湿気の多い所では使用しない

火災・感電の原因となります。

近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かない

こぼれたり、中に入ると、火災・感電の原因となります。

内部に水や異物などが入ったときは…

電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

キャビネットについて

キャビネットを開けたり、改造しない

火災・感電・けがの原因となります。
内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

雷について

雷が鳴りだしたら…

安全のため、製品にさわらないでください

感電の原因となります。

屋外で使用していて、雷が鳴りだしたら…

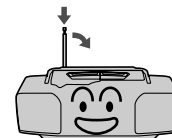
FMロッドアンテナをたたみ、AMアンテナをはずして、使用を中止してください

落雷の原因となります。

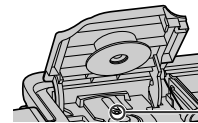
持ち運ぶときは

落としたり、衝撃を与えない

万一、落としたり、キャビネットを破損したときは、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

アンテナをのばしたまま持ち運ばない

アンテナが引っかかったり、目に当たったりして、けがや事故の原因となります。

CD ピックアップについて

CD ピックアップの光源を直視しない

目を痛める原因となります。

異常が起きたら

万一、異常な音がしたり、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常な状態に気がついたときは…

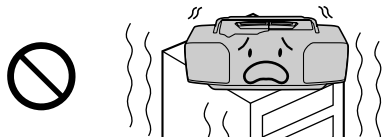
電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください

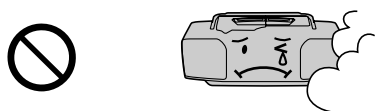
異常な状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。

安全に正しくお使いいただくために（続き）

⚠注意

置き場所について

不安定な場所に置かない

落ちたりして、けがや故障の原因となることがあります。

油煙や湯気が当たるような場所に置かない

火災・事故の原因となることがあります。

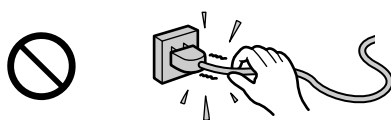
冷気が直接吹きつける所や、極端に寒い場所に置かない

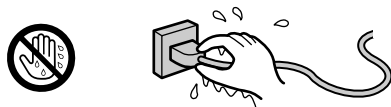
露がつき、漏電・焼損の原因となることがあります。

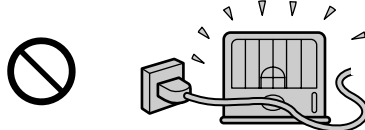
密閉した自動車内等、直射日光が長時間あたる場所や、暖房器具の近く、火気の近くには置かない

火災・事故の原因となることがあります。

電源コードの取り扱いについて

プラグを抜くときはコードを引っぱらない

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

濡れた手でプラグを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。

電源コードを熱器具に近づけない

コードの被覆がとけて、火災・感電の原因となることがあります。

コンセントへの差し込みがぐらついていたり、プラグやコードが熱いときは使用を中止する

火災・感電の原因となることがあります。

ご使用について

風通しの悪い状態で使用しない
また、布や布団でおおったり、つつんだりしない

熱がこもり、キャビネットが変形し、火災の原因となることがあります。

海辺や砂地など内部に砂の入りやすい所、ほこりの多い所で使用しない

焼損・発火や事故の原因となることがあります。

ヘッドホンで聞くときは

音量の設定に十分気をつける

思わぬ大音量がでて、耳を痛める原因となることがあります。
また、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

⚠注意

特殊なCDについて

特殊形状（ハート型や八角形など）のディスクは使用しない

高速回転によりディスクが飛び出し、けがをするおそれがあります。

CDを取り出すときは

再生を止めたあと、CDブタを開けてください

けがをしたり、CDを痛める原因となることがあります。

お手入れのときは

安全のため必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください

感電やけがの原因となることがあります。

乾電池の取り扱いについて

乾電池は誤った使いかたをしますと、感電・破裂・発火の原因となることがあります。また、液もれをして機器を腐食させたり、手や衣類などを汚す原因にもなります。次の点に特に注意してください。

- ■**新しい乾電池と一度使用した乾電池をまぜて使用しない**
- ■**金属小物（かぎ・装飾品ネックレス・コイン等）といっしょにポケットやかばんなどに入れない**

- ■**水に濡らさない**
- ■**加熱したり、火の中へは絶対に投げ込まない**
- ■**分解しない**
- ■**ハンダ付けしない**
- ■**端子をショート（短絡）させない**
- ■**種類のちがう乾電池をまぜて使用しない**
- ■**充電池（ニカド電池等）は使用しない**

■**乾電池が使えなくなったり、長い間使わないときは、乾電池を全部取り出しておいてください。**

■**乾電池のプラス⊕とマイナス⊖の向きを、表示どおり正しく入れてください。**

もし、液がもれた場合は、乾電池ケースについた液をよく拭き取ってから新しい乾電池を入れてください。
万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

移動するときは

電源を切り、電源コードやアンテナ線、接続コードを抜く

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

長期間ご使用にならないときは

安全のため必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください

- 大切な録音をする前に、あらかじめ試し録音をして、正常に録音されることを確かめてください。
  (CDからMDに試し録音をするときは、定速で録音してください。)
- 本機を使用中に、万一この製品の不具合により、録音されなかったとき、もしくは消去されたときの内容の補償については、ご容赦ください。
- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。(☞ P.83)
- お客様または第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。

おもな特長

MDの2倍・4倍長時間録音・再生「MDLP」対応

高性能な圧縮・伸長処理により、標準録音の2倍・4倍の長時間録音がステレオで可能となり、1枚のMDに最大320分（80分ディスク使用時）まで録音することができます。 ☞ P.31

MDのグループ録音・再生

歌手やアルバムごとに、グループに分けて録音することができます。 ☞ P.31

そのMDは、グループを選んで再生することができます。 ☞ P.22

録音済のMDをグループに分けたり、アルバム名などをつけることができます。 ☞ P.54

CD-R・CD-RW再生

一般のCD以外にも、音楽用CD-R・CD-RWに録音された曲を聞くことができます。（※1） ☞ P.17

CD TEXT対応

COMPACT disc DIGITAL AUDIO TEXT マークがついているCDは、ディスク名や曲名などを表示することができます。 ☞ P.17

CDからMDに録音中、自動的に曲名がコピーされます。（※2） ☞ P.34

簡単便利　CD→MD倍速編集

CDからMDへ倍速で録音することができます。 ☞ P.32～33

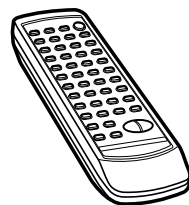
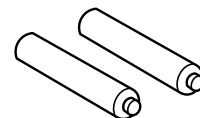
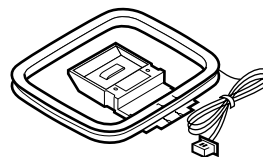
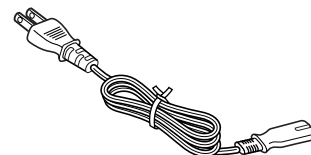
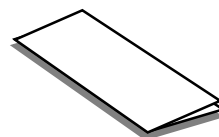
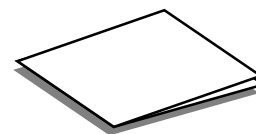
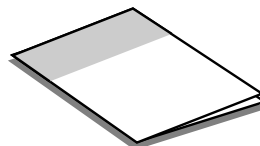
サウンドエンハンサー

音にメリハリがつきます。 ☞ P.29

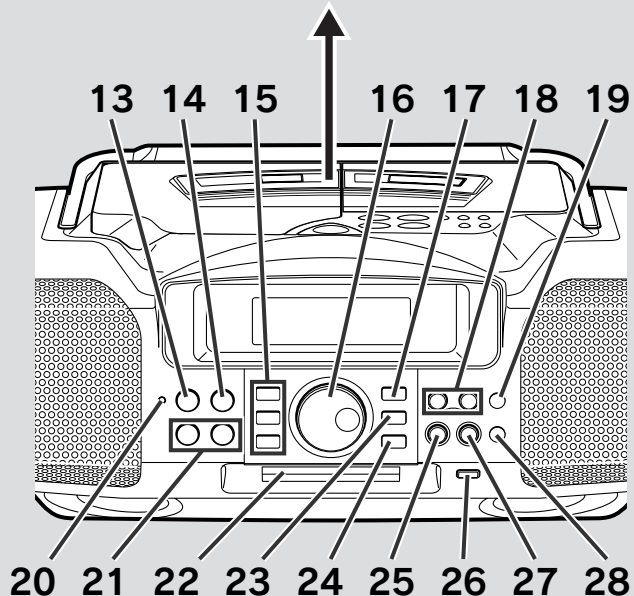
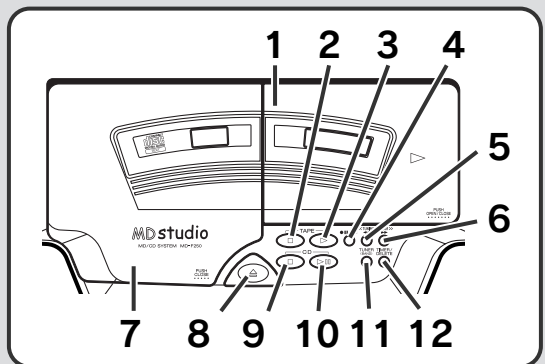
（※1）CD-R・CD-RWの再生は、録音した機器やディスクの状態によって、正しく再生できないことがあります。
この製品で、CD-R・CD-RWに録音することはできません。

（※2）文字情報のコピーが禁止されているCDからは、コピーされません。

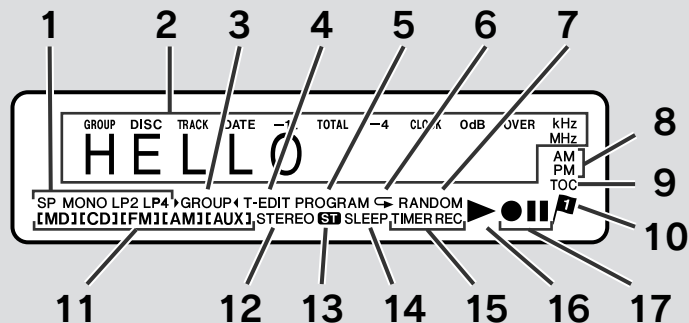
付属品について

付属品がすべてそろっているか、お確かめください。

リモコン送信機×1

単3乾電池×2
（リモコン送信機用）

AM用ループアンテナ×1

電源コード×1

保証書×1

取扱説明書（本書）×1

MDをより楽しくお使いいただくために×1

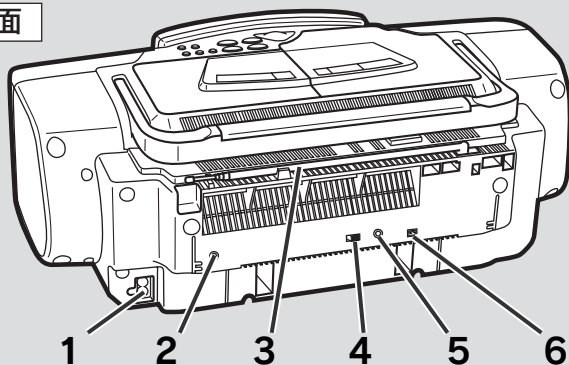
各部のなまえ

参照ページ

1. カセットホルダー……………………………………24、40
2. テープ停止ボタン（TAPE □）……………………24、40、41
3. テープ再生ボタン（TAPE ▷）……………………24、41
4. テープ録音 / 一時停止ボタン（●❙❙ REC）………40、41
5. 早戻し / チューニング / カーソルボタン（◀◀ « TUNING / CURSOR）……18、22、26、56
6. 早送り / チューニング / カーソルボタン（▶▶ TUNING / CURSOR »）……18、22、26、56
7. CD ブタ……………………………………16
8. CD 取出しボタン（≜）……………………16
9. CD 停止ボタン（CD □）…………………16、33
10. CD 再生 / 一時停止ボタン（CD ▷❙❙）……16
11. チューナー / バンド切換ボタン（TUNER/BAND）……26
12. タイマー / 消去ボタン（TIMER/DELETE）……14、57、68
13. 電源ボタン（POWER）……………………13
14. トラックエディット / デモボタン（TRACK/DEMO）……12、48
15. 録音モードボタン（SP、LP2、LP4）……32
16. ジョグダイヤル……………………………14
17. グループボタン（GROUP）………………22、31
18. 音量ボタン（VOLUME ∨ / ∧）……………29
19. ディスプレイ切換ボタン（DISPLAY）……13、19、35、56
20. タイマー設定表示ランプ…………………69
21. CD ▸ MD ワンタッチエディットボタン（CD ▸ MD NORMAL/HIGH）……33
22. MD 挿入口…………………………………21
23. ネーム / トック編集ボタン（TOC EDIT）……56、61
24. エンターボタン（ENTER）………………14、28、56
25. MD 停止ボタン（MD ■）…………………20、34
26. MD 取出しボタン（⏏）……………………21
27. MD 再生 / 一時停止ボタン（MD ▶❙❙）……20
28. MD 録音ボタン（● MD REC）……………34、36、38

各部のなまえ（続き）

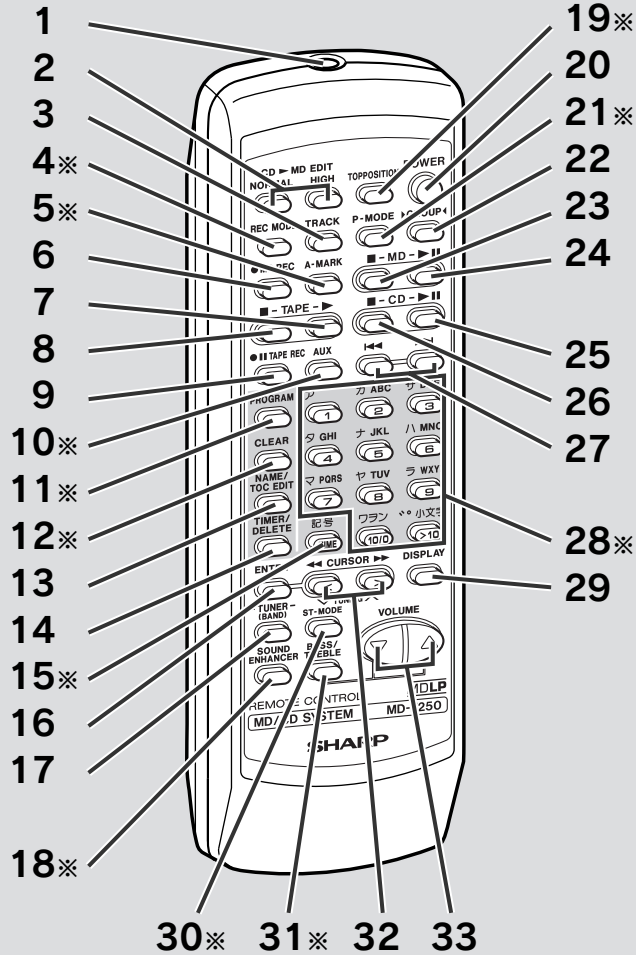
表示部

参照ページ

1. 録音モード表示（SP、MONO、LP2、LP4）..... 32
2. レベルメーター / 文字情報 / 周波数表示 ..... 16、26、35
3. MD グループ表示（▶GROUP◀）..... 31
4. トラックエディット表示（T-EDIT）..... 48
5. プログラム表示（PROGRAM）..... 44
6. リピート表示（ ）..... 43
7. ランダム表示（RANDOM）..... 43
8. 午前／午後表示（AM/PM）..... 15
9. トック表示（TOC）..... 30
10. トップポジション録音表示（ ）..... 51、52
11. 入力表示（MD/CD/FM/AM/AUX）..... 16、20、26、72
12. FM ステレオモード表示（STEREO）..... 27
13. FM ステレオ受信表示（ST）..... 27
14. スリープ表示（SLEEP）..... 70
15. タイマー再生 / タイマー録音表示（TIMER/TIMER REC）..... 69
16. CD/MD/ テープ再生表示（▶）..... 19
17. 録音 / 録音一時停止表示（●❙❙）..... 33

背面

参照ページ

1. AC 電源ソケット 12
2. ヘッドホン端子 72
3. FM ロッドアンテナ 27
4. ビートキャンセルスイッチ 41
5. AUX アナログ入力端子 72
6. AM アンテナ端子 12

※は、リモコンだけの操作ボタンです。

参照ページ

1. リモコン送信部
2. CD ▸ MD ワンタッチエディットボタン(CD ▸ MD EDIT NORMAL/HIGH) 33
3. トラックエディットボタン（TRACK) 48
4. **録音モード切換ボタン**（REC MODE) 32
5. **オートマークボタン**（A-MARK) 36
6. MD 録音ボタン（● MD REC) .... 34、36、38
7. テープ再生ボタン（TAPE ▶) .... 24、41
8. テープ停止ボタン（TAPE ■) .... 24、40、41
9. テープ録音 / 一時停止ボタン (●II TAPE REC) .... 40、41
10. **AUX 入力ボタン**（AUX) 72
11. **プログラムボタン**（PROGRAM) 44
12. **クリアーボタン**（CLEAR) 45
13. ネーム / トック編集ボタン（NAME/TOC EDIT) .... 56、61
14. タイマー / 消去ボタン（TIMER/DELETE) .... 14、57、68
15. **時間表示切換 / 記号ボタン**（TIME) .... 19、56
16. エンターボタン（ENTER) .... 14、28、56
17. チューナー / バンド切換ボタン（TUNER/BAND) 26
18. **サウンドエンハンサー切換ボタン**（SOUND ENHANCER) 29
19. **トップポジションエディットボタン**（TOPPOSITION) .... 51、52
20. 電源ボタン（POWER) 13
21. **再生モード切換ボタン**（P-MODE) 43
22. グループボタン（▸GROUP◂) .... 22、31
23. MD 停止ボタン（ ■) .... 20、34
24. MD 再生 / 一時停止ボタン（ ▶II) 20
25. CD 再生 / 一時停止ボタン（ ▶II) 16
26. CD 停止ボタン（ ■) .... 16、33
27. CD・MD 頭出し / チューナープリセットボタン（|◀◀ /▶▶|) .... 18、28
28. **文字入力 /MD・CD・チューナーダイレクトボタン** .... 28、42、56
29. 表示切換ボタン（DISPLAY) .... 13、19、35、56
30. **FM ステレオモードボタン**（ST-MODE) 27
31. **音質切換ボタン**（BASS/TREBLE) 29
32. 早送り / 早戻し / カーソル / チューニングボタン
    (CURSOR ◀◀ /▶▶ /TUNING ∨ / ∧) .... 14、18、22、26、57
33. 音量ボタン（VOLUME ▽ / △) 29

アンテナと電源コードをつなぐ

AM アンテナの組み立てかた

壁に取り付けることができます

壁

ネジは付属していません。

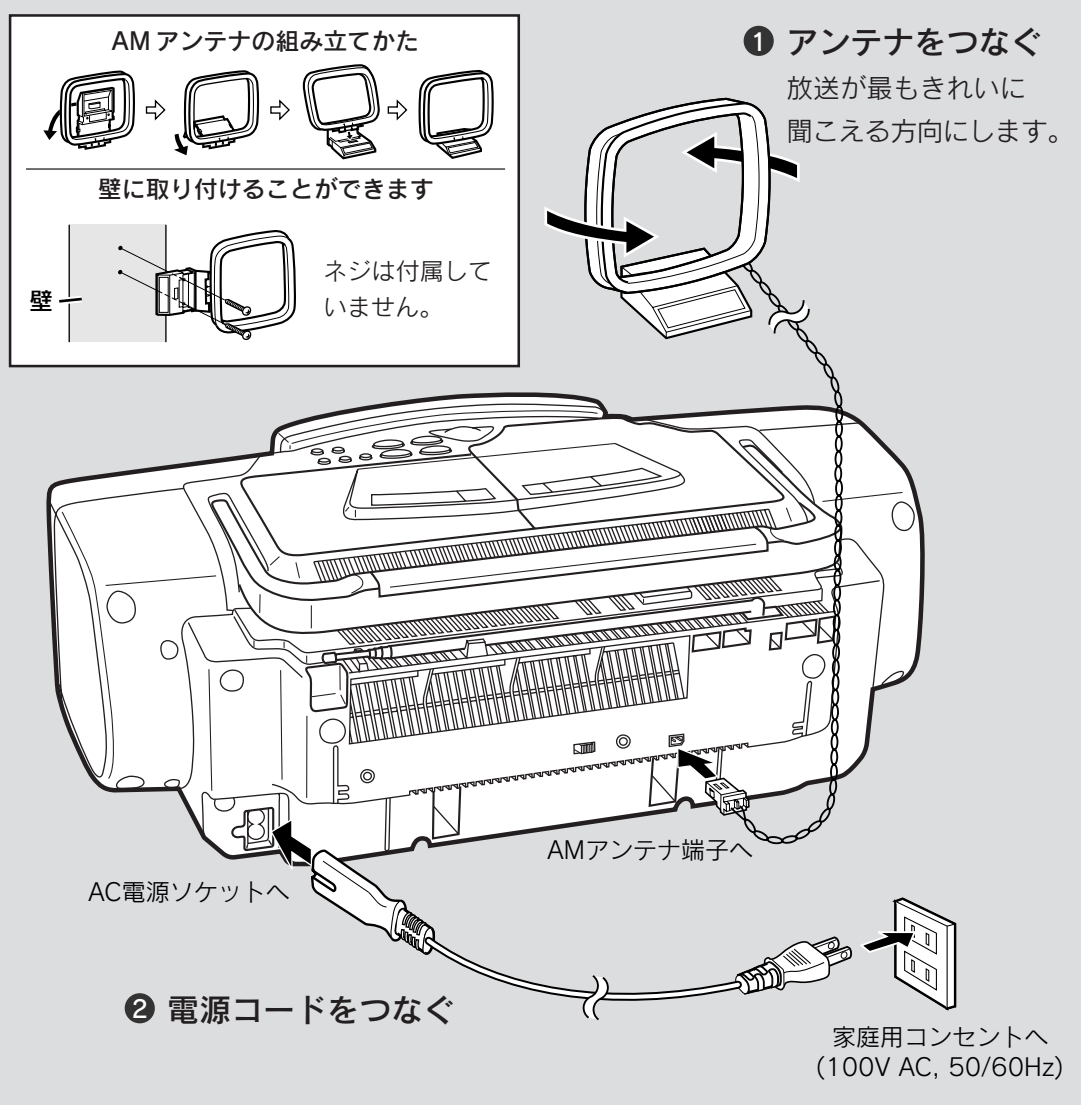
❶ アンテナをつなぐ

放送が最もきれいに聞こえる方向にします。

AMアンテナ端子へ

AC電源ソケットへ

❷ 電源コードをつなぐ

家庭用コンセントへ
(100V AC, 50/60Hz)

ご注意

- AM アンテナをはずすときは、コネクターを持って抜いてください。
  線を引っ張ると断線の原因となります。
- プラグは確実に差し込んでください。
- **付属品以外の電源コードは絶対に使用しないでください。**故障や事故の原因となります。
- 電源コードを抜くときは、電源を切ってから差し込みプラグを抜いてください。

節電のために

旅行などで長時間使用しないときは、電源コードをコンセントから抜いておきましょう。
電源を切っていても、わずかですが電力を消費しています。

- 電源コードを抜いて約 10 分たつと、時計が止まり、1 日以上たつと登録した放送局などが消えますので、再度合わせ直してください。

お知らせ

- この製品は、5℃～35℃の場所でお使いください。
- AM アンテナは本体や電源コードから離してください。近づけて使用すると、雑音が入ることがあります。
- **この製品をテレビ・パソコン・携帯電話などの機器の近くで使用すると、それらの機器やこの製品に雑音が入ることがあります。**
  そのときは、できるだけ離してください。

■ デモ表示について

デモ表示にするには…

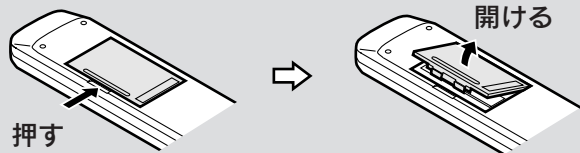
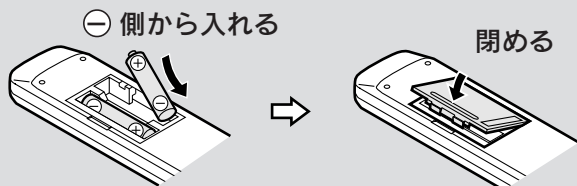
電源が切れているときに、 **を押す。**

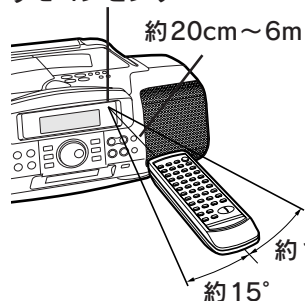
DEMO ON

デモ表示を解除するには…

デモ表示中に、 **を押す。**

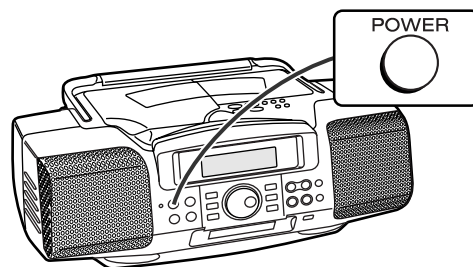
リモコンに乾電池を入れる

❶ フタを開ける。

❷ 単３乾電池を２本を入れる。

- 乾電池の方向に注意して入れてください。
  （⊕⊖ をまちがえると、故障の原因となります。）
- リモコンには充電池（ニカド電池など）を使用しないでください。
  （充電池では正しく動作しません。）

リモコンの使える範囲（目安）

リモコン用乾電池の寿命は通常のご使用で約１年です。
リモコンセンサーに近よらないと動作しなくなったときは、乾電池を交換してください。

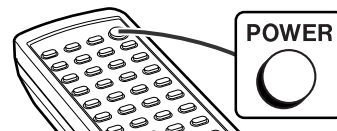
- リモコンセンサーに強い光があたる場所では使用しないでください。誤動作の原因となります。
- リモコンセンサーや送信部にシールなどを貼らないでください。
  リモコン操作ができなくなることがあります。

電源を入れる

電源を入れるには

POWER ◯ を押す。

電源を切るには…
もう一度、POWER ◯ を押す。

リモコンを本体に向けて…

POWER ◯ を押す。

- 電源が入らないときは、電源コードが正しくつながっているか、乾電池が正しく入っているか、確認してください。
- 電源を切ったあとの２～３秒は、すぐに電源が入りません。

表示部の明るさを変えるには

■ 暗くするには

電源を入れて…

DISPLAY ◯ を２秒以上押す。
（“DIMMER ON（ディマー オン）” を表示して、文字が暗くなります。）

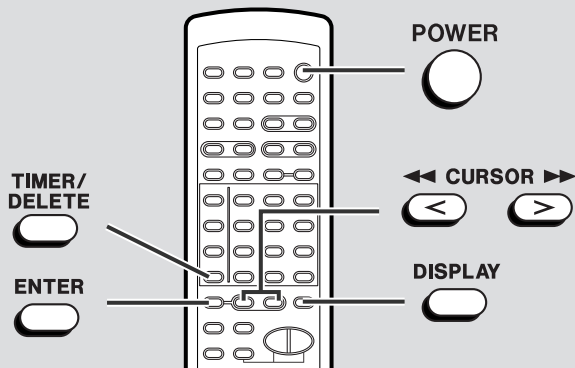
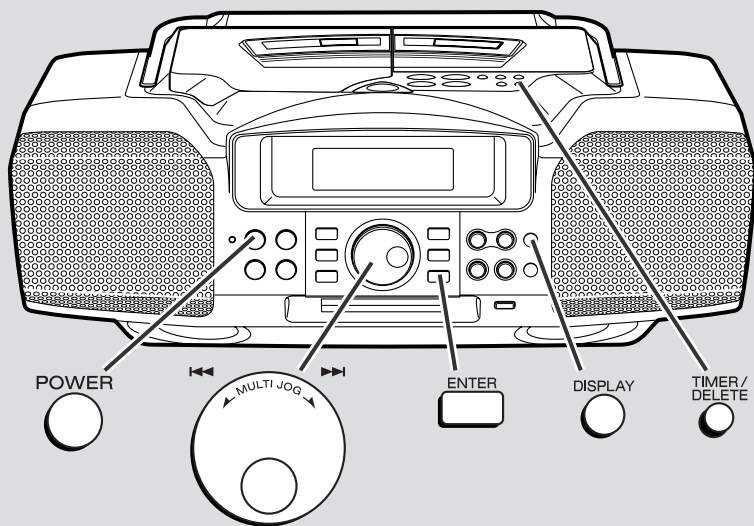
```
DIMMER ON
```

■ 明るくするには

DISPLAY ◯ を２秒以上押す。
（“DIMMER OFF（ディマー オフ）” を表示して、文字が明るくなります。）

```
DIMMER OFF
```

デモ表示中に、表示の明るさを変えることはできません。

時計を合わせる

日付・時刻を合わせると、時計としてはもちろん、タイマー再生やタイマー録音、MDの録音日時の記録ができるようになります。

（例）2002年2月15日　午前9時30分に合わせるとき

1 POWER を押して、電源を入れる。

2 TIMER/DELETE を押す。

SLEEP　1：00

3 10秒以内に…

ジョグダイヤルを回して、“TIME ADJUST（タイム アジャスト）”を選ぶ。

TIME ADJUST

リモコンの < または > を押しても選ぶことができます。

4 10秒以内に…

ENTER **を押す。**

「年」の部分が点滅

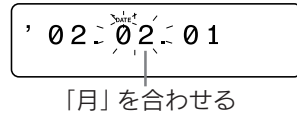
5 **ジョグダイヤルを回して、「年」を合わせ、ENTER を押す。**

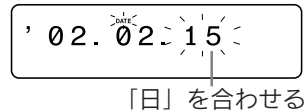
「年」を合わせる

2002年は「02」と合わせてください。

リモコンの < または > を押しても選ぶことができます。
（操作6～9も同じです。）

6 **ジョグダイヤルを回して、「月」を合わせ、ENTERを押す。**

「月」を合わせる

7 **ジョグダイヤルを回して、「日」を合わせ、ENTERを押す。**

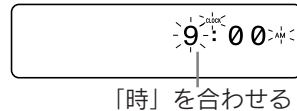
「日」を合わせる

8 **ジョグダイヤルを回して、「時」を合わせ、ENTERを押す。**

「時」を合わせる

時刻は 12 時間制で表示されます。

午前（AM）／午後（PM）の表示に注意してください。

AM 0：00→夜の 12 時

PM 0：00→昼の 12 時

9 **ジョグダイヤルを回して、「分」を合わせ、ENTERを押す。**

「分」を合わせる

約 1.5 秒たつと、もとの表示に戻ります。

時刻を確認するには

電源“OFF（オフ）”のときは…

DISPLAY を押す。

時刻が表示され約 5 秒たつと、もとの表示に戻ります。

電源“ON（オン）”のときは…

❶ **TIMER/DELETE を押す。**

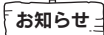
❷ 10 秒以内に…
ジョグダイヤルを回して、時刻を表示させる。
約 10 秒たつと、もとの表示に戻ります。

時刻を修正するには

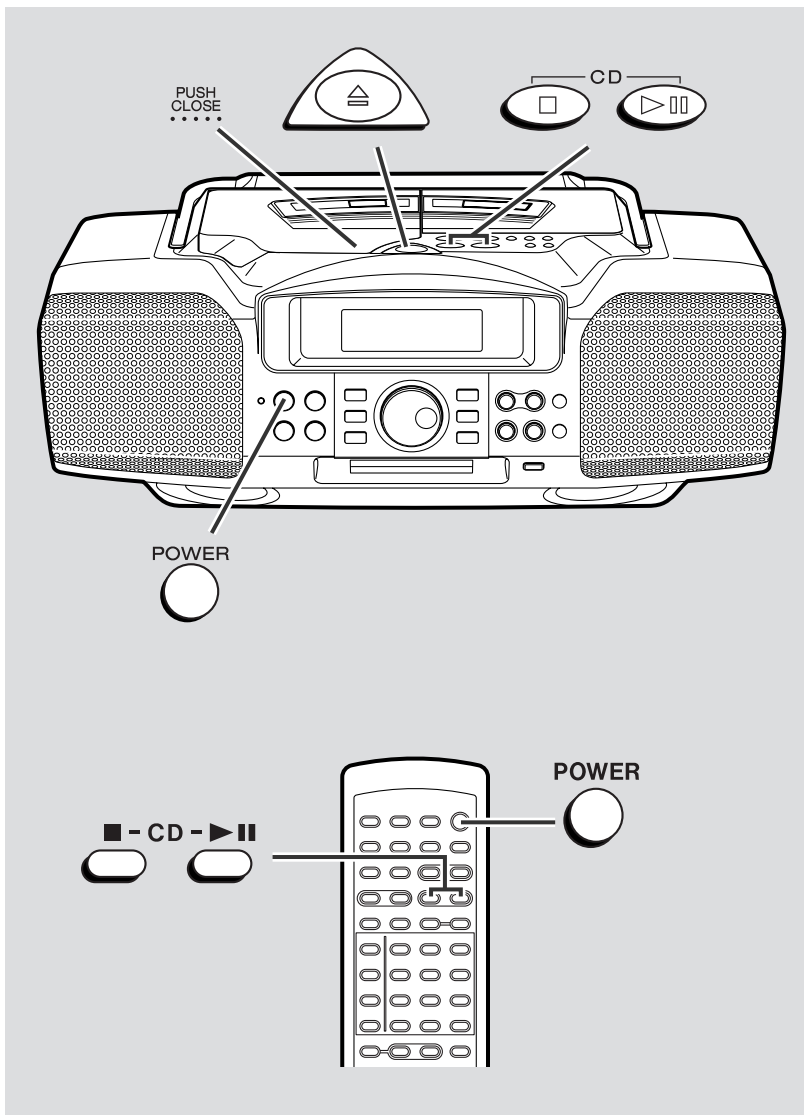
操作 1 からやり直してください。

操作 2 では“SLEEP（スリープ）”のかわりに“STANDBY（スタンバイ）”と表示されます。
また、操作 3 では“TIME ADJUST（タイマー アジャスト）”のかわりに、現在の時刻を表示させます。
操作 4 からは同じ手順です。

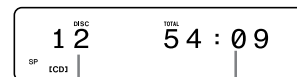
電源コードを抜いたり、停電があったときなどは、約 10 分たつと時計の設定は消えてしまいます。
時刻を確認したとき“TIME ADJUST（タイム アジャスト）”が表示されたら、時計を合わせ直してください。

お知らせ

この製品の時計（年・月・日）は、2001 年 1 月 1 日〜 2099 年 12 月 31 日まで対応しています。

CDを聞く

1 POWER を押して、電源を入れる。

2 CD □ を押して、入力を「CD」にする。

3 ⏏ を押して CD ブタを開け、CD を入れる。

4 PUSH CLOSE 部分を押して、CD ブタを閉める。

5 CD ▷II を押して、再生を始める。

1曲目から順に再生が始まり、最後の曲が終わると自動的に停止します。

■ 音量や音質の調整 ☞ P.29

停止するには

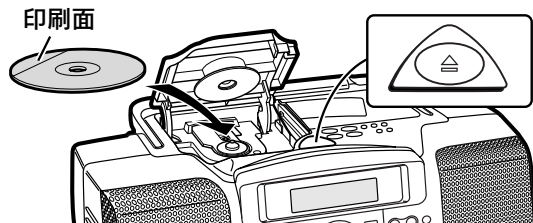
再生中に… CD □ を押す。

一時停止するには

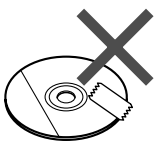
再生中に… CD ▷II を押す。

もう一度押すと、止めた位置から再生します。

■ CDの入れかた

CDブタを開けて、印刷面を上にして入れてください。

■ CDの取り出しかた

CDを停止させたあと… **を押す。**

- **CDを再生しているときにCDブタを開けないでください。**
  CDを傷めたり、故障の原因となることがあります。
- **特殊形状（ハート型や八角形など）のディスクは、使用しないでください。**
  高速回転によりディスクが飛び出し、けがをするおそれがあります。
- CDにセロハンテープやレンタルCDのラベルなどののりがはみだしたり、はがしたあとがあるものは使用しないでください。

お知らせ

- 本体に衝撃を与えたり、振動しやすい場所で使うと、音とびを起こすことがあります。安定した場所でお使いください。
- **CDの内容によっては、音量の上げすぎで音とびを起こすこともあります。そのときは、音量を少し下げてお聞きください。**
- キズがついていたり、汚れているCDを使うと、音とびの原因となります。
- CDを入れて“Can't READ（キャント リード） ※”などのメッセージが表示されたときは、「**こんな表示が出たときは**」をごらんください。（☞ P.80）
- ひらがなや漢字で入力されているCDは、ディスク名が表示されません。

■ 再生できるディスクについて

次のディスクを再生することができます。

ディスクの種類	ディスクの内容
COMPACT disc DIGITAL AUDIO	音声
COMPACT disc DIGITAL AUDIO TEXT	音声 ＋ 文字情報
COMPACT disc DIGITAL AUDIO Recordable COMPACT disc DIGITAL AUDIO ReWritable	音声 ＋ 文字情報

お知らせ

- パソコンなどで文字を入力したディスクでは、正しくディスク名などが表示されないことや、ディスク名の表示に時間がかかることがあります。
- CD-R・CD-RWの再生は、録音した機器やディスクの状態によって、正しく再生できないことがあります。
  そのときは、CD-R・CD-RWを録音する機器の録音／記録スピードや、使用するディスクを換えてみると、再生可能になることがあります。
  くわしくは、録音する機器の取扱説明書をごらんください。

ＣＤを聞く（続き）

■ 曲の頭出しをするには

今の曲の頭から再生するには	次の曲の頭から再生するには
再生中に… **ジョグダイヤルを左に1段回す。** 回し続けると、次々と前の曲番へ移動します。 リモコンの⏮を押しても操作できます。	再生中に… **ジョグダイヤルを右に１段回す。** 回し続けると、次々と後の曲番へ移動します。 リモコンの⏭を押しても操作できます。

前の曲番を選ぶには	次の曲番を選ぶには
停止中に… **ジョグダイヤルを左に1段回す。** 回し続けると、次々と前の曲番へ移動します。 リモコンの⏮を押しても操作できます。	停止中に… **ジョグダイヤルを右に１段回す。** 回し続けると、次々と後の曲番へ移動します。 リモコンの⏭を押しても操作できます。

停止中に聞きたい曲番を表示させたあと再生を始めると、その曲の最初から再生を始めます。

■ 曲を早く戻すには（早戻し）

再生中に…

◀◀ を押し続ける。

- リモコンのときは、＜ を押し続けてください。
- ボタンから指を離すと、その位置から再生します。
- 最初の曲の頭まで行くと、通常の再生になります。

■ 曲を早く送るには（早送り）

再生中に…

▶▶ を押し続ける。

- リモコンのときは、＞ を押し続けてください。
- ボタンから指を離すと、その位置から再生します。
- 最後の曲の終わりまで行くと、“END（エンド）”が表示されます。

一時停止をしているときに、早戻し・早送りの操作をすると、再生中より早く探せます。

- このとき、音は出ませんので時間表示を目安にしてください。
- ボタンから指を離すと、その位置で一時停止状態になります。

■ 停止中に時間表示を切り換えるには

停止中に曲番を選び…

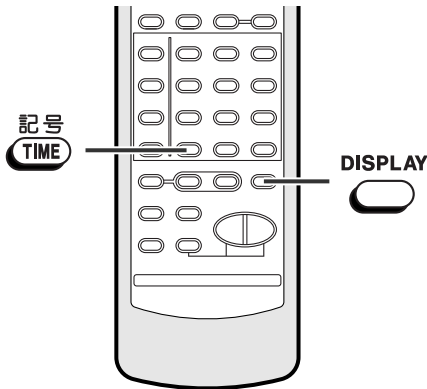
リモコンの TIME をくり返して押す。

選んだ曲の再生時間

2 TRACK 3:27 SP [CD]

⇩

選んだ曲以降の総再生残り時間

2 – TOTAL 24:17 SP [CD]

■ 再生中に時間表示を切り換えるには

再生中に…

リモコンの TIME をくり返して押す。

曲ごとの再生経過時間

1 TRACK 0:03 SP [CD] ▶

⇩

曲ごとの再生残り時間

1 TRACK – 3:12 SP [CD] ▶

⇩

総再生残り時間

1 – TOTAL 27:29 SP [CD] ▶

（ランダム再生中は、表示しません。）

お知らせ

- ジャケットなどに記載されている再生時間には、曲の無音時間が含まれていないものもあります。
  そのため、この製品での表示内容と合わないことがあります。
- 再生中の経過時間や残り時間の表示は、実際の時計の時間と異なることがあります。

■ 再生中に曲名表示やレベルメーターに切り換えるには

再生中に…

DISPLAY をくり返して押す。

再生経過時間

⇩

曲名

（曲名が記録されているCDのみ表示されます。）

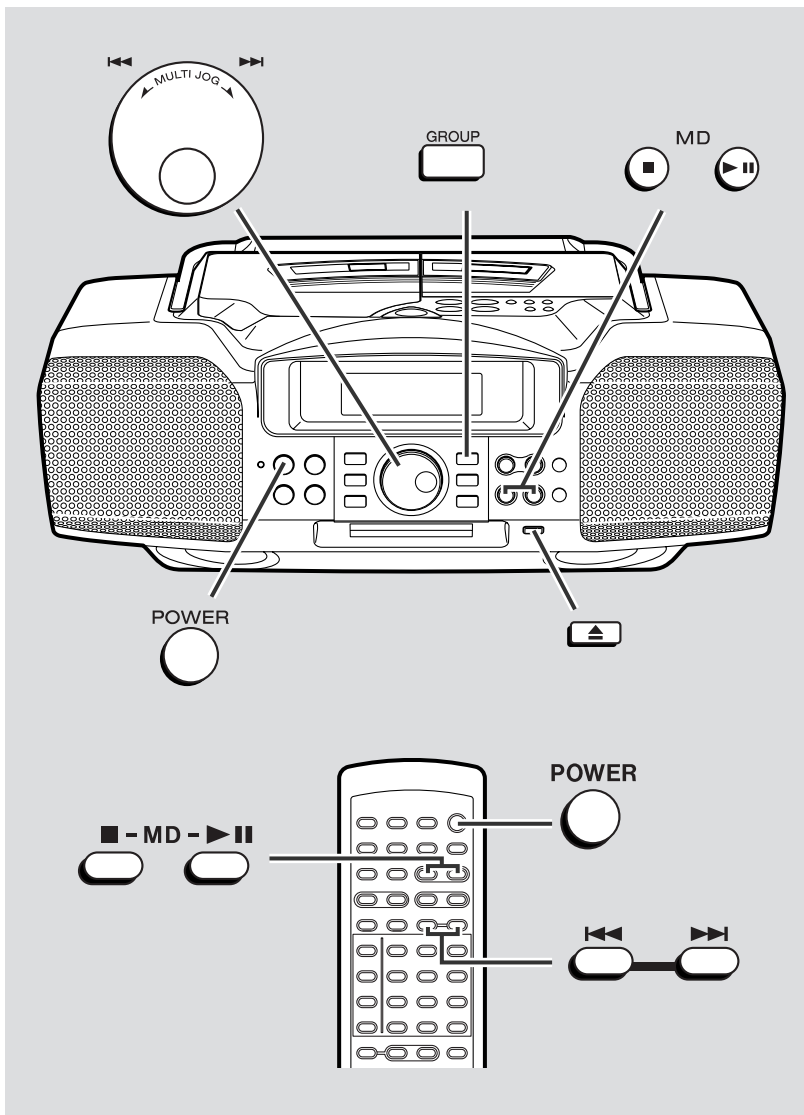
⇩

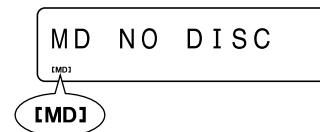
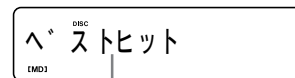
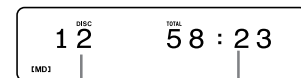
レベルメーター

レベルメーターの表示にすると、再生中はその表示になります。

お知らせ

ひらがなや漢字で入力されているCDは、曲名が表示されません。

ＭＤを聞く

1 POWER ◯ を押して、電源を入れる。

2 MD ⊡ を押して、入力を「MD」にする。

3 MD を入れる。

- グループで録音したMDを入れた場合は、自動的にグループモードになります。(☞ P.22)
- モノラル録音や２倍・４倍長時間録音（ステレオ）で録音された曲も再生できます。(☞ P.32)

4 MD ⏯ を押して、再生を始める。

- 曲名が入っているときは、曲名を表示したあと、再生経過時間を表示します。
- １曲目から順に再生が始まり、最後の曲が終わると自動的に停止します。

■ 音量や音質の調整 ☞ P.29

停止するには

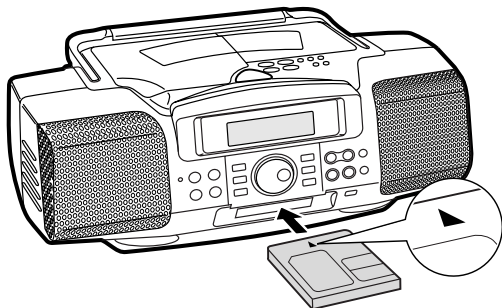
再生中に… MD ⊡ を押す。

一時停止するには

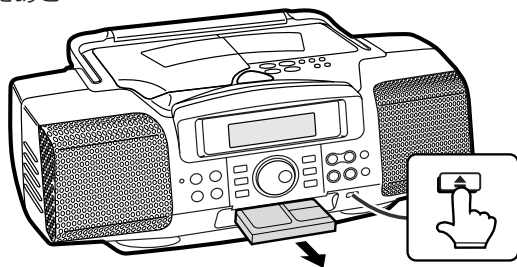
再生中に… MD ⏯ を押す。

もう一度押すと、止めた位置から再生します。

■ MDの入れかた

ラベル面を上にして矢印マークの方向にMDを入れる。

■ MDの取り出しかた

MDを停止させたあと…

⏏ を押す。

ご注意

- **MDを入れるときは、必ず電源を入れてください。**
  電源が切れているときに、無理にMDを押し込むと、故障の原因となります。
  誤ってMDを押し込んだときは、MDを取り出そうとせず、電源を入れて ⏏ を押してください。
- **製品を移動させるときは、必ずMDを取り出し、電源を切ったあとで電源コードを抜いてください。**
  MDを入れたまま移動させると、MDが製品の中につまって、故障の原因となることがあります。

■ 曲の頭出しをするには

今の曲の頭から再生するには	次の曲の頭から再生するには
再生中に… **ジョグダイヤルを左に1段回す。** 回し続けると、次々と前の曲番へ移動します。 リモコンの⏮を押しても操作できます。	再生中に… **ジョグダイヤルを右に1段回す。** 回し続けると、次々と後の曲番へ移動します。 リモコンの⏭を押しても操作できます。

前の曲番を選ぶには	次の曲番を選ぶには
停止中に… **ジョグダイヤルを左に1段回す。** 回し続けると、次々と前の曲番へ移動します。 リモコンの⏮を押しても操作できます。	停止中に… **ジョグダイヤルを右に1段回す。** 回し続けると、次々と後の曲番へ移動します。 リモコンの⏭を押しても操作できます。

停止中に聞きたい曲番を表示させたあと再生を始めると、その曲の最初から再生を始めます。

お知らせ

[文字情報/英語]マークがついている再生専用MD（市販の音楽ソフトなど）は、ディスク名などの文字情報が表示できます。

ＭＤを聞く（続き）

■ 曲を早く戻すには（早戻し）

再生中に…

を押し続ける。

- リモコンのときは、 を押し続けてください。
- ボタンから指を離すと、その位置から再生します。
- 最初の曲の頭まで行くと、通常の再生になります。

■ 曲を早く送るには（早送り）

再生中に…

を押し続ける。

- リモコンのときは、 を押し続けてください。
- ボタンから指を離すと、その位置から再生します。
- 最後の曲の終わりまで行くと、“END（エンド）” が表示されます。

一時停止をしているときに、早戻し・早送りの操作をすると、再生中より早く探せます。

- このとき、音は出ませんので時間表示を目安にしてください。
- ボタンから指を離すと、その位置で一時停止状態になります。

お知らせ

- 使用中は、MD が温かくなりますが、異常ではありません。
- MDは振動に対して音とびしにくくなっていますが、連続した振動に対しては、音がとぎれることがあります。
- MDを操作中に“Can't READ（キャント リード） ※”などのメッセージが表示されたときは、「**こんな表示が出たときは**」をごらんください。（☞ P.80）

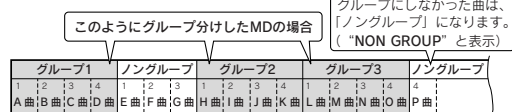
■ グループ録音した MD の再生動作について

グループ録音（☞ P.31）された MD を使用すると、設定されたアルバムごとやアーチストごとなど､好みのグループ別に再生することができます。

グループの録音例：

このようにグループ分けしたMDの場合

グループにしなかった曲は、「ノングループ」になります。（“NON GROUP” と表示）

グループ1				ノングループ			グループ2				グループ3				ノングループ
1	2	3	4	1	2	3	1	2	3	4	1	2	3	4	4
A曲	B曲	C曲	D曲	E曲	F曲	G曲	H曲	I曲	J曲	K曲	L曲	M曲	N曲	O曲	P曲

グループモードに設定したとき（“ ▸GROUP◂ ” が点灯）

グループごとに曲番が1から始まります。

グループ1				ノングループ			グループ2				グループ3				ノングループ
1	2	3	4	1	2	3	1	2	3	4	1	2	3	4	4
A曲	B曲	C曲	D曲	E曲	F曲	G曲	H曲	I曲	J曲	K曲	L曲	M曲	N曲	O曲	P曲

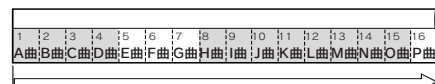
グループを選んで再生することができます。

グループ1				グループ2				グループ3				ノングループ			
1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
A曲	B曲	C曲	D曲	H曲	I曲	J曲	K曲	L曲	M曲	N曲	O曲	E曲	F曲	G曲	P曲

すべてのノングループの曲は最後に再生します。

グループモードを解除したとき（“ ▸GROUP◂ ” が消灯）

連続した曲番になります。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
A曲	B曲	C曲	D曲	E曲	F曲	G曲	H曲	I曲	J曲	K曲	L曲	M曲	N曲	O曲	P曲

聞きたいグループを選ぶには

❶ **グループ録音した MD を入れると、自動的にグループモードになります。（“ ▸GROUP◂ ” が点灯）**

（最初のグループを表示します。）

MD を取り出すと、グループモードは解除されます。

❷ **GROUP を数回押して、聞きたいグループを選ぶ。**

 または を押して選ぶことができます。

グループモードを解除するには

停止中に、MD **を 2 秒以上押す、または** GROUP **を数回押して、“ ▸GROUP◂ ” を消灯させる。**

■ 停止中に時間表示を切り換えるには

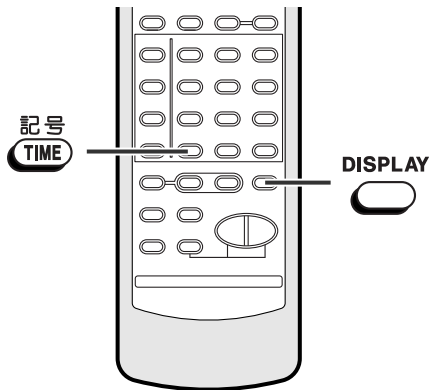
停止中に曲番を選び…
リモコンの TIME をくり返して押す。

選んだ曲の再生時間

2 3:27

⇩

選んだ曲以降の総再生残り時間

2 – 24:17

■ 再生中に時間表示を切り換えるには

再生中に…
リモコンの TIME をくり返して押す。

曲ごとの再生経過時間

⇩

曲ごとの再生残り時間

1 – 3:12

⇩

総再生残り時間

1 – 27:29

（ランダム再生中は、表示しません。）

お知らせ

- ジャケットなどに記載されている再生時間には、曲の無音時間が含まれていないものもあります。
  そのため、この製品での表示内容と合わないことがあります。
- 再生中の経過時間や残り時間の表示は、実際の時計の時間と異なることがあります。
- グループモードのときは、選んだ曲が入っているグループの総再生残り時間を表示します。

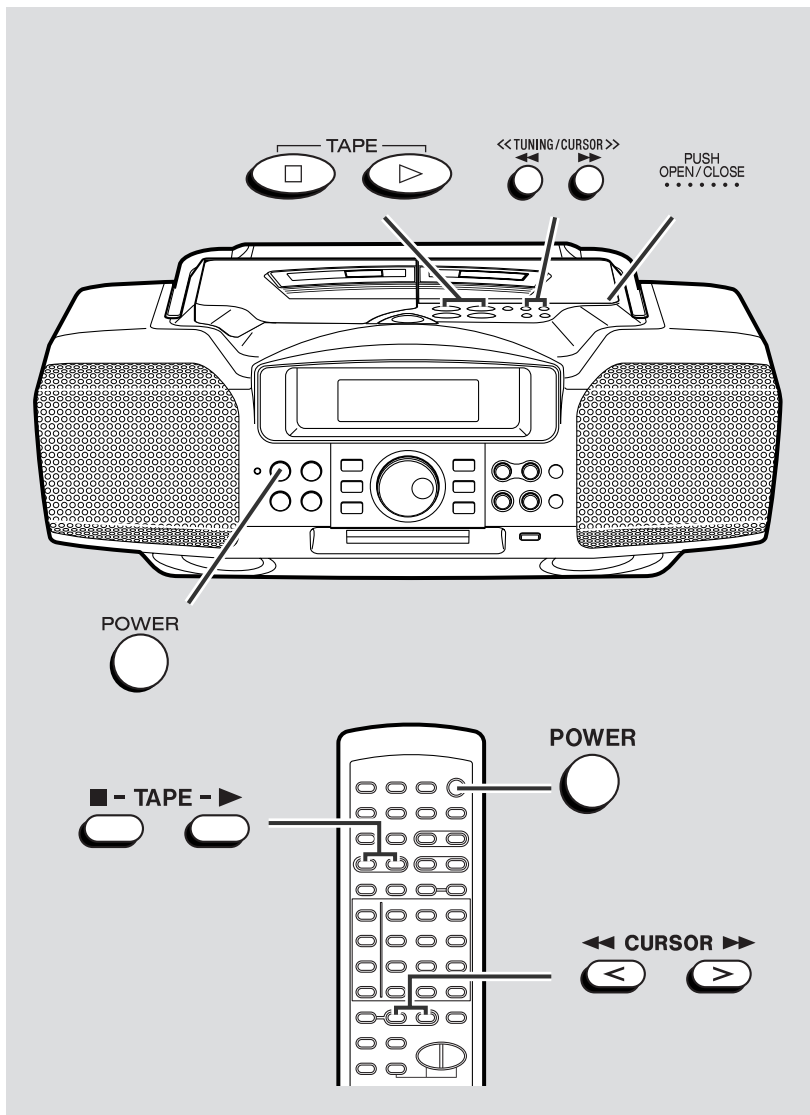
■ 再生中に曲名表示やレベルメーターに切り換えるには

再生中に…
DISPLAY をくり返して押す。

レベルメーターの表示にすると、再生中はその表示になります。

お知らせ

- ［文字情報 英語］マークがついている再生専用MD（市販の音楽ソフトなど）は、曲名などの文字情報が表示できます。
- 再生専用 MD は、録音残り時間・録音日・録音時刻は表示されません。
- ひらがなや漢字で入力されている MD は、曲名は表示されません。

テープを聞く

1 POWER を押して、電源を入れる。

2 TAPE □ を押して、入力を「テープ」にする。

TAPE
SP

3 PUSH OPEN/CLOSE 部分を押して、カセットホルダーを開け、テープを入れる。

4 PUSH OPEN/CLOSE 部分を押して、カセットホルダーを閉める。

5 TAPE ▷ を押して、再生を始める。

- テープが最後まで巻き取られると自動的に停止します。
- 反対の面をお聞きになるときは、一度テープを取り出し、反対の面を上にして再生してください。

■ 音量や音質の調整 ☞ P.29

停止するには

再生中に… TAPE □ を押す。

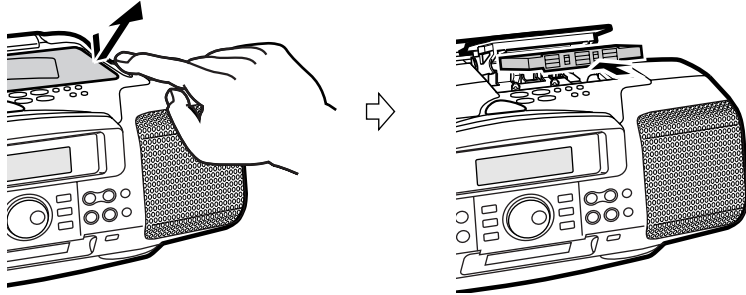
■ 巻戻しや早送りをするには

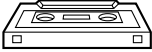
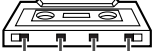
入力が「テープ」のときに…

(巻戻し)または (早送り)を押す。

テープが巻き取られると、自動的に停止します。

■ テープの入れかた

再生したい面を上にして入れてください。

■ テープの取り出しかた

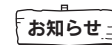
テープを停止させたあと…

PUSH OPEN/CLOSE **を押す。**

テープを取り出すときは、必ずテープを停止してください。

■ 使用できるテープについて

次のテープを使用することができます。

テープの種類	再生	録音
ノーマルテープ	使用できます	使用できます
ハイポジションテープ（検知孔）	使用できます	使用できません
メタルテープ（検知孔）	使用できます	使用できません

テープを入れると、自動的にテープの種類を検出します。

使用中は、テープが温かくなりますが、異常ではありません。

ラジオ放送を聞く

TUNER (BAND)

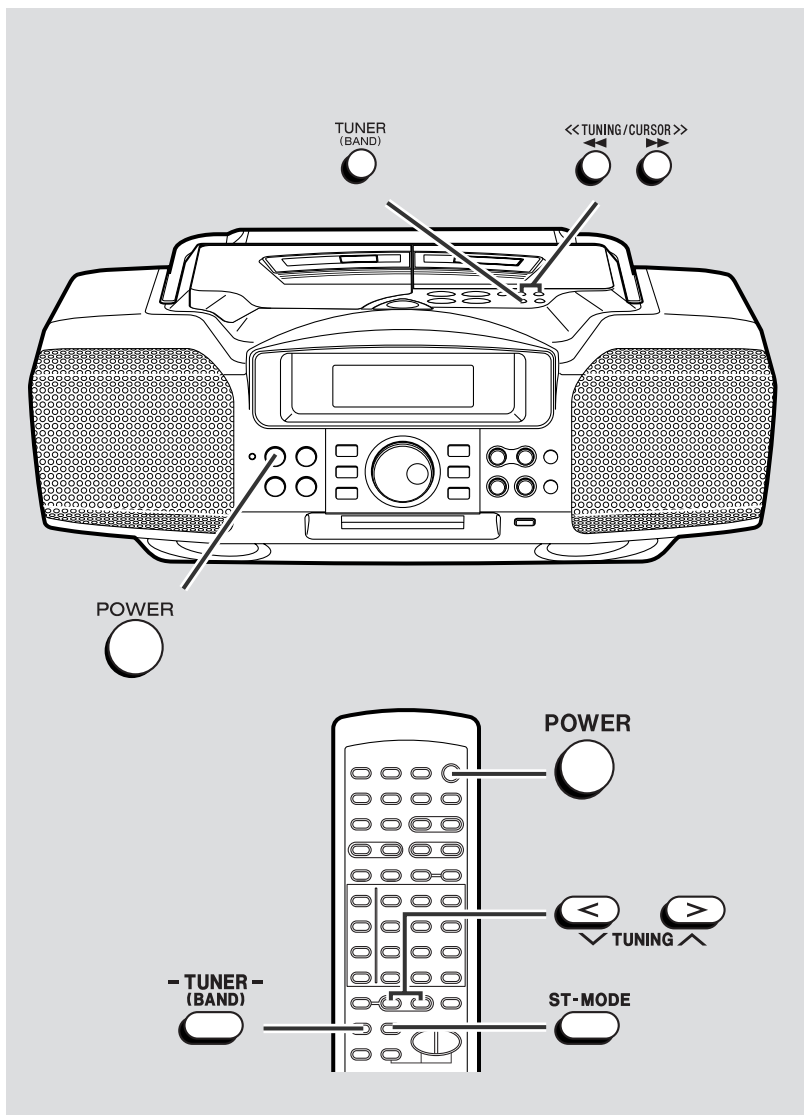
<<TUNING/CURSOR>>

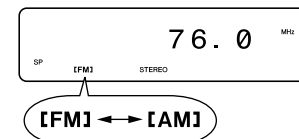
POWER

POWER

TUNER (BAND)

ST-MODE

TUNING

1 POWER を押して、電源を入れる。

2 TUNER (BAND) を押して、「FM」または「AM」を選ぶ。

ボタンを押すたびに、「FM」または「AM」に切り換わります。

3 <<TUNING/CURSOR>> を押して、放送局を選ぶ。

自動同調：ボタンを0.5秒以上押し続けて離すと、電波の強い放送局を自動的に受信します。

手動同調：ボタンを小きざみに押して、希望する放送局を受信します。

テレビ音声は次の周波数で受信できます。

1チャンネル：FM 95.75MHz

2チャンネル：FM 101.75MHz

3チャンネル：FM 107.75MHz

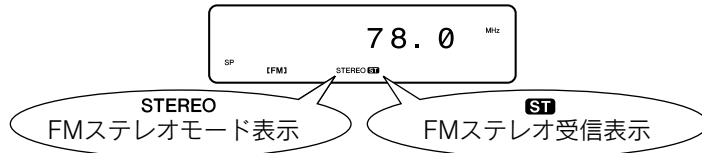
■ 音量や音質の調整 ☞ P.29

FM ステレオ放送を受信するには

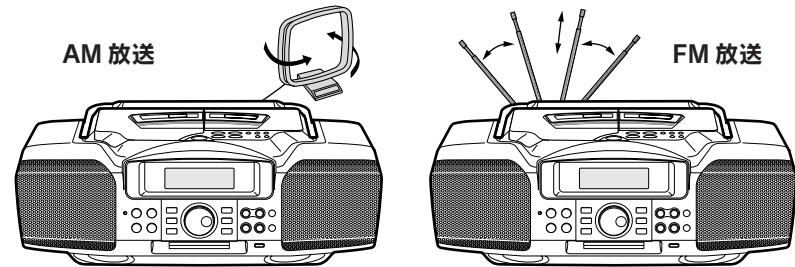
FM を選んでいるときに…

リモコンの ST-MODE を押して、"STEREO" 表示を点灯させる。

STEREO 表示（点灯）	FM ステレオモードです。
STEREO 表示（消灯）	FM モノラルモードです。

FM ステレオ放送を受信すると " ST " 表示が点灯します。

FM ステレオ放送を受信しても電波が弱いと " ST " が点灯しません。このときは、音がでませんので、FM モノラルモードに切り換えて受信してください。

アンテナを調整するには

AM 放送

AM アンテナで調整します。
AMアンテナはできるだけ本体から離れた位置で、方向を変えてください。

FM 放送

FM アンテナで調整します。
長さや方向を変えてください。

お知らせ

- AMアンテナは本体や電源コードから離してください。近づけて使用すると、雑音が入ることがあります。
- 自動同調しているとき、周囲に妨害電波があると、そこで停止することがあります。
  このときは、手動同調をお使いください。
- この製品のテレビ音声受信回路は、FM 放送受信回路と兼用しています。このため、地域によっては、テレビの2または3チャンネルの音声を受信したときに、FM 放送が混信することがあります。
- テレビ音声多重放送は受信できません。
- テレビ音声やAM 放送は、モノラルで受信されますので、ステレオにはなりません。
- テレビ音声を受信中に "**ブー**" という音がしたり、同調が不安定になったときは、アンテナを調整したり、置き場所を変えてください。
- 日本国内のFM 放送は、76～90MHz が使用されていますが、この製品はテレビ音声を受信するために、108MHzまで受信することができます。

放送局を記憶させて聞く

1. 放送局を登録するには

放送局は、AM 放送・FM 放送を合わせて、40 局まで登録できます。

1 登録したい放送局を受信する。（☞ P.26）

FM 放送のときは、ステレオ・モノラルのモードも記憶されます。

2 ENTER を押して、登録モードにする。

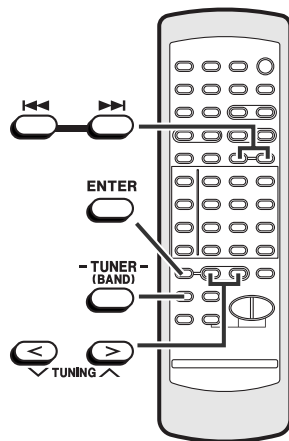
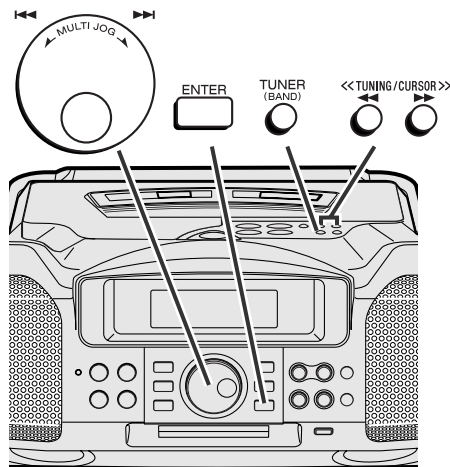
3 5 秒以内に…
ジョグダイヤルを回して、登録する番号を選ぶ。

登録する番号

リモコンの < または > を押しても、選ぶことができます。

4 5 秒以内に…
ENTER を押す。

すでに登録されている番号に登録すると、前の登録内容は消えます。

他の放送局を登録するには、操作 1 からの手順をくり返します。

2. 登録した放送局を呼び出すには

1 TUNER (BAND) を押す。

2 ジョグダイヤルを回して、登録した番号を呼び出す。

登録した番号

リモコンの ⏮ または ⏭ を押しても、登録した番号を呼び出すことができます。

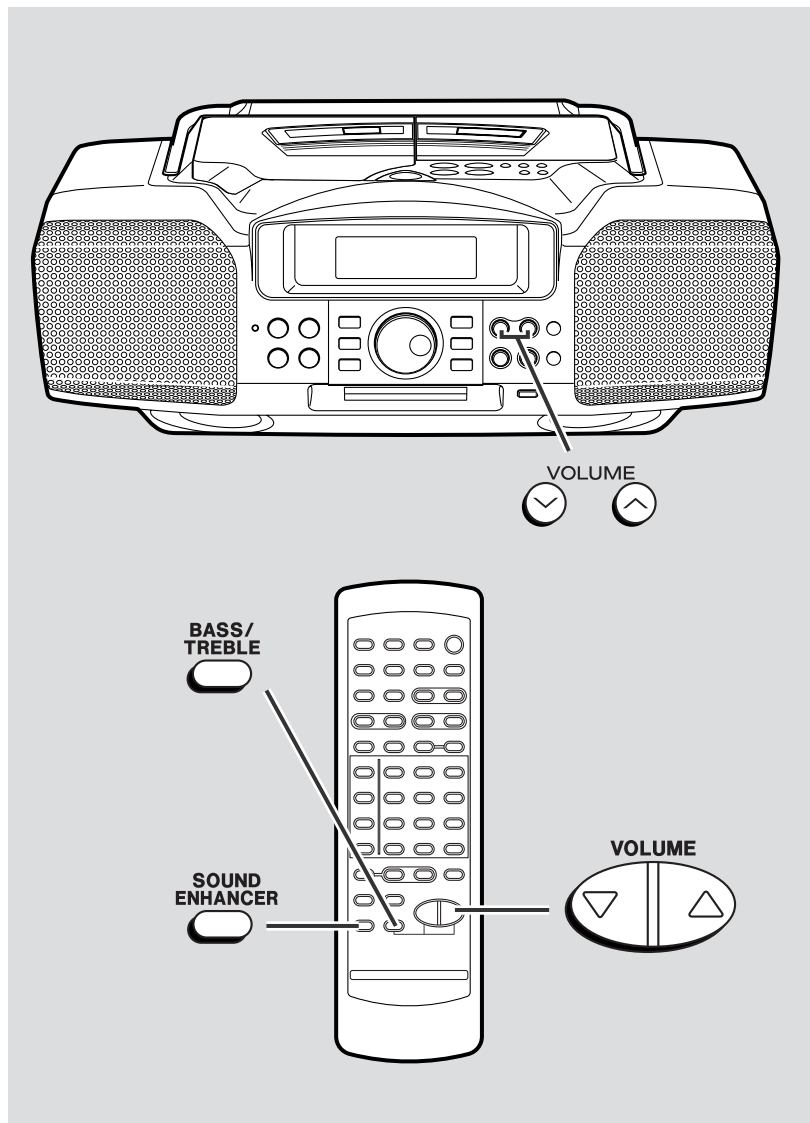
■ リモコンのダイレクトボタンを使うと便利です

1 ～ 10 局目…	1 ～ 10/0	で登録した番号を選ぶ。
11 ～ 40 局目…	>10	を押したあと、登録した番号を選ぶ。
例）28 局目	>10 → 2 8	ボタンを続けて押すときは、5秒以内に操作してください。

1 日以上電源コードを抜いていたり、停電があると、登録した放送局は消えます。
そのときは、もう一度登録し直してください。

3 章 CD・MD・テープ・ラジオの聞きかた

音量や音質を調整する

VOLUME
BASS/TREBLE
SOUND ENHANCER

音量を調整するには

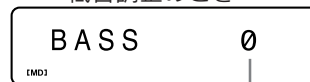
VOLUME（小）または VOLUME（大）を押す。

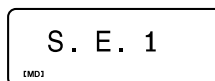
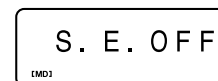
VOLUME 20

音量0（小）～40（大）

音質（低音・高音）を変えるには

❶ リモコンの BASS/TREBLE をくり返し押して、“BASS（バス）”（低音）または“TREBLE（トレブル）”（高音）を選ぶ。

❷ ３秒以内に、リモコンの VOLUME を押す。

音にメリハリをつけるには　（サウンドエンハンサー）

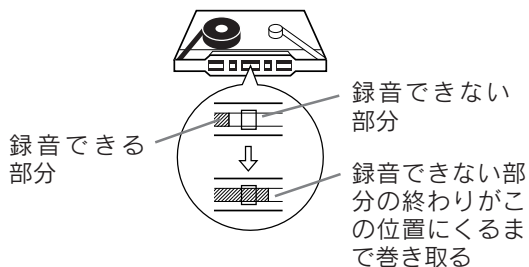
リモコンの SOUND ENHANCER をくり返し押して、“S.E.1”、“S.E.2”、“S.E.OFF”を選ぶ。

音のメリハリが強調される	音のメリハリがさらに強調される	音のメリハリを強調しないとき
S. E. 1	S. E. 2	S. E. OFF

録音する前に、知っておいていただきたいこと

試し録音について

- 大切な録音をする前に、あらかじめ試し録音をして、正常に録音されることを確かめてください。(CDからMDに試し録音するときは、定速で録音してください。)
- 本機を使用中に、万一この製品の不具合により、録音されなかったとき、もしくは消去されたときの内容の補償については、ご容赦ください。

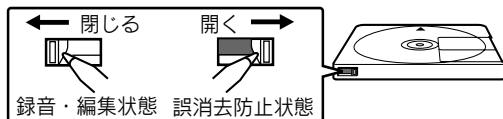
音楽著作権について

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。(☞ P.78)

テープの始めの透明部分について

透明部分（リーダーテープ）には録音できませんので、あらかじめ巻き取っておいてください。巻き取っていないと、録音したつもりでも最初の数秒間は録音されません。

MDの誤消去防止について

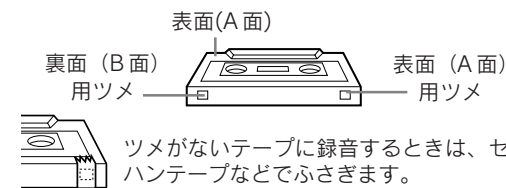
MDに録音や編集（☞ P.32、54）をするときは、誤消去防止用ツマミが閉じていることを確かめてください。

誤消去防止用ツマミが開いていると"PROTECTED(プロテクテッド)"と表示され、録音や編集ができません。

録音が終わったあとは、大切な録音を誤って消さないために、誤消去防止用ツマミを開いておくことをおすすめします。

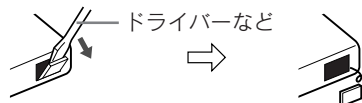
テープの誤消去防止について

テープに録音をするときは、誤消去防止用ツメがあることを確かめてください。

テープには、表面（A面）と裏面（B面）に誤消去防止用のツメがついています。

ツメがないテープに録音するときは、セロハンテープなどでふさぎます。

誤消去防止用ツメが折ってあると"PROTECTED(プロテクテッド)"と表示され、録音ができません。

大切な録音を誤って消さないために、録音が終わったあとに、誤消去防止用ツメをとりのぞいておきます。

ドライバーなど

MDのTOC(トック)（Table of Contents）について

TOCとは、曲番や音声を認識するための目次情報です。
再生時の頭出しがすばやくできたり、空いている場所に録音できるのは、このTOCでMD全体を管理しているからです。
録音や編集をすると、画面に"TOC"が表示されます。

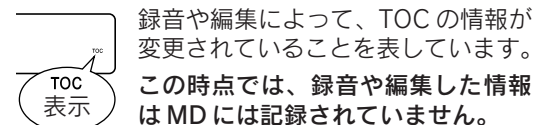
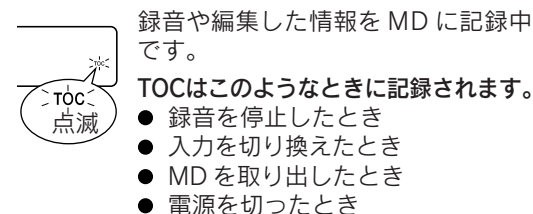
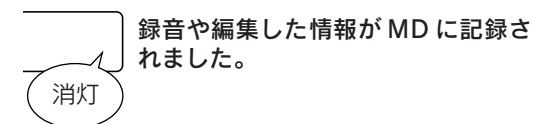
"TOC"の表示中は…

録音や編集によって、TOCの情報が変更されていることを表しています。
この時点では、録音や編集した情報はMDには記録されていません。

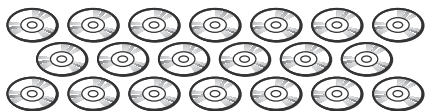
"TOC"の点滅中は…

録音や編集した情報をMDに記録中です。
TOCはこのようなときに記録されます。
- 録音を停止したとき
- 入力を切り換えたとき
- MDを取り出したとき
- 電源を切ったとき

"TOC"が消灯すると…

録音や編集した情報がMDに記録されました。

"TOC"が表示中または点滅中に電源コードを抜いたり、本体に衝撃を与えないでください。録音や編集した情報が記録されません。

■長時間録音について

この製品は、4倍の長時間録音ができるので、1枚のMDにたくさんの曲を録音することができます。（MDLP 対応）

■グループ録音について

歌手やアルバムごとに、グループに分けて録音（最大99グループ）することができます。そのMDは、グループを選んで再生することができます。

グループモードを設定して録音すると

グループ1				グループ2				グループ3			
1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
A曲	B曲	C曲	D曲	E曲	F曲	G曲	H曲	I曲	J曲	K曲	L曲

グループごとに曲番が１から始まります。

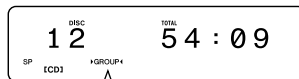
グループモードを解除して録音すると

ディスク名											
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
A曲	B曲	C曲	D曲	E曲	F曲	G曲	H曲	I曲	J曲	K曲	L曲

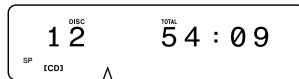
連続した曲番になります。

■グループモードを設定するには

録音したい入力を選んで…

GROUP を押して、“▶GROUP◀”を点灯させる。

■グループモードを解除するには

停止中に…

GROUP を押して、“▶GROUP◀”を消灯させる。

お知らせ

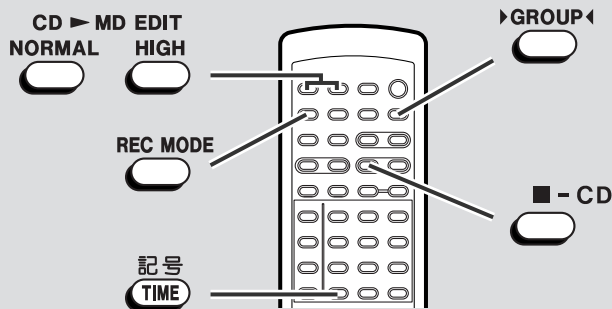
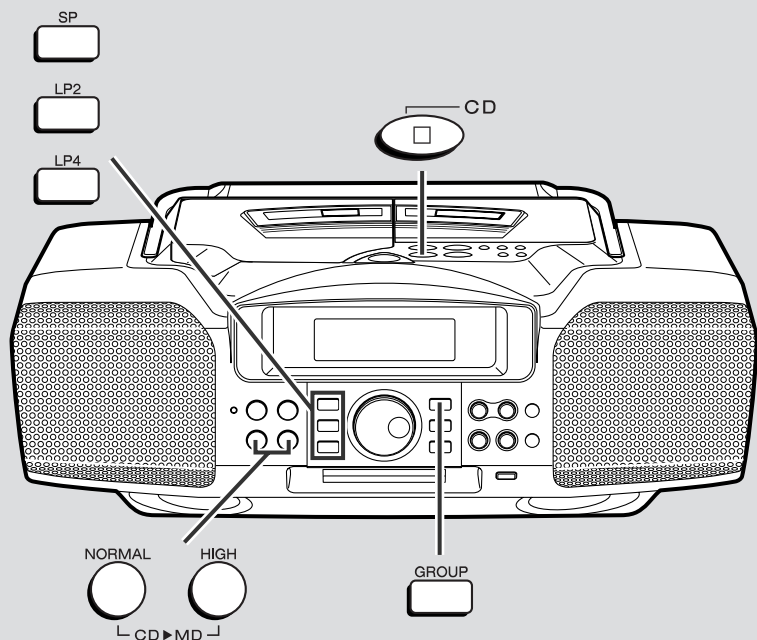
グループ録音したMDを他の機器で録音または編集すると正しく動作しないことがあります。

ご注意

- **テレビ・パソコン・携帯電話などの機器の近くでは、録音しないでください。**
  録音に雑音が入ることがあります。そのときは、それらの機器の電源を切るか、この製品との距離をできるだけ離してお使いください。
- CDのキズ、汚れや記録状態により、倍速で録音したMDに音切れや雑音が生じることがあります。このときは、定速で録音してください。
- 録音中､本体に衝撃や振動を与えないでください。音とびを起こす原因となります。

お知らせ

- 録音中に、音量・音質・サウンドエンハンサーを調整しても、録音には影響ありません。
- MDに録音をする前に日付・時刻を合わせておくと、録音した日時が記録されます。
  （録音中に、日付・時刻を合わせても、録音日時は記録されません。）
- 再生専用MD（市販の音楽ソフト）には録音できません。
- グループ録音時に、“? Gr.Form（グループフォーム）”のあと“NewForm.OK?（ニューフォーム）”と表示された場合、
  ディスク名を消しても良いときは：
  ENTER を押してください。
  ディスク名を消したくないときは：
  MD ■ を押して、録音を停止してください。

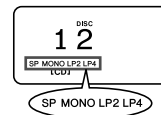
CDからMDへ録音する

1 CD を押して、入力を「CD」にする。

2 再生するCDを入れる。

3 録音用MDを入れる。

4 SP、LP2またはLP4を押して、録音モードを選ぶ。

モノラル録音(MONO)を選ぶには、リモコンのREC MODEをくり返し押して、"MONO"(モノ)を表示させます。

DISC 1 2
SP MONO LP2 LP4
SP MONO LP2 LP4

表示	録音モード	録音時間(80分のMDに録音する場合)
SP	ステレオ録音	最大80分
LP2	2倍長時間録音(ステレオ)	最大160分
LP4	4倍長時間録音(ステレオ)	最大320分
MONO	モノラル録音	最大160分

- 録音中は切り換えができません。
- 録音モードは次に変更するまで変わりません。

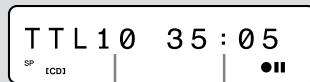
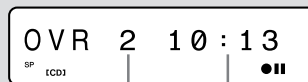
5 録音を開始する。

定速で録音するとき

NORMAL ◯ を押す。

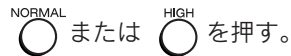
倍速で録音するとき

HIGH ◯ を押す。

- 録音はデジタル録音になります。
- 録音が終わると、CD と MD が自動的に停止します。

■ 倍速録音の制約について ☞ P.53

録音の途中で停止するには

録音中に… **を押す。**

CD と MD が停止したあと、MD に曲番を書き込みます。
録音中に一時停止することはできません。

グループモードを設定して録音するには

1 32 ページの操作 1 ～ 4 を行う。

2 GROUP を押して、“ ▸GROUP◂ ” を点灯させる。

グループ録音の設定は次に変更するまで変わりません。

3

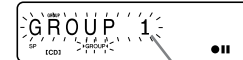
定速で録音するとき

NORMAL ◯ を押す。

倍速で録音するとき

HIGH ◯ を押す。

4 GROUP を押して、録音したいグループを選ぶ。

リモコンの ＜ または ＞ を押しても選ぶことができます。

5 NORMAL ◯ または HIGH ◯ をもう一度押して、録音を開始する。

- 録音はデジタル録音になります。
- 録音が終わると、CD と MD が自動的に停止します。

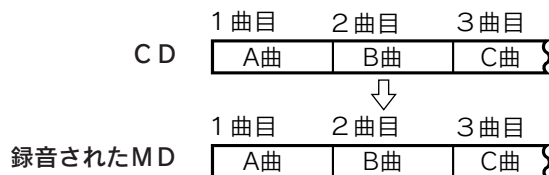
CDからMDへ録音する（続き）

■ 曲番・曲名について

CDから録音したときは、CDと同じ位置に曲番がつきます。
CDに曲名が入っているときは、CDと同じ曲名がつきます。

	1曲目	2曲目	3曲目
CD	A曲	B曲	C曲

⇩

	1曲目	2曲目	3曲目
録音されたMD	A曲	B曲	C曲

- CDによっては、CDの曲番・曲名と録音されたMDの曲番・曲名が一致しないことがあります。
- CDに曲名が入っていても、文字情報のコピーに規制があるものがあります。
  そのときは、録音開始時に"TextProtect（テキストプロテクト）"と表示され、曲名はつきません。
- CDの曲が短いときは、曲名がコピーされないことがあります。

■ MDの4倍長時間録音（LP4）についてのご注意

4倍長時間録音（LP4）は、特殊な圧縮方法によって、長時間のステレオ録音を実現しているため、ごくまれに雑音が録音される場合があります。

音質を重視する録音を行うときには、ステレオ（SP）または2倍長時間録音（LP2）をおすすめします。

お知らせ

- 2倍・4倍長時間録音（LP2・LP4）をした曲は、2倍・4倍長時間再生に対応していない機器では再生できません。
  対応していない機器で再生すると、"NOT AUDIO（ノット オーディオ）"が表示され、無音状態となります。
  （機器によっては、動作・表示の異なる場合があります。）
- CDのキズ、汚れや記録状態により、倍速で録音したMDに音切れや雑音が生じることがあります。このときは、定速で録音してください。
- 文字情報が入っているCDを録音したときは、曲名が自動的に記録されます。曲名を変更するには、録音が終了したあと行ってください。

CDの途中の曲からMDへ録音するには（シンクロ録音）

❶ **CD □ を押して、録音したいCDを入れる。**

❷ **ジョグダイヤルを回して、録音したい曲番を選ぶ。**

❸ **録音モードを選ぶ。（☞ P.32）**

❹ （グループ録音するときのみ）
GROUP を押して、"▶GROUP◀"を点灯させる。

❺ **●MD REC を押して、録音の一時停止状態にする。**

❻ （グループ録音するときのみ）
GROUP を押して、録音したいグループを選ぶ。

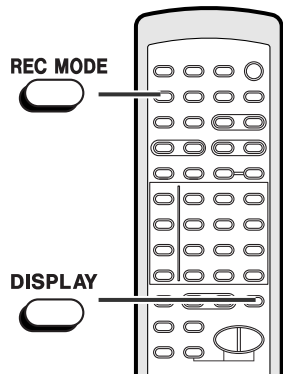
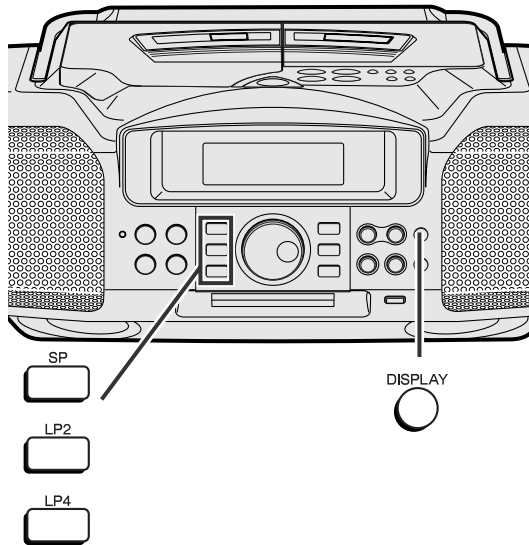
❼ **CD ▷II を押して、録音を開始する。**

CDの再生が終わるとMDも自動的に停止し、録音の一時停止状態になります。
録音を停止するには、MD ■ を押す。

お知らせ

シンクロ録音のときは、倍速では録音できません。

4章 MDやテープへの録音

■ 録音モードや録音残り時間を確かめるには

停止中に…

入力を「MD」にして SP LP2 または LP4 を押す。

（それぞれの録音モードに合わせて残り時間が表示されます。）

ステレオ録音モードでの録音残り時間

SP -022:20

2倍長時間録音モードでの録音残り時間

LP2 -044:40

4倍長時間録音モードでの録音残り時間

LP4 -089:20

モノラル録音（MONO）での残り時間を確かめるには、リモコンの REC MODE をくり返し押して“MONO（モノ）”を表示させてください。

モノラル録音モードでの録音残り時間

MONO-044:40

- 録音残り時間を表示したあと、もとの表示に戻ります。
- 次に録音を開始するときは、ここで確認したモードで録音を開始します。

■ 録音中の表示を切り換えるには

録音中に…

DISPLAY をくり返して押す。

CD 再生経過時間

⇩

MD の曲名表示

12 NO NAME

（録音中に、曲名をつけたときは曲名が表示されます。）

⇩

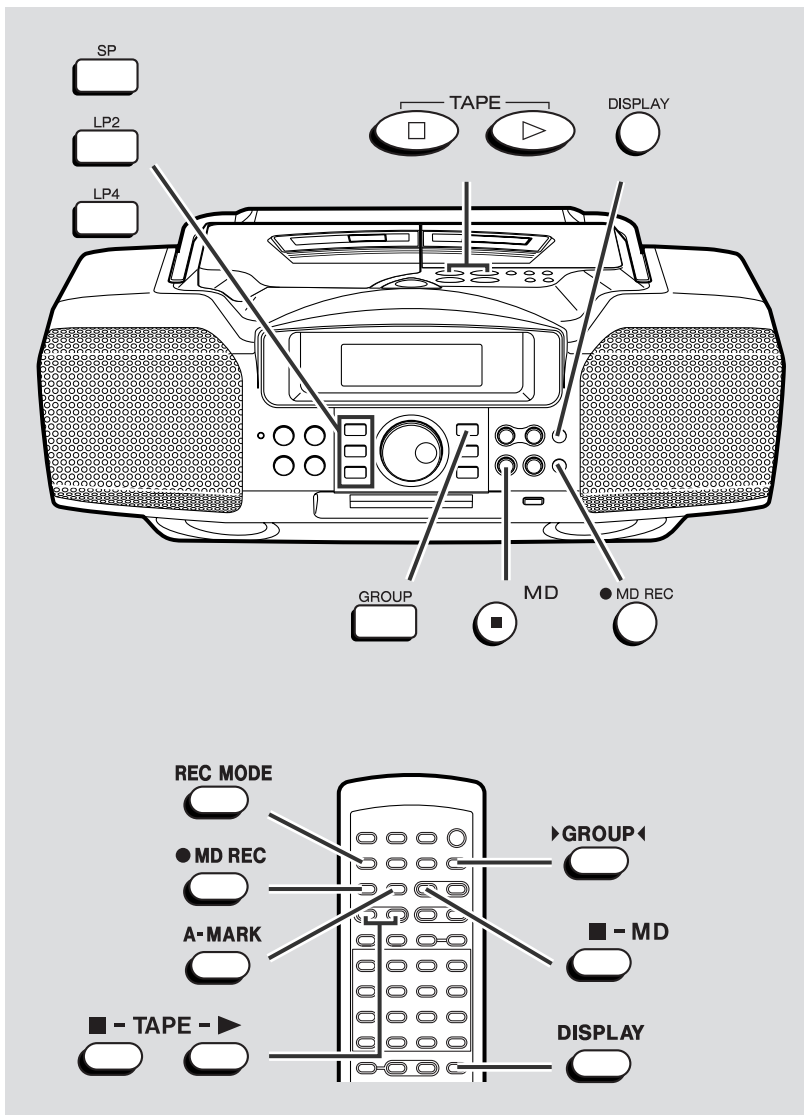
レベルメーター

⇩

MD の残り時間

12 -022:20

- レベルメーターやMDの録音残り時間に切り換えると、録音中はその表示のままになります。録音を停止すると、もとの表示に戻ります。
- モノラル録音モード（MONO）にしても、録音中のレベルメーターはステレオ表示されます。

テープから MD へ録音する

1 再生するテープを入れて、TAPE □ を押す。

再生する面を上にして入れてください。

2 録音用 MD を入れる。

3 SP、LP2 または LP4 を押して、録音モードを選ぶ。

モノラル録音（MONO）を選ぶときは、リモコンの REC MODE をくり返し押して“MONO”を表示させてください。

4 リモコンの A-MARK を押して、オートマーク の設定を切り換える。

オートマーク「オン」	オートマーク「オフ」
A. MARK ON	A. MARK OFF
再生音に1秒以上の無音部分があると、MD に曲番が自動的につきます。	1 回の録音が、ひと続きの曲として MD に録音されます。

オートマークは、入力が「TAPE」や「AUX」のときに選べます。

5 （グループ録音するときのみ）

GROUP を押して、“▸GROUP◂”を点灯させる。

グループ録音の設定は次に変更するまで変わりません。

6 ● MD REC を押す。

TAPE ●II

録音の一時停止状態になります。

7 （グループ録音するときのみ）

GROUP を押して、グループを選ぶ。

リモコンの < または > を押しても選ぶことができます。

8 **TAPE ▷ を押して、録音を始める。**

- テープが再生され、録音が始まります。
- テープの再生が終わると、MD は録音の一時停止状態になります。

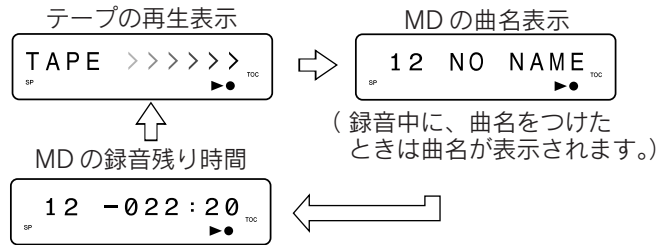
録音の途中で停止するには

録音中に… MD ■ **を押す。**

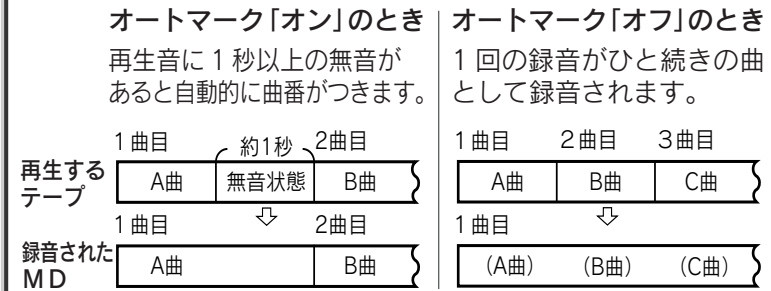
MD に曲番を書き込んだあと MD が停止します。

■ 録音中の表示を切り換えるには

録音中に…

DISPLAY **をくり返して押す。**

MD の録音残り時間に切り換えると、録音中はその表示のままになります。録音を停止すると、もとの表示に戻ります。

■ 曲番について

オートマーク「オン」のとき	オートマーク「オフ」のとき
再生音に 1 秒以上の無音があると自動的に曲番がつきます。	1 回の録音がひと続きの曲として録音されます。

録音を停止すると…

次に録音を再開したときは、曲番が 1 つ増えます。

録音中に自分で曲番をつけるには

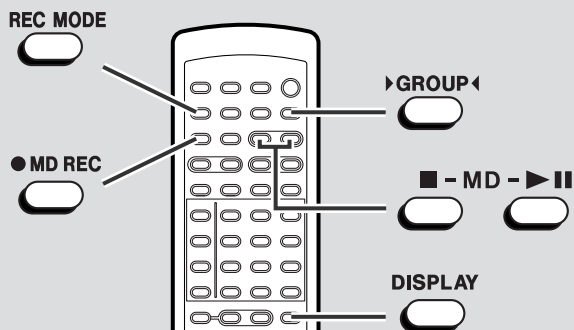
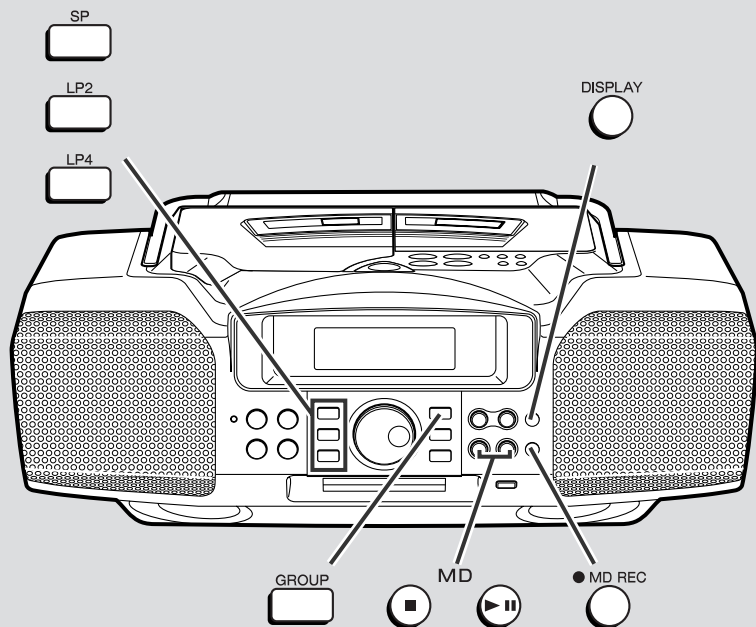
オートマークの設定に関係なく、好きな所で曲番をつけることができます。

曲番をつけたい位置で… ● MD REC **を押す。**

曲番が 1 つ増えて、録音はそのまま続きます。
曲番をつけたあと、約４秒間は次の曲番をつけることができません。

お知らせ

- テープの再生時間がMDの録音できる時間より長いときは、途中まで録音してテープと MD が停止します。
- 雑音の多いテープをMDに録音すると、オートマークが正しく働かないことがあります。このときは、録音が終わったあと、MD編集（コンバイン・デバイド ☞ P.62、63）で曲番を修正してください。

ラジオ放送を MD へ録音する

1 録音したい放送局を受信する。

2 録音用 MD を入れる。

3 SP、LP2 または LP4 を押して、録音モードを選ぶ。

モノラル録音（MONO）を選ぶときは、リモコンの REC MODE をくり返し押して“MONO”を表示させてください。

4 （グループ録音するときのみ）

GROUP を押して、“▸GROUP◂”を点灯させる。

グループ録音の設定は次に変更するまで変わりません。

5 ● MD REC を押す。

録音の一時停止状態になります。

6 （グループ録音するときのみ）

GROUP を押して、グループを選ぶ。

リモコンの < または > を押しても選ぶことができます。

7 MD ▶II を押して、録音を始める。

MD の録音残り時間がなくなると、
MD は停止します。

録音を一時停止するには

録音中に… MD ▶II を押す。

もう一度押すと、録音が再開します。

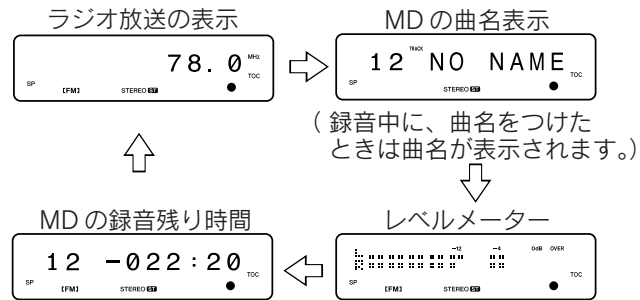
録音を停止するには

録音中に… MD ■ を押す。

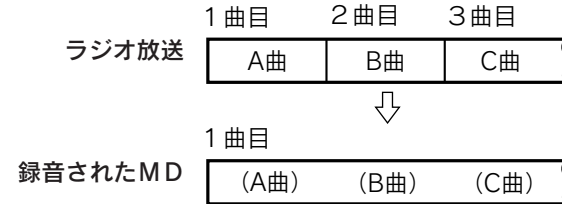
MD に曲番を書き込んだあと、MD が停止します。

■ 録音中の表示を切り換えるには

録音中に…

DISPLAY をくり返して押す。

- レベルメーターやMDの録音残り時間に切り換えると、録音中はその表示のままになります。録音を停止すると、もとの表示に戻ります。
- モノラル録音（MONO）モードにしても、録音中のレベルメーターはステレオ表示されます。

■ 曲番について

ラジオ放送から録音したときは、1回の録音がひと続きの曲として録音されます。

録音を停止したり、一時停止すると…

次に録音を再開したときは、曲番が１つ増えます。

録音中に自分で曲番をつけるには

曲番をつけたい位置で… ● MD REC を押す。

曲番が１つ増えて、録音はそのまま続きます。

曲番をつけたあと、約４秒間は次の曲番をつけることができません。

お知らせ

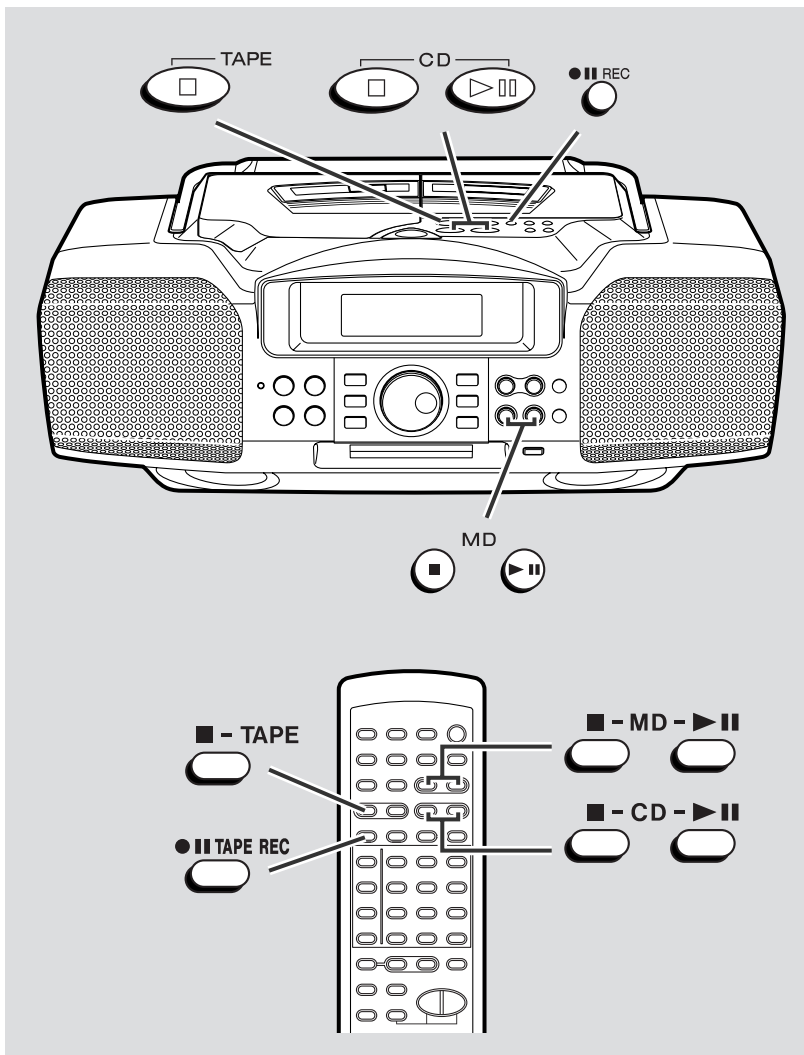
AM放送を録音するときは、録音の一時停止中に、AMアンテナを本体から離して、AM放送が最もきれいに聞こえるように調整しておいてください。

CD や MD からテープへ録音する

録音用のテープは、ノーマルテープを使用してください。
（ハイポジションテープやメタルテープは使用できません。）

TAPE □　CD □ ▷II　●II REC

MD ■ ►II

■－TAPE　●II TAPE REC　■－MD－►II　■－CD－►II

1

CD から録音するとき

録音したい CD を入れて…

CD □ **を押す。**

MD から録音するとき

録音したい MD を入れて…

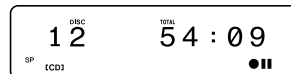
MD ■ **を押す。**

2 録音用のノーマルテープを入れる。

録音する面を上にしてください。

3 ●II REC（テープ）を押す。

録音の一時停止状態になります。

12　54：09　SP [CD] ●II

リモコンの●II TAPE RECを押しても操作できます。

4

CD から録音するとき

CD ▷II **を押す。**

MD から録音するとき

MD ►II **を押す。**

1　3：17　SP [CD] ►●

- CD または MD が再生され、録音が始まります。
- CD または MD の再生が終わると、テープは録音の一時停止状態になります。

録音を停止するには

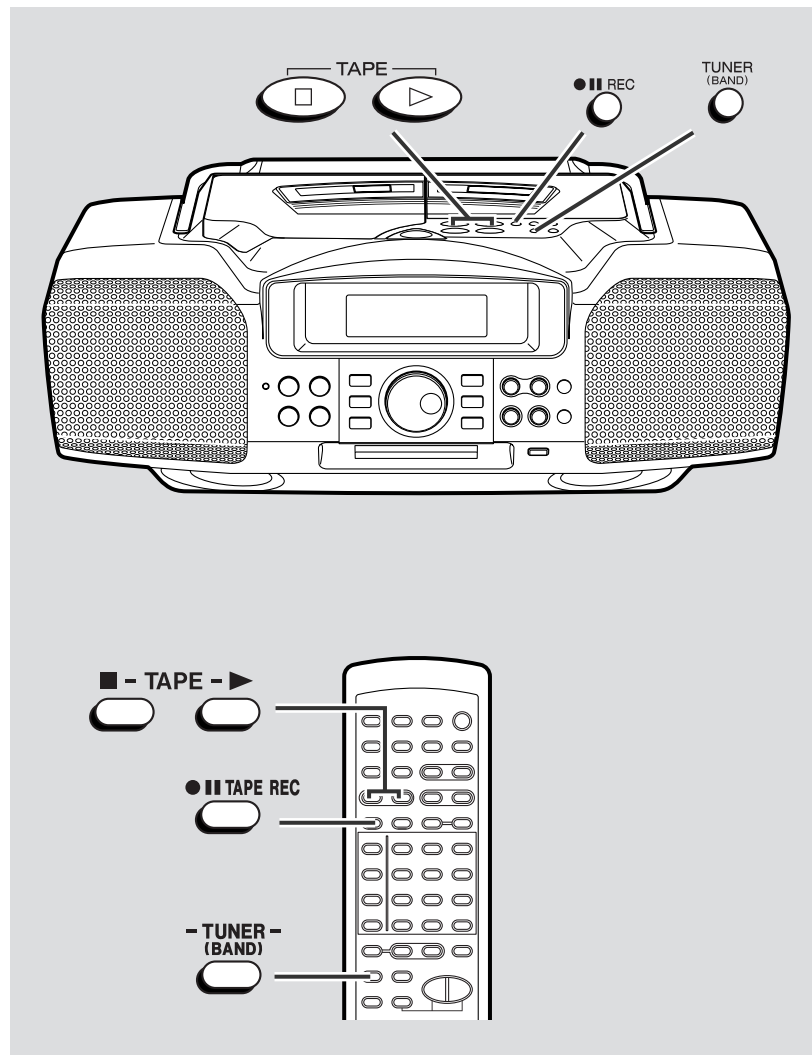
TAPE □ を押す。

CD（または MD）とテープが停止します。

■ CDやMDの再生時間がテープ片面の録音できる時間より長いとき

テープ片面の最後まで録音されると、CD または MD は再生の一時停止状態になります。
テープを裏返して ●II REC（テープ）を押し、CD ▷II または MD ►II を押すと、停止した曲の頭から録音が開始されます。

ラジオ放送をテープへ録音する

録音用のテープは、ノーマルテープを使用してください。
（ハイポジションテープやメタルテープは使用できません。）

1 **録音したい放送局を受信する。**

2 **録音用のノーマルテープを入れる。**

録音する面を上にしてください。

3 **●II REC（テープ）を押す。**

録音の一時停止状態になります。

リモコンの●II TAPE RECを押しても操作できます。

4 **TAPE ▷ を押して、録音を始める。**

片面への録音が終わると、テープは停止します。

録音を一時停止するには

●II REC（テープ)を押す。

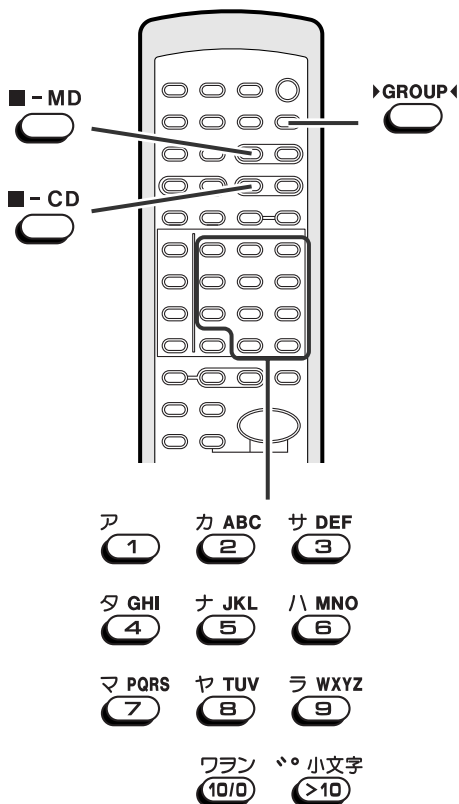
録音を再開するには、TAPE ▷ を押す。

録音を停止するには

TAPE □ を押す。

■ 録音中にビート音がでるとき

AM放送の録音中にビート音（“**ピー音**” や “**ビー音**”）がでるときは、本体背面のビートキャンセルスイッチを、ビート音の少ない位置に切り換えてください。

聞きたい曲から聞く（ダイレクト選曲）

1

CDを操作するとき

CDを入れたあと…

■-CD **を押す。**

MDを操作するとき

MDを入れたあと…

■-MD **を押す。**

グループで録音したMDを入れた場合は、自動的にグループモードになります。（☞ P.22）

2 （グループで録音したMDを入れたときのみ）

GROUP を押して、聞きたい曲のあるグループを選ぶ。

< または > を押しても選ぶことができます。

3 **1 ～ >10 で聞きたい曲番を指定する。**

指定した曲から再生が始まります。

11～99曲目を指定するときは >10 を押して指定する。

例）28曲目　>10 → 2 8

100曲目以降は（MDのみ）>10 を2回押して指定する。

例）105曲目　>10 >10 → 1 10/0 5

お知らせ

- ダイレクトボタンを続けて押すときは、5秒以内に操作してください。
- ランダム再生（☞ P.43）やプログラム選曲（☞ P.44）を設定しているときは、ダイレクト選曲はできません。

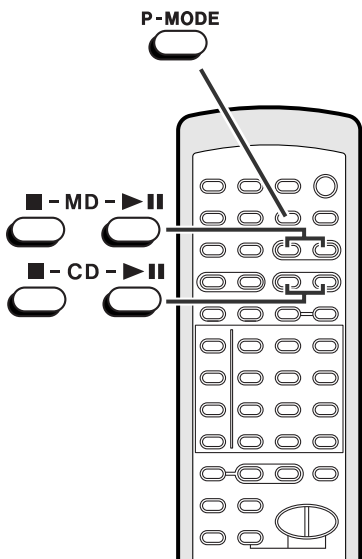
くり返して聞く・順不同で聞く（リピート再生・ランダム再生）

P-MODE
■-MD-▶II
■-CD-▶II

1

CDを操作するとき

CDを入れたあと…

■-CD を押す。

MDを操作するとき

MDを入れたあと…

■-MD を押す。

2 **P-MODE を押して、再生モードを選ぶ。**

ノーマル再生	リピート再生	ランダム再生
NORMAL	REPEAT（点灯）	RANDOM（RANDOM 点灯）

3 **再生を開始する。**

CD-▶II を押す。

MD-▶II を押す。

	CDのとき/MDのグループモードを解除したとき（“▶GROUP◀” 消灯）の動作	MDのグループモードにしたとき（“▶GROUP◀” 点灯）の動作
ノーマル再生	最後の曲を再生すると停止します。	最後の曲を再生すると停止します。 すべてのノングループの曲は最後に再生します。
リピート再生	全曲をくり返し再生します。 停止するまでくり返す	全曲をくり返し再生します。 停止するまでくり返す
ランダム再生	全曲を順不同に再生したあと、停止します。 順不同に再生	グループ内で順不同に再生し、全曲再生後停止します。 順不同 → 順不同 → 順不同に再生

■聞きたい曲だけをくり返して聞くには

プログラム選曲をしたあとに、リピート再生をします。

■聞きたい1曲だけをくり返して聞くには

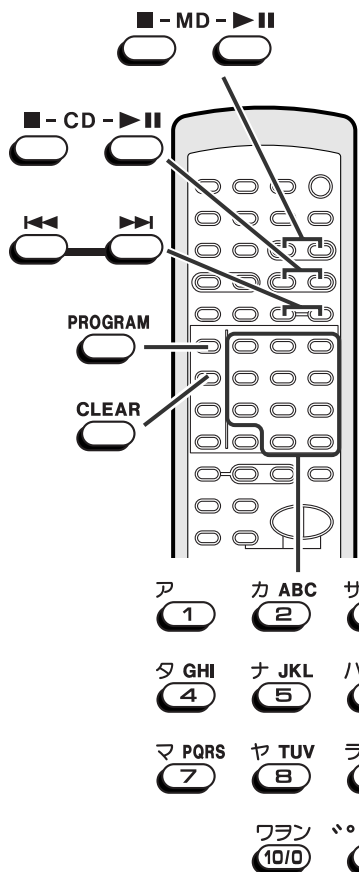
プログラム選曲で1曲登録したあとに、リピート再生をします。

お知らせ

- **リピート再生は止めるまで続きます。お聞きになったあとは、必ず停止してください。**
- CDやMDの再生中に再生モードを切り換えると、その時点からリピート再生またはランダム再生されます。
- MDのリピート再生やランダム再生の設定は、MDの録音操作をすると、解除されます。
- ランダム再生は、この製品が自動的に曲を選んで再生します。（自分で選曲できません。）
- プログラム選曲を設定しているときは、ランダム再生はできません。
- リピート再生･ランダム再生は、CDやMDを別々に設定することができます。

好きな曲だけを記憶させて聞く（プログラム選曲）

CD や MD の好きな曲を、好きな順に再生することができます。
（CD と MD は別々にそれぞれ 20 曲まで選べます。）

1

CD を操作するとき	MD を操作するとき
CD を入れたあと… ■-CD **を押す。**	MD を入れたあと… ■-MD **を押す。** 表示部に“►GROUP◄”が点灯したら、消灯させてください。（☞ P.22）

2 PROGRAM **を押す。**

3 リモコンの 1 ～ >10 で、聞きたい曲番を指定する。

曲番を間違えたときは

登録中に、CLEAR を押すと、最後に選んだ曲が取り消されます。続けて押すと順に取り消されます。

4 3 の操作をくり返し、聞きたい曲番を順に指定する。

プログラムの総再生時間が 400 分以上を超えると“ー：ー”が表示されますが、曲は記憶されています。

5 登録が終わったら…

CD	MD
■-CD **を押す。**	■-MD **を押す。**

6 再生を開始する。

CD	MD
CD-►II **を押す。**	MD-►II **を押す。**

最後に登録している曲の再生が終わると、自動的に停止します。

再生が終わっても曲の登録は覚えています。

■ 登録した順番を確かめるには

停止中に…

⏮または⏭を押す。

ボタンを押すたびに、登録した曲番が順に表示されます。

■ 曲を追加するには

❶ ～ ❺ の操作をくり返します。

前に選んでいる曲のあとに、追加されます。

■ 登録を取り消すには

1. **■-CD または ■-MD を押して、入力を選ぶ。**
2. 停止中に…

   CLEAR を押す。

   CD または MD の全曲の登録が取り消されます。CD や MD を取り出したときも、それぞれの登録が取り消されます。

■ 曲名（曲番）を確認しながら登録することができます

1. **■-CD または ■-MD を押して、入力を選ぶ。**
2. **PROGRAM を押す。**
3. **⏮または⏭を押して、聞きたい曲番を選ぶ。**

   このとき、曲名（曲番）が確認できます。
4. **PROGRAM を押す。**
5. **上記の 3 ～ 4 の操作をくり返して、曲番を指定する。**
6. 登録が終われば…

   ■-CD または ■-MD を押す。

お知らせ

- 再生中や一時停止中には、曲を登録したり、取り消すことはできません。
- ＭＤ のプログラム選曲の設定は、MDの録音操作をすると解除されます。
- CDやMDをプログラム選曲して、好きな曲だけ録音することができます。（録音が終わっても、曲の登録は覚えています。）
- ＭＤ のプログラム選曲をしているときは、グループモードに設定することができません。（☞ P.22）

好きなグループだけを記憶させて聞く（グループプログラム）

グループ録音された MD では、好きなグループを好きな順に再生することができます。（最大 10 グループ）

❶ ■-MD を押す。

❷ **グループ録音した MD を入れる。**

表示部に“▶GROUP◀”が点灯していないときは、点灯させてください。
（☞ P.22）

❸ PROGRAM を押す。

❹ GROUP **を押して、聞きたいグループを選ぶ。**

グループ名

◁または▷を押しても選ぶことができます。

❺ PROGRAM **を押して、登録する。**

❻ **4～5の操作をくり返し、聞きたいグループを順に指定する。**

❼ 登録が終わったら…

■-MD **を押す。**

❽ MD-►II **を押して、再生を開始する。**

登録されたグループの曲をすべて再生すると、自動的に停止します。

再生が終わってもグループの登録は覚えています。

■登録を取り消すには

停止中に、 を押す。

お知らせ

- 再生中や一時停止中には、グループを登録したり、取り消すことはできません。
- MD のグループプログラムの設定は、MDの録音操作をすると解除されます。
- グループモードでのプログラム選曲は、グループ単位になります。
- グループプログラムをしているときは、グループモードを解除することはできません。グループモードを解除するときは、グループプログラムの登録を取り消してください。
- グループプログラムしたあとに、リピート再生すると、聞きたいグループだけをくり返して聞くことができます。
- グループプログラムしたあとに、ランダム再生することはできません。

こんな録音が楽しめます

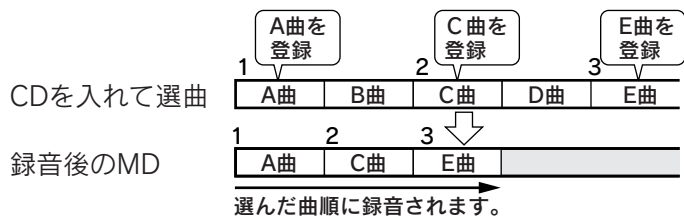
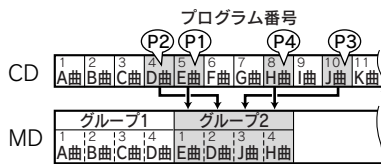
CDの好きな曲だけをMDに録音する ☞ P.48

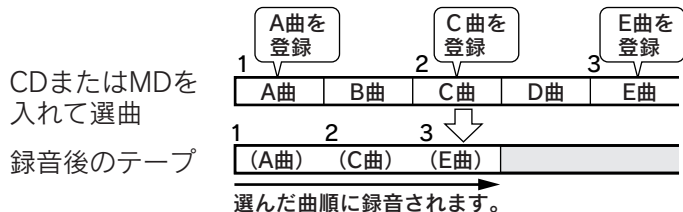
録音したい曲を登録しておけば、あとでまとめて録音することができます。
（ハイパートラックエディット）

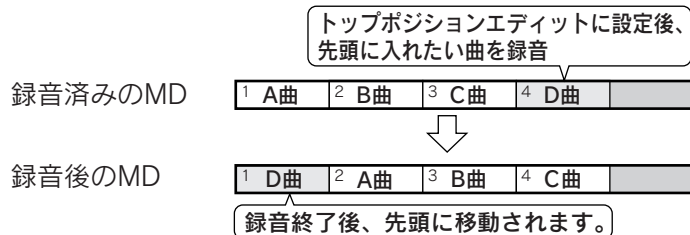
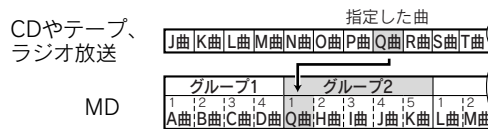
A曲を登録　C曲を登録　E曲を登録

CDを入れて選曲　1 A曲　B曲　2 C曲　D曲　3 E曲

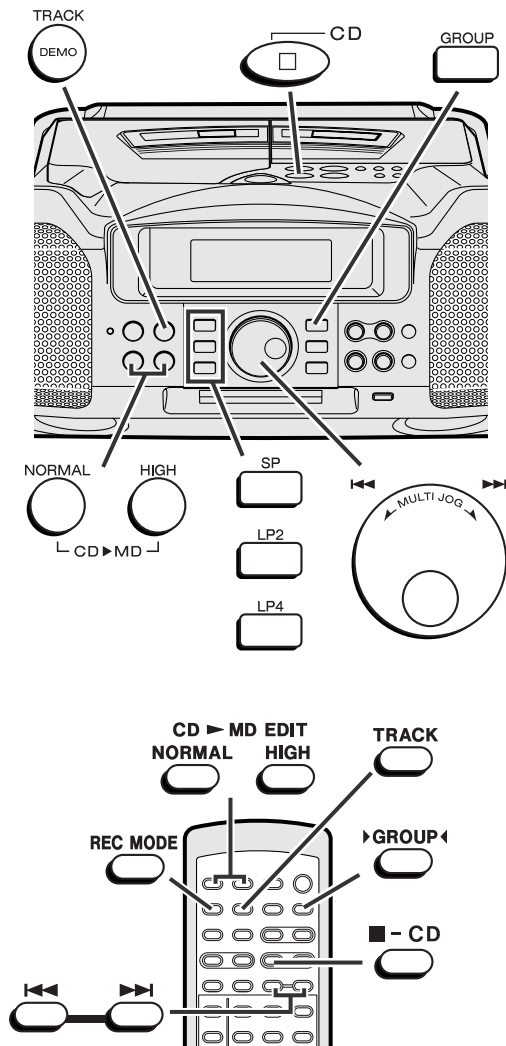
録音後のMD　1 A曲　2 C曲　3 E曲

選んだ曲順に録音されます。

CD の好きな曲を登録してグループに録音することもできます。

CDやMDの好きな曲だけをテープに録音する ☞ P.49, 50

録音したい曲を登録しておけば、あとでまとめて録音することができます。
（ハイパートラックエディット）

録音済のMDの先頭に録音する ☞ P.51, 52

録音済み MD の先頭に、曲をあとから録音することができます。
（トップポジションエディット）

グループ録音したMDのときは、グループの先頭に曲をあとから録音することもできます。

お知らせ

- ハイパートラックエディットで選曲をしているときは、「CD」や「MD」から他の入力に切り換えることができません。他の入力にしたいときは、選曲を解除してください。
- プログラム選曲やランダム再生を設定しているときは、ハイパートラックエディットは使用できません。
  プログラム選曲やランダム再生を解除してください。
- リピート再生を設定しているときに、ハイパートラックエディットを使用すると、録音中はリピート再生が解除されます。

CDの好きな曲だけをMDに録音する（ハイパートラックエディット）

登録した順に録音することができます。

1. CD□をして、入力を「CD」にする。

2. 再生するCDを入れる。

3. 録音用MDを入れる。

4. 録音モードを選ぶ。

5. （グループ録音するときのみ）
GROUPを押して、“▶GROUP◀”を点灯させる。
グループ録音の設定は次に変更するまで変わりません。

6. ジョグダイヤルを回して、録音したい曲番を選ぶ。
リモコンの⏮または⏭を押しても選ぶことができます。

7. TRACK DEMOを押して、曲番を登録する。
登録した曲番―3♪―点灯

8. 6～7の操作をくり返して、録音したい曲を登録する。
20曲まで登録できます。
CDの曲数を超えて選曲したり、21曲以上選曲すると、“EDIT OVER（エディット オーバー）”が表示され、その曲は登録されません。

9. （グループ録音するときのみ）
NORMALまたはHIGHを押す。

10. （グループ録音するときのみ）
GROUPを押して、録音したいグループを選ぶ。
リモコンの＜または＞を押しても選ぶことができます。

11. NORMALまたはHIGHを押して、録音を開始する。
CDから選んだ全曲がMDに収録できないときは、録音が始まりません。（☞P.33）

録音が終わると、曲の登録は消えます。

■CDを聞きながら登録するには

1. CDの再生中に、録音したい曲がでてきたら…
TRACK DEMOを押す。
曲が登録されます。
（20曲まで登録できます。）
2. 登録が終わったら…
CD□を押して、再生を止める。
3. （グループ録音するときのみ）
GROUPを押して、“▶GROUP◀”を点灯させる。
4. （グループ録音するときのみ）
NORMALまたはHIGHを押す。
5. （グループ録音するときのみ）
GROUPを押して、録音したいグループを選ぶ。
6. NORMALまたはHIGHを押して、録音を開始する。

■録音を開始する前に曲の登録を取り消すには

停止中に、CD□を押す。

お知らせ

グループを99個作ったときは、ハイパートラックエディットでのグループ録音はできません。
ノングループへの録音となります。

CDの好きな曲だけをテープに録音する（ハイパートラックエディット）

登録した順に録音することができます。

1 再生するCDを入れたあと…

CD □ を押す。

2 **録音用ノーマルテープを入れる。**

録音したい面を上にして入れてください。

3 **ジョグダイヤルを回して、聞きたい曲番を選ぶ。**

リモコンの⏮または⏭を押しても選ぶことができます。

4 **TRACK DEMO を押して、曲番を登録する。**

登録した曲番 ― 点灯

5 **3〜4の操作をくり返して、録音したい曲を登録する。**

20曲まで登録できます。

CDやMDの曲数を超えて選曲したり、21曲以上選曲すると、“EDIT（エディット） OVER（オーバー）”が表示され、その曲は登録されません。

6 **●II REC を押す。**

録音の一時停止状態になります。

リモコンの●II TAPE RECを押しても操作できます。

7 **CD ▷II を押して、録音を開始する。**

録音が終わると、曲の登録は消えます。

■CDを聞きながら登録するには

1. CDの再生中に、録音したい曲がでてきたら…
   TRACK DEMO を押す。
   曲が登録されます。（20曲まで登録できます。）
2. 登録が終わったら…
   CD □ を押して、再生を止める。
3. ●II REC を押して、録音の一時停止状態にする。
4. CD ▷II を押して、録音を開始する。

■録音を開始する前に曲の登録を取り消すには

停止中に、CD □ を押す。

MDの好きな曲だけをテープに録音する（ハイパートラックエディット）

■－MD－►II
TRACK
●II TAPE REC

登録した順に録音することができます。

1 再生するMDを入れたあと…

MD ■ を押す。

表示部に“ ▶GROUP◀ ”が点灯したら、消灯させてください。（ ☞ P.22）

2 録音用ノーマルテープを入れる。

録音したい面を上にして入れてください。

3 ジョグダイヤルを回して、聞きたい曲番を選ぶ。

リモコンの⏮または⏭を押しても選ぶことができます。

4 TRACK DEMO を押して、曲番を登録する。

5 3～4の操作をくり返して、録音したい曲を登録する。

20曲まで登録できます。

CDやMDの曲数を超えて選曲したり、21曲以上選曲すると、“EDIT（エディット） OVER（オーバー）”が表示され、その曲は登録されません。

6 ●II REC を押す。

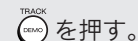
録音の一時停止状態になります。

リモコンの●II TAPE RECを押しても操作できます。

7 MD ►II を押して、録音を開始する。

録音が終わると、曲の登録は消えます。

■MDを聞きながら登録するには

1. MDの再生中に、録音したい曲がでてきたら…
   TRACK DEMO を押す。
   曲が登録されます。（20曲まで登録できます。）
2. 登録が終わったら…
   MD ■ を押して、再生を止める。
3. ●II REC を押して、録音の一時停止状態にする。
4. MD ►II を押して、録音を開始する。

■録音を開始する前に曲の登録を取り消すには

停止中に、MD ■ を押す。

お知らせ

MDから録音するときは、グループモードでのハイパートラックエディットは使用できません。
グループモードを解除（“ ▶GROUP◀ ” 消灯）させて操作してください。

録音済み MD の先頭に録音する（トップポジションエディット）

CD から録音するとき

❶ 再生する CD を入れ、録音用 MD を入れる。
ハイパートラックエディットも使用できます。

❷ （グループ録音するときのみ）
GROUP を押して、“▶GROUP◀”を点灯させる。
グループ録音の設定は次に変更するまで変わりません。

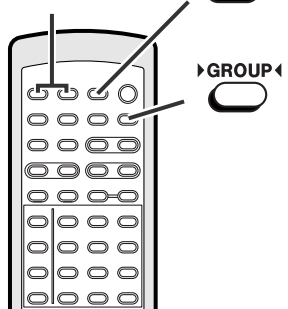
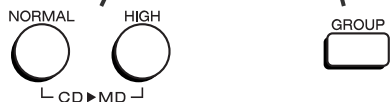
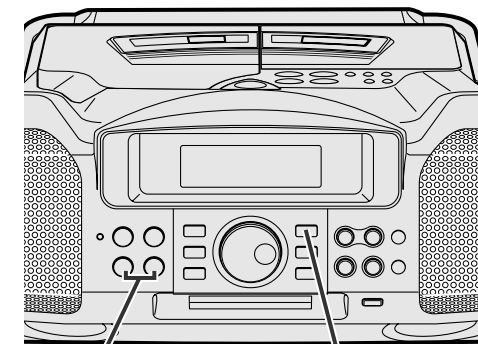
❸ TOPPOSITION を押す。

もう一度押すと、トップポジションの設定が解除されます。

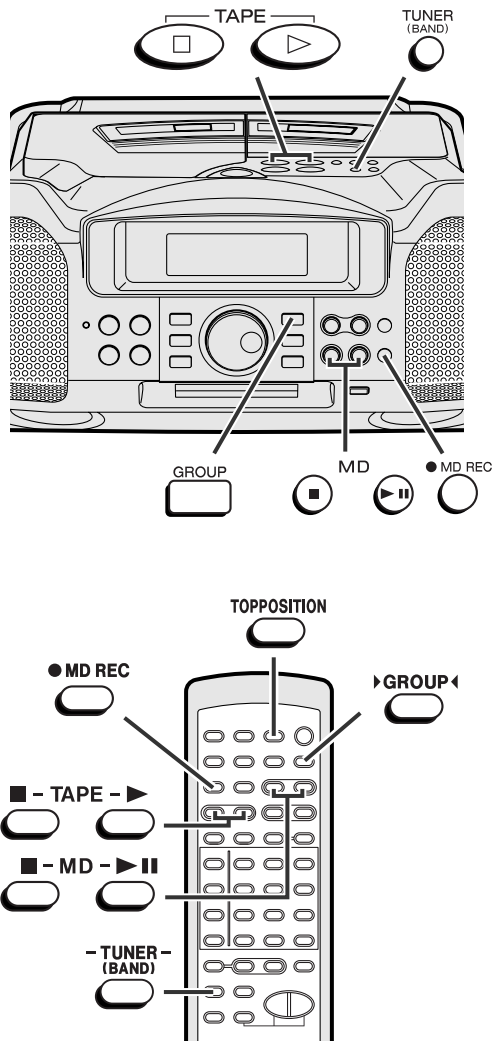
❹ （グループ録音するときのみ）
NORMAL または HIGH を押す。

❺ （グループ録音するときのみ）
GROUP を押して、録音したいグループを選ぶ。
＜または＞を押しても選ぶことができます。

❻ NORMAL または HIGH を押して、録音を開始する。
CD から選んだ全曲が MD に収録できないときは、録音が始まりません。
(☞ P.33)

録音が終わると、トップポジションの設定は解除されます。
録音した内容はMDの先頭の曲番となり、以前に録音されていた内容は、今録音した曲以降の曲番に移動します。グループ録音したときは、録音した内容は選んだグループの先頭の曲番となります。

お知らせ

- 録音中や録音の一時停止状態では、トップポジションエディットの設定や解除はできません。
- グループを99個作ったときは、トップポジションエディットやハイパートラックエディットでのグループ録音はできません。
- トップポジションエディットでノングループは選べません。
- グループにしたMDでは、グループモードを解除していても TOPPOSITION を押すと、自動的にグループモードになります。

録音済みMDの先頭に録音する（トップポジションエディット）（続き）

ラジオ放送から録音するとき

1. **録音したい放送局を受信して、録音用MDを入れる。**

2. （グループ録音するときのみ）
   GROUP を押して、“▶GROUP◀”を点灯させる。
   グループ録音の設定は次に変更するまで変わりません。

3. **TOPPOSITION を押す。**
   78. 0 点灯
   もう一度押すと、トップポジションの設定が解除されます。

4. ●MD REC を押す。

5. （グループ録音するときのみ）
   GROUP を押して、録音したいグループを選ぶ。
   ◁または▷を押しても選ぶことができます。

6. **MD-▶II を押して、録音を開始する。**
   録音が終わったら■-MDを押して、停止させてください。

テープから録音するとき

1. **再生するテープを入れ、■-TAPEを押し、録音用MDを入れる。**
   カセットテープは再生したい面を上にして入れてください。

2. （グループ録音するときのみ）
   GROUP を押して、“▶GROUP◀”を点灯させる。
   グループ録音の設定は次に変更するまで変わりません。

3. **TOPPOSITION を押す。**
   TAPE 点灯
   もう一度押すと、トップポジションの設定が解除されます。

4. ●MD REC を押す。

5. （グループ録音するときのみ）
   GROUP を押して、録音したいグループを選ぶ。
   ◁または▷を押しても選ぶことができます。

6. **TAPE-▶ を押して、録音を開始する。**
   テープの再生が終わると、MDは録音の一時停止状態になりますので■-MDを押して、停止させてください。

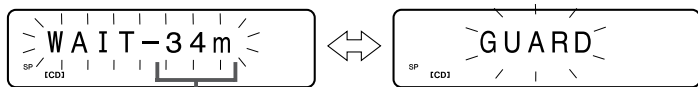
録音が終わると、トップポジションの設定は解除されます。
録音した内容はMDの先頭の曲番となり、以前に録音されていた内容は、今録音した曲以降の曲番に移動します。グループ録音したときは、録音した内容は選んだグループの先頭の曲番となります。

倍速録音の制約について

この製品は、CDからMDへ録音をするとき通常の半分の時間で録音することができます。（倍速録音）
倍速録音では、著作権保護を目的とした制約があります。

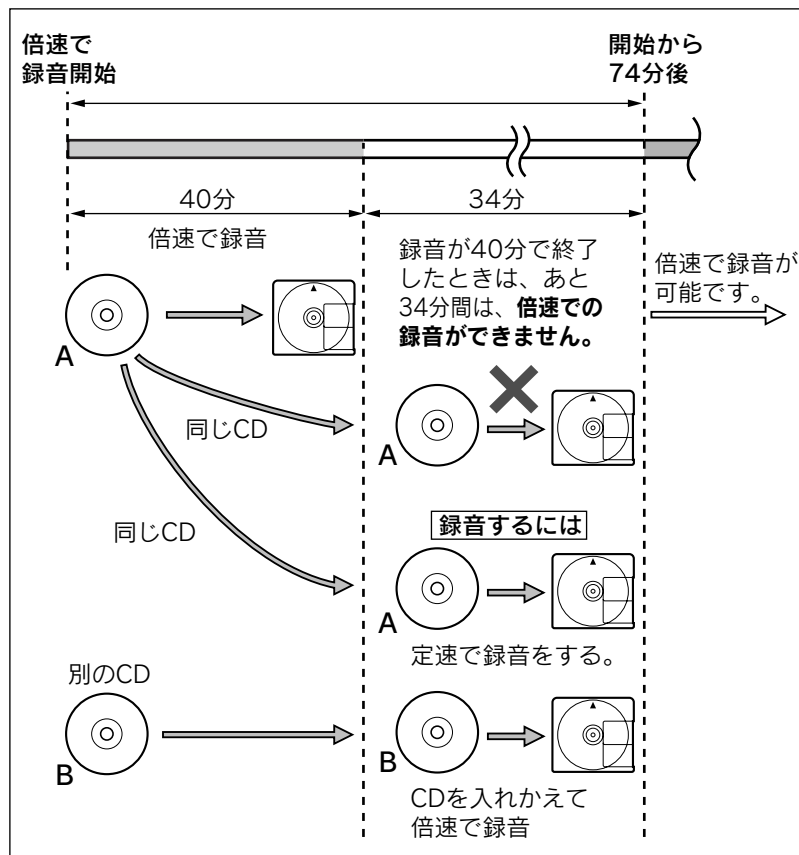
■ 著作権保護を目的とした制約

CDからMDへ一度倍速録音をしたあと、再び同じCDから倍速録音するときは、次に録音を始めるまでの、待ち時間が必要となります。

たとえば、CDからMDへの倍速録音が40分間で終了した場合、再び同じCDから倍速録音をするときには、34分間お待ちいただくことになります。

お待ちいただく時間（34分）

- 同じCDは、1回目の倍速録音を開始してから、74分経過した後で2回目の倍速録音が開始できます。
- 同じCDから74分以内に2回目の録音をしたい場合は、定速で録音してください。

■ 次のようなときも、74分間は、倍速で録音をすることができません。

- 倍速録音を途中で止めたり、1曲でも倍速録音したCDから、もう一度録音しようとしたとき。
- 20枚のCDから倍速録音したあと、21枚目を録音しようとしたとき。

お知らせ

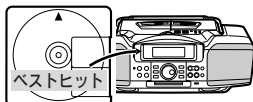
- 倍速の録音中は、通常の2倍の速度でCDの音が再生されます。
- 倍速の録音中に、音量・音質・サウンドエンハンサーを調整することができますが、録音される音声は変わりません。
- テープへ録音するときは、定速の録音になります。

MD編集でこんなことができます

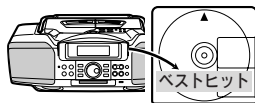
録音した MD には、お好みのディスク名やグループ名、曲名をつけることができます。（☞ P.56 ～ 60）
また、曲の順番を並べ換えたり、つないだりして、オリジナルディスクを作ることもできます。（それぞれの操作は続けて行えます。）

ネームメモ

☞ P.60

MDやCD のタイトル（ディスク名・曲名・グループ名など）をこの製品に記憶することができます。

ネームコピー

☞ P.60

この製品に記憶させたタイトルを他のMDにつけることができます。

曲やグループを消す

☞ P.61

指定した 1 曲、指定したグループや MD 内のすべての曲を消すことができます。
（トラックイレース・グループイレース・オールイレース）

グループイレース

グループ1 グループ2 グループ3 ノングループ
A曲 B曲 C曲 D曲 H曲 I曲 J曲 K曲 L曲 M曲 N曲 O曲 E曲 F曲 G曲 P曲

グループ1 グループ2 ノングループ
A曲 B曲 C曲 D曲 L曲 M曲 N曲 O曲 E曲 F曲 G曲 P曲

オールイレース

グループ1 グループ2
A曲 B曲 C曲 D曲 H曲 I曲 J曲 K

↓全てを消す

ブランクMD

消した曲をもとに戻すことはできませんので、注意してください。

曲をつなぐ

☞ P.62

連続した 2 つの曲を、1 つの曲にすることができます。（コンバイン）

1 2 3 4
A曲 B曲 C曲 D曲
1 2 3
A曲 B曲 C曲 D曲

グループ録音されたMDは、同じグループ内の連続した 2 曲のみつなぐことができます。

曲を分ける

☞ P.63

1 つの曲を希望の位置で 2 つの曲に分けることができます。（デバイド）

1 2 3
A曲 B曲 C曲 D曲
1 2 3 4
A曲 B曲 C曲 D曲

曲を移動する

☞ P.63

指定した曲を、希望する位置に移動することができます。（ムーブ）

7 章 MDの編集

曲を別のグループに移動する ☞ P.64

違うグループに曲を移動することができます。（グループチェンジ）

グループ1				ノングループ			グループ2				グループ3				
1	2	3	4	1	2	3	1	2	3	4	1	2	3	4	4
A曲	B曲	C曲	D曲	E曲	F曲	G曲	H曲	I曲	J曲	K曲	L曲	M曲	N曲	O曲	P曲

↓

グループ1					ノングループ			グループ2			グループ3				
1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	1	2	3	4	4
A曲	B曲	C曲	D曲	I曲	E曲	F曲	G曲	H曲	J曲	K曲	L曲	M曲	N曲	O曲	P曲

MDに録音されている曲をグループにする ☞ P.65

ノングループの曲をグループにすることができます。（グループエントリー）

グループを先頭に移動する ☞ P.64

録音したグループを MD の先頭に移動することができます。（グループトップムーブ）

グループ1				グループ2				グループ3				ノングループ			
1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
A曲	B曲	C曲	D曲	H曲	I曲	J曲	K曲	L曲	M曲	N曲	O曲	E曲	F曲	G曲	P曲

↓

グループ1				グループ2				グループ3				ノングループ			
1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
H曲	I曲	J曲	K曲	A曲	B曲	C曲	D曲	L曲	M曲	N曲	O曲	E曲	F曲	G曲	P曲

グループを作成する ☞ P.66

あらかじめグループを作成し、あとからそのグループの中に録音することができます。
（グループリザーブ）

曲はあとから録音

ノングループの曲を MD の最後に移動する ☞ P.65

すべてのノングループの曲をMDの最後に移動することができます。
グループ機能に対応していない機器でも同じ曲順で聞くことができます。（グループアレンジ）

グループ1				ノングループ			グループ2				グループ3				
1	2	3	4	1	2	3	1	2	3	4	1	2	3	4	4
A曲	B曲	C曲	D曲	E曲	F曲	G曲	H曲	I曲	J曲	K曲	L曲	M曲	N曲	O曲	P曲

↓

グループ1				グループ2				グループ3				ノングループ			
1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
A曲	B曲	C曲	D曲	H曲	I曲	J曲	K曲	L曲	M曲	N曲	O曲	E曲	F曲	G曲	P曲

グループ情報を消去する ☞ P.66

グループ情報をすべて消すことができます。（グループキャンセル）

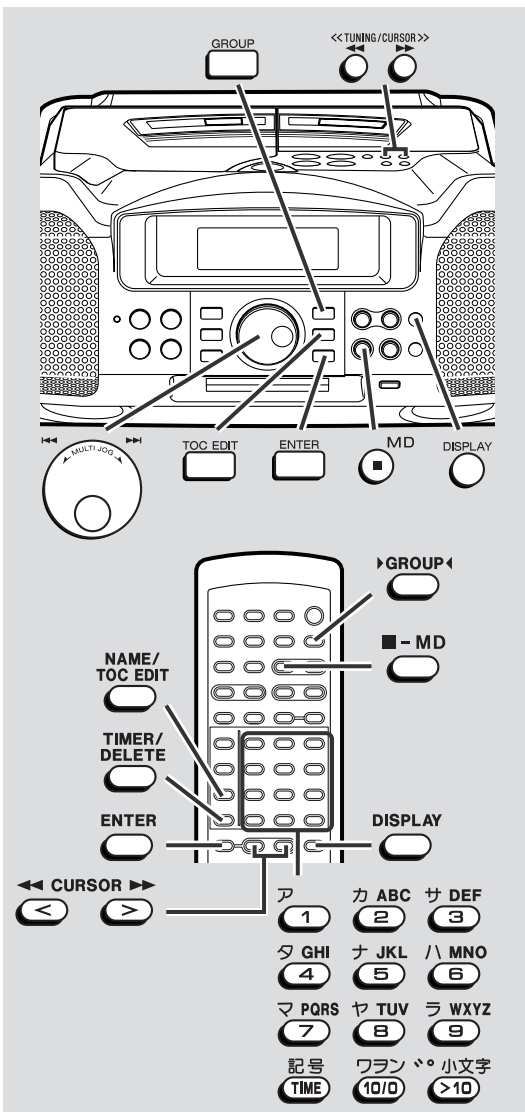
グループ1				グループ2				グループ3				グループ4			
1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
A曲	B曲	C曲	D曲	H曲	I曲	J曲	K曲	L曲	M曲	N曲	O曲	E曲	F曲	G曲	P曲

↓

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
A曲	B曲	C曲	D曲	H曲	I曲	J曲	K曲	L曲	M曲	N曲	O曲	E曲	F曲	G曲	P曲

お知らせ

- イレースで曲を消すと、曲名も消えます。
- オールイレースですべての曲を消すと、ディスク名・曲名も消えます。
- グループ録音したＭＤを他の機器で編集すると、正しく動作しないことがあります。
- グループ機能に対応した他の機器で録音したＭＤを、この製品で使用すると正しく動作しないことがあります。
- グループ録音した MD は、グループモードが解除されていると、“GROUP（グループ） DISC（ディスク）”と表示されて編集操作ができません。
  グループモードを設定して、操作してください。
- プログラム選曲やランダム再生を設定しているときは、編集操作はできません。設定を解除してから操作してください。

録音したMDにタイトルをつける

ディスク名をつけるには

1 MDを入れて…
■-MD を押す。

2 NAME/TOC EDIT を押して、編集メニューにする。

3 10秒以内に…
< または > を押して、"DISC NAME"（ディスク ネーム）を選ぶ。

DISC NAME

本体のジョグダイヤルを回しても選ぶことができます。

4 10秒以内に…
ENTER を押す。

（文字入力の画面）

中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。

5 ア 1 ～ 小文字 >10、記号 TIME、DISPLAY を使って、文字を入力する。

本体ではジョグダイヤル、DISPLAY、▶▶ を使って文字を入力します。

6 入力が終われば…
ENTER を押す。

ディスク名が記録されます。

グループ名をつけるには

1 MDを入れて…
■-MD を押す。

2 GROUP を押して、名前をつけるグループを選ぶ。
< または > を押しても選ぶことができます。

3 NAME/TOC EDIT を押して、編集メニューにする。

4 10秒以内に…
< または > を押して、"GROUP NAME"（グループ ネーム）を選ぶ。

GROUP NAME

本体のジョグダイヤルを回しても選ぶことができます。

5 10秒以内に…
ENTER を押す。

（文字入力の画面）

中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。

6 ア 1 ～ 小文字 >10、記号 TIME、DISPLAY を使って、文字を入力する。

本体ではジョグダイヤル、DISPLAY、▶▶ を使って文字を入力します。

7 入力が終われば…
ENTER を押す。

ロック

グループ名が記録されます。

お知らせ

ノングループにグループ名をつけることはできません。

7章 MDの編集

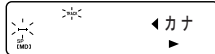
曲名をつけるには

1 曲名をつける曲の再生中に…

NAME/TOC EDITを押して、編集メニューにする。

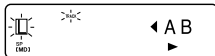
2 10秒以内に…

ENTER を押す。

カナ

文字の入力画面になり、その曲がくり返して再生されます。

中止するには、NAME/TOC EDITを押します。

3 ア 1 ～ 小文字 >10、記号 TIME、DISPLAY を使って、文字を入力する。

AB

本体ではジョグダイヤル、DISPLAY、▶▶ を使って文字を入力します。

4 入力が終われば…

ENTER を押す。

1 : LOVE SO

曲名が記録され、通常の再生に戻ります。

お知らせ

- 停止中に曲を選んでいるときや、一時停止中にも曲名をつけることができます。
- 録音中にも曲名をつけることができます。録音中に操作するときは、その曲の録音が終わる前に、曲名の登録を終えてください。

■ リモコンの文字入力のしかた

❶ **DISPLAYを押して、文字の種類を選ぶ。**

（カタカナ、英数大文字、小文字）

❷ **ア 1 ～ 小文字 >10、記号 TIME で文字を入力する。**

- ボタンを押す回数によって表示される文字が切り換ります。

例）カタカナ入力モードでア 1 を3回押すと、

ア 1「ア」⇨ ア 1「イ」⇨ ア 1「ウ」と表示されます。

- カタカナ、英数大文字、小文字の切換：DISPLAY
- カーソルの移動：<、>

■ 本体の文字入力のしかた

❶ **DISPLAYを押して、文字の種類を選ぶ。**

（カタカナ、英数大文字、小文字）

❷ **ジョグダイヤルで文字を選んで、▶▶ を押す。**

入力できる文字の種類は、58ページをごらんください

■ 文字の削除・追加のしかた

❶ **文字入力画面にする。**

ディスク名：「ディスク名をつけるには」の操作1～4

グループ名：「グループ名をつけるには」の操作1～5

曲名：「曲名をつけるには」の操作1～2

❷ **<または>を押して、削除したい文字または追加したい位置の文字を点滅させる。**

❸

削除するとき	追加入力するとき
TIMER/DELETE を押す。	追加したい文字を入力する。

❹ **文字修正が終われば、ENTER を押す。**

お知らせ

- この製品でカタカナを入力したとき、他の機器では正常に表示されないことがあります。
- 他の機器でカタカナ入力されたMDは、この製品では正常に表示されないことがあります。
- ディスク名やグループ名、各曲名で入力した文字が40文字を超えると“NAME FULL（ネーム フル）”と表示されます。
- 1枚のMDには、約1,700文字まで入力することができます。（約1,700文字を超えると“TOC FULL 1（トック フル）”と表示されます。ただしこの製品では、グループの情報が記録されるため、1,700文字以下でも“TOC FULL 1（トック フル）”が表示されることがあります。）
- 他の機器で40文字以上入力されたMDは、文字を修正することはできません。そのときは、ディスク名やグループ名、曲名を一度消去したあと、もう一度入力してください。

録音したMDにタイトルをつける（続き）

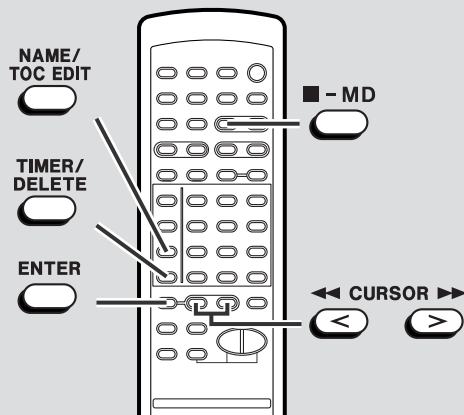
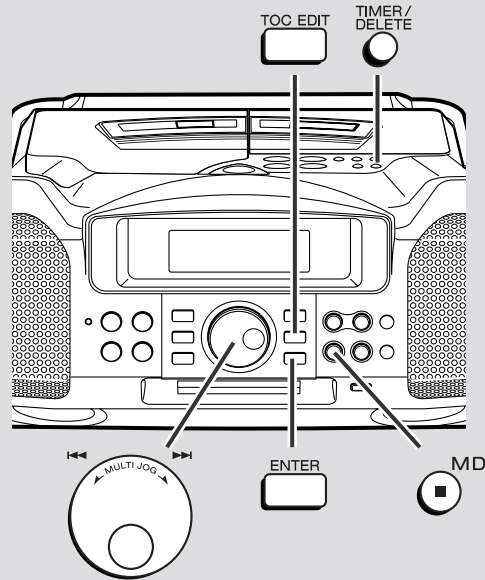
■ リモコンで入力できる文字の種類

ボタン	カタカナ入力モード ⇔ DISPLAY ⇔ 英数入力モード		
		大文字 ⇔ ゛゜小文字 >10 ⇔ 小文字	
ア 1	アイウエオ ァィゥェォ	1	1
カ ABC 2	カキクケコ	ABC 2	abc 2
サ DEF 3	サシスセソ	DEF 3	def 3
タ GHI 4	タチツテト ッ	GHI 4	ghi 4
ナ JKL 5	ナニヌネノ	JKL 5	jkl 5
ハ MNO 6	ハヒフヘホ	MNO 6	mno 6
マ PQRS 7	マミムメモ	PQRS 7	pqrs 7
ヤ TUV 8	ヤユヨ ャュョ	TUV 8	tuv 8
ラ WXYZ 9	ラリルレロ	WXYZ 9	wxyz 9
ワヲン 10/0	ワヲン	0 スペース	0 スペース
゛゜小文字 >10	゛ ゜ スペース	アルファベットの大文字／小文字の切換え（数字の大きさは変わりません。）	
記号 TIME	ー . , / : ? & ( ) ! " # $ % ＊ ;< = > @ _ ` + ’ スペース		

■ 本体で入力できる文字の種類

カタカナ入力モード	アイウエオ タチツテト マミムメモ ワヲン	ァィゥェォ ッ ヤユヨ ゛ ゜	カキクケコ ナニヌネノ ャュョ スペース	サシスセソ ハヒフヘホ ラリルレロ
英数入力モード（大文字）	ABCDE UVWXYZ ? & ( ) ! スペース	FGHIJ 12345 " # $ %	KLMNO 67890 ＊ ;< = >	PQRST ー . , / : @ _ ` + ’
英数入力モード（小文字）	abcde uvwxyz ? & ( ) ! スペース	fghij 12345 " # $ %	klmno 67890 ＊ ;< = >	pqrst ー . , / : @ _ ` + ’

お知らせ

- 名前に “ / ” を連続してつけることはできません。
- 名前の先頭に “LP : ” を入力すると、“LP : ” が表示されないことがあります。（☞ P.78）

ディスク名を消去するには

1 ■-MD を押す。

2 NAME/TOC EDIT を押して、編集メニューにする。

3 10秒以内に…
< または > を押して、"DISC NAME"（ディスク ネーム）を選ぶ。

DISC NAME

本体のジョグダイヤルを回しても選ぶことができます。

4 10秒以内に…
TIMER/DELETE を3秒以上押す。

NAME CLEAR?
（確認表示です）

中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。

5 ENTER を押す。

NO NAME

曲名を消去するには

1 名前を消したい曲を再生中に…
NAME/TOC EDIT を押して、編集メニューにする。

TRACK NAME

2 10秒以内に…
TIMER/DELETE を3秒以上押す。

NAME CLEAR?
（確認表示です）

中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。

3 ENTER を押す。

NO NAME

グループ名を消去するには

1 ■-MD を押す。

2 < または > を押して、消したいグループ名を選ぶ。

3 NAME/TOC EDIT を押して、編集メニューにする。

4 10秒以内に…
< または > を押して、"GROUP NAME"（グループ ネーム）を選ぶ。

GROUP NAME

本体のジョグダイヤルを回しても選ぶことができます。

5 10秒以内に…
TIMER/DELETE を3秒以上押す。

NAME CLEAR?
（確認表示です）

中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。

6 ENTER を押す。

NO NAME

お知らせ

グループリザーブ（☞ P.66）を行ったあと曲を録音するまでは、そのグループ名を消去することはできません。

MDやCDのタイトルをメモして、他のMDにコピーする

タイトルをメモするには

1 COMPACT disc DIGITAL AUDIO TEXT マークつきのCDまたはMDを入れて…
ディスク名またはグループ名、曲名を表示する。

4：CHART

2 NAME/TOC EDIT **を押して、編集メニューにする。**

3 10秒以内に…
◁または▷を押して、"NAME MEMO"（ネームメモ）を選ぶ。

NAME MEMO

本体のジョグダイヤルを回しても選ぶことができます。

4 10秒以内に…
ENTER **を押す。**

M1：BEST

5 **◁または▷を押して、記憶するメモ番号M1～M20を選ぶ。**
M1～M5は始めから登録されています。
M1～M5を選ぶと新しいタイトルに変更されます。

メモ番号
M1:BEST
M2:SINGLES
M3:ALBUM
M4:MY FAVOURITES
M5:LIVE
M6～M20:（未登録）

M1：BEST

本体のジョグダイヤルを回しても選ぶことができます。
中止するには、NAME/TOC EDITを押します。

6 ENTER **を押す。**
名前が登録されます。

M6：CHART

メモしたタイトルをつけるには

1 MDを入れて…
- ディスク名をつけるときは、グループモードを解除したあと■-MDを押す。
- グループ名をつけるときは、■-MDを押したあと、◁または▷を押してグループを選ぶ。
- 曲名をつけるときは、⏮または⏭を押して曲番を選ぶ。

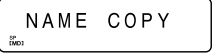
2 NAME/TOC EDIT **を押して、編集メニューにする。**

3 10秒以内に…
◁または▷を押して、"NAME COPY"（ネームコピー）を選ぶ。

NAME COPY

本体のジョグダイヤルを回しても選ぶことができます。

4 10秒以内に… ENTER **を押す。**

M1：BEST

5 **◁または▷を押して、利用したいタイトルを選ぶ。（M1～M20）**

本体のジョグダイヤルを回しても選ぶことができます。
中止するには、NAME/TOC EDITを押します。

6 ENTER **を押す。**

SINGLES ◀カナ

このとき、タイトルを修正することができます。

7 もう一度… ENTER **を押す。**

4：SINGLES

タイトルがMDに記録されます。

ご注意

1日以上電源コードを抜いたり、停電があったときは、記憶したタイトルは消えてしまいます。

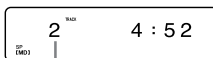
お知らせ

- MDの場合、グループモードを設定しているときは、ディスク名は表示されません。
ディスク名をネームメモ・ネームコピーするときは、グループモードを解除したあと操作してください。
（このとき操作2では、"GROUP DISC"（グループ ディスク）と表示されますが、そのまま続けて操作を行ってください。）
- 1つのネームメモは25文字までです。26文字以降は記憶されません。
- 文字情報が入っているCDからMDへの録音中にネームメモ・ネームコピーをすることができます。
録音中に操作するときは、その曲の録音が終わる前に、名前の登録を終えてください。
- ディスク名や曲名がついているMDにネームコピーすると、以前ついていたタイトルは消えます。

曲やグループを消す

1曲ずつ消す（トラックイレース）

1 停止中に…

⏮または⏭を押して、消す曲を選ぶ。

消したい曲番

本体のジョグダイヤルを回しても選ぶことができます。消したい曲の再生中に、MD-▶IIを押して、一時停止状態にしてもできます。

2 **NAME/TOC EDITを押して、編集メニューにする。**

3 10秒以内に…

＜または＞を押して、“Tr-ERASE（トラック イレース）”を選ぶ。

Tr−ERASE

本体のジョグダイヤルを回しても選ぶことができます。

4 10秒以内に…

ENTERを押す。

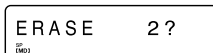
ERASE 2?

（確認表示です）

中止するには、NAME/TOC EDITを押します。

5 もう一度…

ENTERを押す。

COMPLETE

グループを消す（グループイレース）

1 停止中に…

GROUPを押して、消すグループを選ぶ。

GROUP 1

消したいグループ

＜または＞を押しても選ぶことができます。

2 **NAME/TOC EDITを押して、編集メニューにする。**

3 10秒以内に…

＜または＞を押して、“Gr & Tr - ERASE（グループ トラック イレース）”を選ぶ。

Gr&Tr−ERASE

本体のジョグダイヤルを回しても選ぶことができます。

4 10秒以内に…

ENTERを押す。

GrERASE OK?

中止するには、NAME/TOC EDITを押します。

5 もう一度…

ENTERを押す。

COMPLETE

すべての曲を消す（オールイレース）

1 **■-MDを押す。**

12 42:33

2 **NAME/TOC EDITを押して、編集メニューにする。**

3 10秒以内に…

＜または＞を押して、“ALL ERASE（オール イレース）”を選ぶ。

ALL ERASE

本体のジョグダイヤルを回しても選ぶことができます。

4 10秒以内に…

ENTERを押す。

ALL ERASE?

（確認表示です）

中止するには、NAME/TOC EDITを押します。

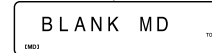
5 もう一度…

ENTERを押す。

COMPLETE

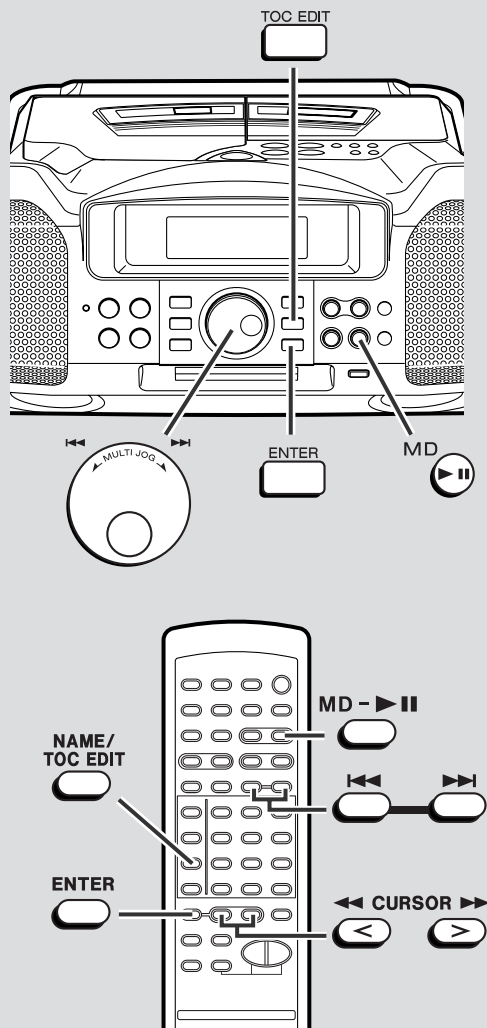
⇩

BLANK MD

ご注意

グループや曲を消すと、もとには戻せません。消してもよいか、よく確かめてから操作してください。

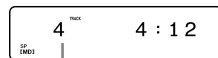
お知らせ

- グループ内のすべての曲を消すと、そのグループ名も消えます。
- 曲を消すと、曲番・曲名・録音日時なども同時に消えます。

MDのいろいろな編集

曲をつなぐ（コンバイン）

1 停止中に…

⏮または⏭を押して、つなぐうしろの曲を選ぶ。

4 4:12

うしろの曲番

うしろの曲の再生中に、MD-▶IIを押して、一時停止状態にしてもできます。

2 **NAME/TOC EDITを押して、編集メニューにする。**

3 10秒以内に…

＜または＞を押して、"COMBINE（コンバイン）"を選ぶ。

COMBINE

本体のジョグダイヤルを回しても選ぶことができます。

4 10秒以内に…

ENTERを押す。

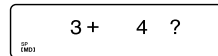
3+ 4 ?

（確認表示です）

中止するには、NAME/TOC EDITを押します。

5 もう一度…

ENTERを押す。

COMPLETE

曲がつながり、つながった曲の頭で停止します。

お知らせ

- 連続していない2つの曲をつなぐには、あらかじめ、「ムーブ」を使って2つの曲を連続させてから、つないでください。
- デジタル録音した曲と、アナログ録音した曲をつなぐことはできません。
- 録音モード（モノラル録音、ステレオ録音、2倍長時間録音、4倍長時間録音）の異なる曲をつなぐことはできません。
- 短い曲（ステレオ録音：8秒、モノラル録音・2倍長時間録音：16秒、4倍長時間録音：32秒）はつながらないことがあります。
- つなぐ2つの曲に、両方とも曲名がついているときや、前の曲だけについているときは、前の曲名がつきます。
ただし他の機器で録音した曲は、曲名がつかないことがあります。
- グループ録音しているディスクは、グループモードにしないと編集はできません。
- グループにしている曲は、グループ内の曲しかつなぐことはできません。別のグループの曲とつなぐときは、「グループチェンジ」（☞ P.64）を使って2つの曲を連続させてからつないでください。
- ノングループの曲はつながらないことがあります。「グループアレンジ」（☞ P.65）を使って曲を移動してからつないでください。

曲を分ける（デバイド）

1 再生中に、曲を分けたいところで…

MD-▶II を押して、一時停止状態にする。

2 NAME/TOC EDIT を押して、編集メニューにする。

3 10秒以内に…

< または > を押して、"DIVIDE（デバイド）" を選ぶ。

DIVIDE

本体のジョグダイヤルを回しても選ぶことができます。

4 10秒以内に…

ENTER を押す。

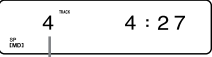
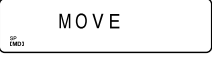
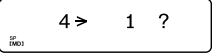
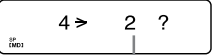
DIVIDE OK?

（確認表示です）

中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。

5 もう一度…

ENTER を押す。

COMPLETE

曲が分けられ、うしろの曲の頭で停止します。

お知らせ

- 1枚のMDで最大255曲まで曲を分けられます。ただし、254曲以下でも曲を分けられないことがあります。（☞ P.78）
- 分ける曲に曲名・録音日時がついているときは、両方に同じ曲名・録音日時がつきます。
  ただし、TOC（トック）に文字情報を登録する空きがないときは、うしろの曲には曲名・録音日時がつきません。

曲を移動する（ムーブ）

1 停止中に…

⏮ または ⏭ を押して、移動する曲を選ぶ。

4 4:27

移動する曲番

移動したい曲の再生中に、MD-▶II を押して、一時停止状態にしてもできます。

2 NAME/TOC EDIT を押して、編集メニューにする。

3 10秒以内に…

< または > を押して、"MOVE（ムーブ）"を選ぶ。

MOVE

本体のジョグダイヤルを回しても選ぶことができます。

4 10秒以内に…

ENTER を押す。

4 > 1 ?

（確認表示です）

5 < または > を押して、移動先を選ぶ。

移動先の曲番

本体のジョグダイヤルを回しても選ぶことができます。
中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。

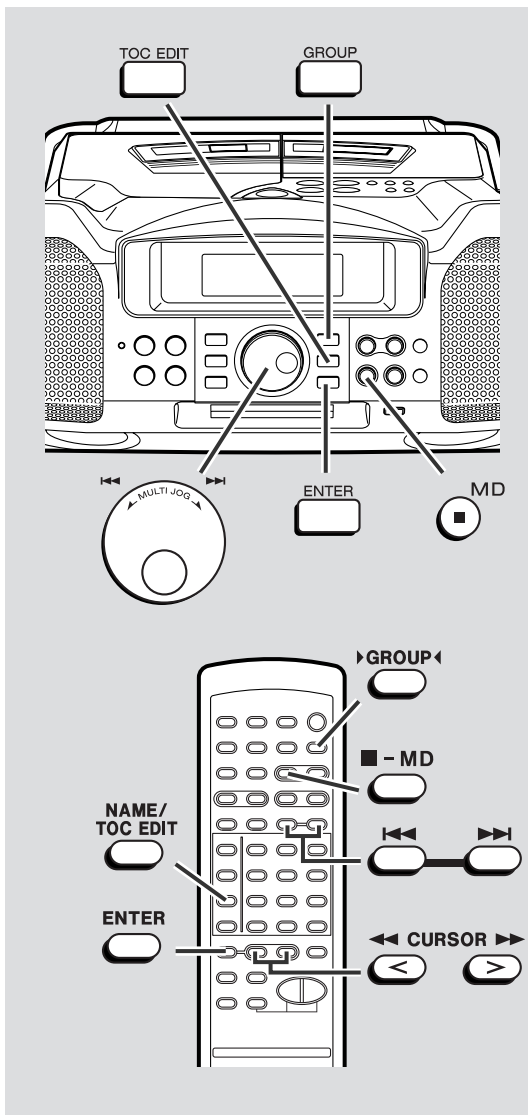
6 ENTER を押す。

COMPLETE

曲が移動し、その曲の頭で停止します。

お知らせ

グループにしている曲は、グループ内での移動しかできません。
別のグループに移動するには「グループチェンジ」（☞ P.64）を使って曲を移動してください。

いろいろなグループ編集

曲を別のグループに移動する（グループチェンジ）

1 ■-MD を押す。

2 GROUP を押して、移動する曲のあるグループを選ぶ。
< または > を押しても選ぶことができます。

3 ⏮ または ⏭ を押して、移動する曲を選ぶ。

4 NAME/TOC EDIT を押して、編集メニューにする。

5 10秒以内に…
< または > を押して、“Gr-CHANGE（グループ チェンジ）”を選ぶ。
Gr-CHANGE
本体のジョグダイヤルを回しても選ぶことができます。

6 10秒以内に… ENTER を押す。

7 < または > を押して、移動先のグループを選ぶ。
>GROUP 3
移動先のグループ
本体のジョグダイヤルを回しても選ぶことができます。
中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。

8 ENTER を押す。
CHANGE OK?
（確認表示です）

9 もう一度… ENTER を押す。
COMPLETE
曲が移動し、その曲の頭で停止します。

お知らせ
すべての曲を別のグループに移動すると、そのグループとグループ名は消えます。

グループを先頭に移動する（グループトップムーブ）

1 ■-MD を押す。

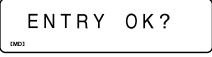
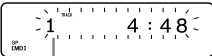
2 GROUP を押して、移動するグループを選ぶ。
< または > を押しても選ぶことができます。

3 NAME/TOC EDIT を押して、編集メニューにする。

4 10秒以内に…
< または > を押して、“Gr-TOP-MOVE（グループ トップ ムーブ）”を選ぶ。
Gr-TOP-MOVE
本体のジョグダイヤルを回しても選ぶことができます。

5 10秒以内に…
ENTER を押す。
Gr-MOVE OK?
（確認表示です）
中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。

6 もう一度… ENTER を押す。
COMPLETE
グループが移動します。

お知らせ
- グループ名が記録されていると、グループトップムーブをしてもグループ名は変わりません。
- 先頭のグループをグループトップムーブしようとすると、“Can't EDIT（キャント エディット）”と表示され、操作できません。
- ノングループや曲が録音されていないグループは、グループトップムーブすることはできません。

ノングループの曲をMDの最後に移動する（グループアレンジ）

1 ■-MD を押す。

2 NAME/TOC EDIT を押して、編集メニューにする。

3 10秒以内に…

< または > を押して、"Gr-ARRANGE"（グループアレンジ）を選ぶ。

Gr−ARRANGE

本体のジョグダイヤルを回しても選ぶことができます。

4 10秒以内に…

ENTER を押す。

ARRANGE OK?

（確認表示です）

中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。

5 もう一度… ENTER を押す。

COMPLETE

ご注意

グループアレンジをすると、ノングループの曲をすべて後に移動するため、曲順がわからなくなり、元に戻せなくなることがあります。
移動してもよいか、よく確かめてから操作してください。

MDに録音されている曲をグループにする（グループエントリー）

1 ■-MD を押す。

2 NAME/TOC EDIT を押して、編集メニューにする。

3 10秒以内に…

< または > を押して、"Gr-ENTRY"（グループエントリー）を選ぶ。

Gr−ENTRY

本体のジョグダイヤルを回しても選ぶことができます。

4 10秒以内に…

ENTER を押す。

ENTRY OK?

（確認表示です）

中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。

5 もう一度…

ENTER を押す。

START TNO.

6 < または > を押して、グループにしたい最初の曲を選ぶ。

1 4:48

最初の曲番（点滅）

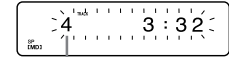
ノングループの曲番が1から順に表示されます。

本体のジョグダイヤルを回しても選ぶことができます。

7 ENTER を押す。

END TNO.

8 < または > を押して、グループにしたい最後の曲を選ぶ。

4 3:32

最後の曲番（点滅）

本体のジョグダイヤルを回しても選ぶことができます。

9 ENTER を押す。

1−4 OK?

（確認表示です）

10 もう一度… ENTER を押す。

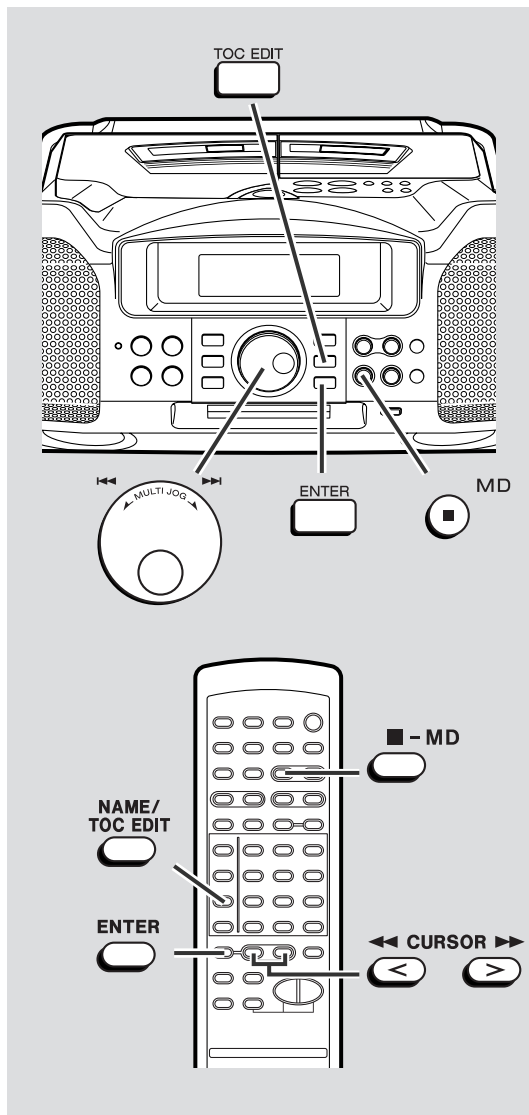
COMPLETE

ご注意

グループエントリーをすると、ノングループの曲をすべて後に移動するため、曲順がわからなくなり、もとに戻せなくなることがあります。移動してもよいかよく確かめてから操作してください。

お知らせ

- ノングループの曲がないときは操作4で"NO TRACK"（ノートラック）と表示され、グループエントリーすることはできません。
- 連続していない曲をグループにするには、あらかじめ、「グループチェンジ」（☞ P.64）・「ムーブ」（☞ P.63）を使って曲を連続させてから、グループエントリーをすることもできます。

いろいろなグループ編集（続き）

グループを作成する（グループリザーブ）

1 ■-MD を押す。

2 NAME/TOC EDIT を押して、編集メニューにする。

3 10秒以内に…

＜または＞を押して、"Gr-RESERVE"（グループリザーブ）を選ぶ。

Gr−RESERVE

本体のジョグダイヤルを回しても選ぶことができます。

4 10秒以内に…

ENTER を押す。

＊NEW GROUP＊

中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。

5 ア 1 〜 小文字 >10、記号 TIME、DISPLAY を使って、文字を入力する。（☞ P.57）

（文字入力の画面）

名前を入力しないとグループを作成することができません。

本体ではジョグダイヤル、DISPLAY、▶ を使って文字を入力します。（☞ P.57）

6 入力が終われば…

ENTER を押す。

グループ情報を消去する（グループキャンセル）

1 ■-MD を押す。

2 NAME/TOC EDIT を3秒以上押す。

Gr−CANCEL

3 ENTER を押す。

EDIT OK?

（確認表示です）

中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。

4 もう一度…

ENTER を押す。

COMPLETE

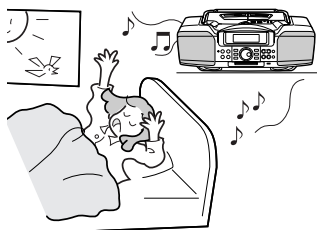
ご注意

グループキャンセルすると、すべてのグループ情報が消去されます。
よく確かめてから操作してください。

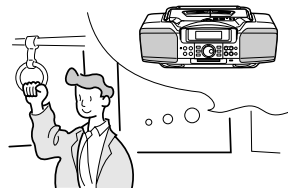
タイマーを利用してこんなことができます

音楽で目覚める（タイマー再生）

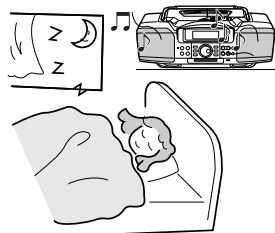
☞ P.68

設定した時刻に MD・CD・テープ・ラジオ放送を聞くことができます。

留守中に録音する（タイマー録音）

☞ P.68

設定した時刻にラジオ放送をMDまたはテープに録音することができます。

音楽を聞きながらおやすみになる（スリープ）

☞ P.70

設定した時間でMD･CD･テープ･ラジオ放送を停止することができます。

スリープとタイマーを組み合わせて使う

☞ P.71

設定した時間でMD･CD･テープ･ラジオ放送を停止させ、再び開始時刻になると、タイマー再生またはタイマー録音を始めることができます。

タイマーを使う前に

❶ 時計を合わせる。（☞ P.14）

時計を合わせていないと、タイマーは使用できません。

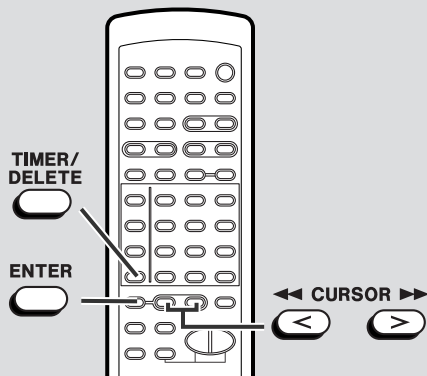
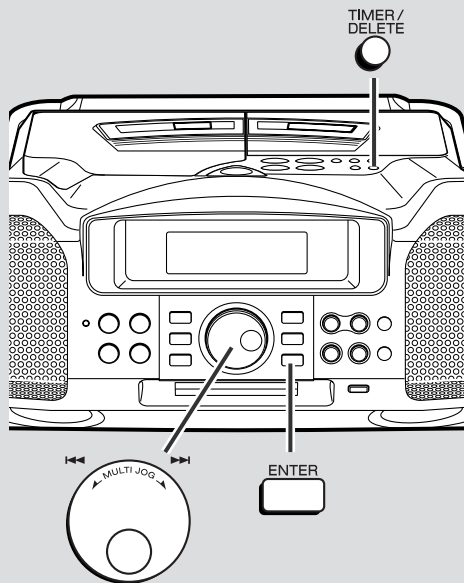
❷ 再生や録音の準備をする。

- 再生または録音に必要なディスクまたはテープを入れてください。
- ラジオ放送を聞いたり、録音するときは、放送局を登録してください。（☞ P.28）
- ラジオ放送や他の機器からMDに録音するときは、録音モードやオートマークを確認してください。（☞ P.32、36）

- **タイマー再生とタイマー録音を同時に設定することはできません。**
- 録音中はタイマー設定をすることはできません。
- **他の機器は、この製品のタイマー設定では操作ができません。**

次のとき、タイマー録音はできません。

- 再生専用 MD が入っているとき。
- MD やテープが誤消去防止状態になっているとき。（☞ P.30）
- MD に録音できる部分がないとき。
  （“TOC FULL（トック フル）”、“DISC FULL（ディスク フル）”の状態など）
- MD のデータが異常なとき。
  （“Can't REC（キャント レコード）”の状態など）

タイマーやスリープ機能を使う

音楽で目覚めたり、留守中に録音する（タイマー）

1 電源を入れて…

TIMER/DELETE を押す。

STANDBY

"STANDBY"（スタンバイ）が表示されないときは、時計を合わせてください。
時計を合わせていないと、タイマーを設定することはできません。

2 10 秒以内に…

ジョグダイヤルを回して、"TIMER（タイマー） SET（セット）"を選ぶ。

TIMER SET

リモコンの < または > を押しても選ぶことができます。

3 10 秒以内に…

ENTER を押す。

TIMER PLAY

4 ジョグダイヤルを回して、登録モードを選ぶ。

タイマー再生をするとき	タイマー録音をするとき
"TIMER（タイマー） PLAY（プレイ）"を選ぶ	"TIMER（タイマー） REC（レコード）"を選ぶ
TIMER PLAY	TIMER REC

リモコンの < または > を押しても選ぶことができます。
（6～11 の操作も同じです。）

5 ENTER を押す。

ON 1:00

6 ジョグダイヤルを回して、開始時刻の「時」を合わせ、ENTER を押す。

ON 7:00

7 ジョグダイヤルを回して、開始時刻の「分」を合わせ、ENTER を押す。

ON 7:30

開始時刻の「分」を設定すると、「時」が 1 時間増えて、終了時刻に切り換わります。

8 ジョグダイヤルを回して、終了時刻の「時」を合わせ、ENTER を押す。

OFF 7:30

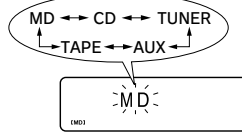
9 ジョグダイヤルを回して、終了時刻の「分」を合わせ、ENTER を押す。

OFF 7:45

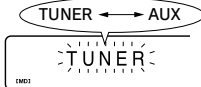
10

タイマー再生をするとき

ジョグダイヤルを回して、聞きたい入力を選び、ENTERを押す。

MD ↔ CD ↔ TUNER
TAPE ↔ AUX

タイマー録音をするとき

❶ ジョグダイヤルを回して、録音したい入力を選び、ENTERを押す。

TUNER ↔ AUX

❷ ジョグダイヤルを回して、録音先を選び、ENTERを押す。

MD REC ↔ TAPE REC

「TUNER（チューナー）」を選んだときは…
ジョグダイヤルを回して、希望の放送局を選びENTERを押す。

プリセット番号 — P 1 78.0

放送局が登録されていないと "NO P.SET（ノー プリセット）" と表示され、設定操作が終了します。
このときは、放送局を登録したあと、操作1からやり直してください。

11 ジョグダイヤルを回して、音量を設定しENTERを押す。

VOLUME 10

音量をあまり大きくしないように注意してください。

⇩

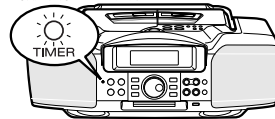
登録された内容が順に表示されます。

タイマー再生は

タイマー録音は

このあと、自動的に電源が切れて、タイマー再生またはタイマー録音の待機状態になります。

タイマー設定表示ランプ点灯

⇩

タイマー開始時刻になると…
タイマー再生またはタイマー録音が始まります。
タイマー再生のとき、音量は徐々に大きくなります。

タイマー終了時刻になると…
電源が自動的に切れます。

設定内容は次に変更するまで覚えています。

同じ内容で再度タイマーを使うには

タイマーの内容は、一度設定すると覚えていますので、内容を変えないときは次の操作で再設定できます。

1 TIMER/DELETEを押す。

STANDBY

"STANDBY（スタンバイ）" が表示されないときは、時計の設定が消えています。
そのときは、時計を合わせて、タイマー設定をやり直してください。

2 10秒以内に…

ENTERを押す。

登録された内容が順に表示されます。
このあと、自動的に電源が切れて、タイマー再生またはタイマー録音の待機状態になります。

ご注意

電源コードを抜いたり、停電があったときなどは、約10分たつとタイマーの待機状態は解除され、時計も止まります。

お知らせ

- CDやMDで、リピート再生・ランダム再生・プログラム選曲を設定していても、タイマー再生することができます。
- グループ録音されたMDにタイマー録音すると、"NON GROUP（ノン グループ）" に録音されます。
- グループモードに設定してタイマー再生すると、電源が切れる前に選んでいたグループから再生を始めます。

タイマーやスリープ機能を使う（続き）

■ タイマー設定の内容を確認するには

❶ タイマー再生やタイマー録音の待機状態（タイマー設定表示ランプ点灯）のときに、TIMER/DELETE を押す。

❷ 10秒以内に、ジョグダイヤルを回して、"TIMER CALL"（タイマーコール）を選ぶ。

TIMER CALL

❸ 10秒以内に、ENTER を押す。

設定した内容が順に表示されたあと、もとの状態に戻ります。

■ タイマー設定を変更するには

電源を入れて、タイマー設定（☞ P.68）の操作1からやり直してください。

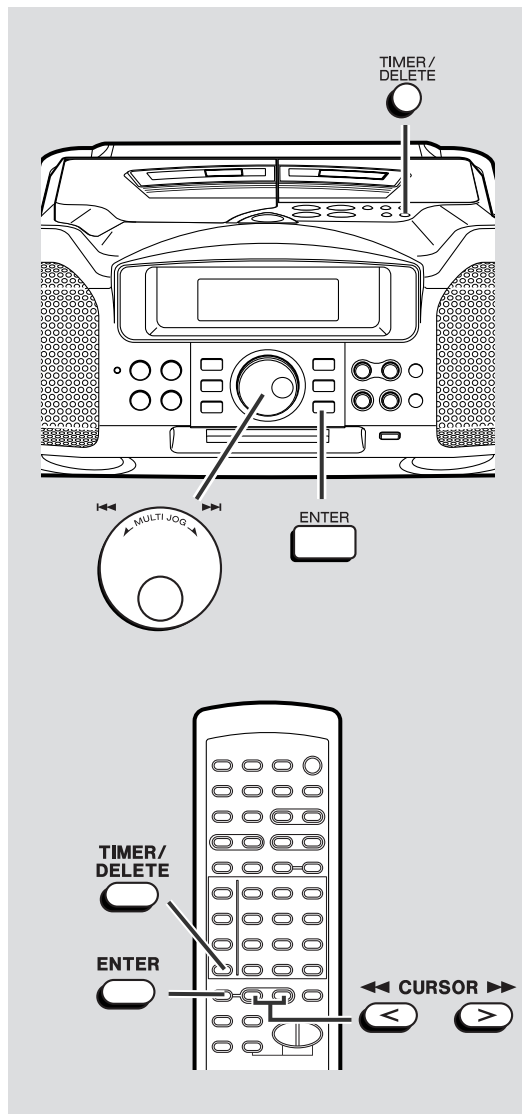
■ タイマー動作を解除するには

タイマー再生やタイマー録音の待機状態（タイマー設定表示ランプ点灯）のときに、電源を入れると解除されます。
電源を入れずに、次の操作で解除することもできます。

❶ TIMER/DELETE を押す。

CANCEL

❷ 10秒以内に、ENTER を押す。

タイマー動作が解除されます。（タイマー設定表示ランプが消灯）
ただし、設定した内容は消えません。

音楽を聞きながらおやすみになる（スリープ）

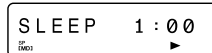
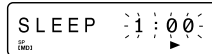
1 聞きたい曲の再生中に…
TIMER/DELETE を押す。

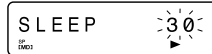
2 10秒以内に…
ジョグダイヤルを回して、"SLEEP"（スリープ）を選ぶ。

SLEEP 1:00

リモコンの < または > を押しても選ぶことができます。

3 10秒以内に…
ENTER を押す。

SLEEP 1:00

4 ジョグダイヤルを回して、スリープ時間を設定する。

SLEEP 30

●1分～2時間まで設定できます。
●5分から2時間までは5分単位で、1分から5分までは1分単位で設定できます。

リモコンの < または > を押しても選ぶことができます。

5 ENTER を押す。

スリープ動作が始まります。

スリープ終了時刻になると…
再生が終わり、電源が切れます。
終了1分前になると、音量が徐々に小さくなります。
このとき、音量を変えることはできません。

■ スリープ中に残り時間を確認するには

❶ スリープ動作中に…
TIMER/DELETE ○ を押す。

❷ 10秒以内に…
ジョグダイヤルを回して、“SLEEP（スリープ）” を選ぶ。

スリープ残り時間

- 約10秒後にもとの表示に戻ります。
- スリープ残り時間が表示されているときに ENTER を押すと、時間を変更することができます。（操作4～5）

■ スリープを解除するには

電源を切ると、スリープは解除されます。
電源を切らずに、スリープだけを解除したいときは、次の操作で解除することもできます。

❶ スリープ動作中に…
TIMER/DELETE ○ を押す。

❷ 10秒以内に…
ジョグダイヤルを回して、“SLEEP OFF（スリープ オフ）” を選ぶ。

SLEEP OFF

❸ 10秒以内に…
ENTER を押す。
スリープが解除されます。（“SLEEP（スリープ）” 消灯）

スリープとタイマー再生を使うには

たとえば、ラジオ放送を聞きながらおやすみになり、次の日の朝、CDの音楽で目覚ましをすることができます。

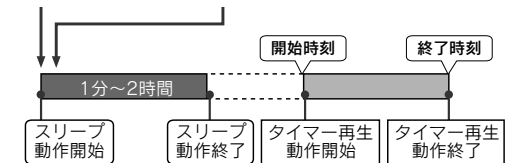
1 スリープを設定する。
（☞ P.70：操作1～5）

SLEEP 30

スリープ動作開始

2 タイマー再生を設定する。
（☞ P.68～69：操作1～11）
（☞ P.69：操作1～2）

TIMER PLAY

スリープ時間が過ぎると電源が切れ、タイマー再生の開始時刻になると電源が自動的に入り、タイマー再生が始まります。

スリープとタイマー録音を使うには

たとえば、CDを聞きながらおやすみになり、おやすみ中にラジオ放送を録音することができます。

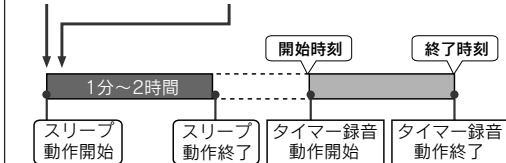
1 スリープを設定する。
（☞ P.70：操作1～5）

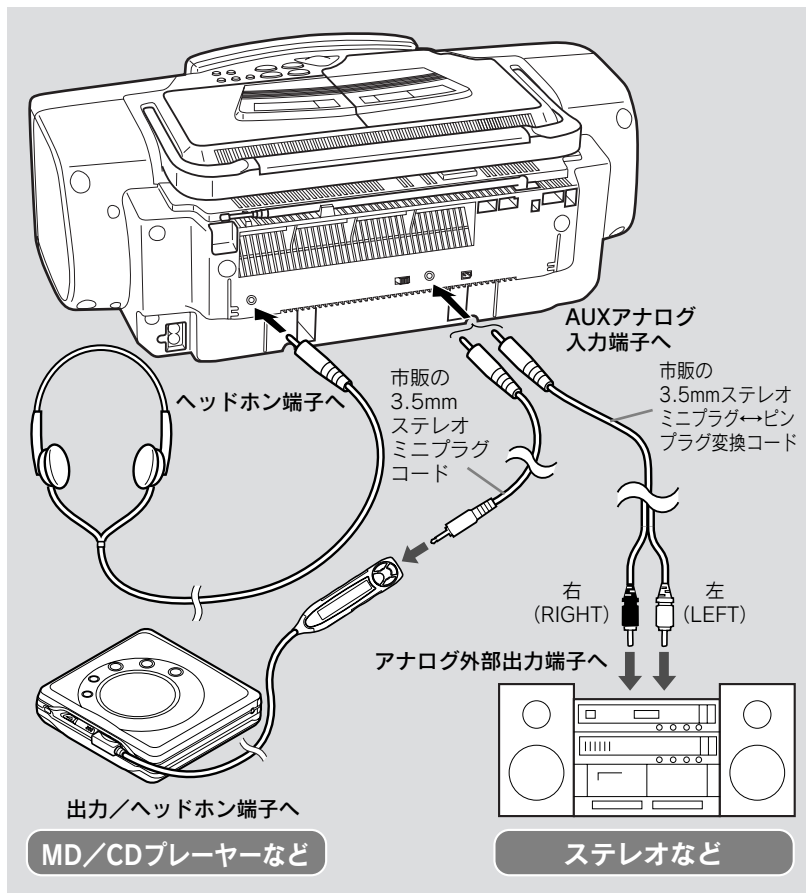
SLEEP 30

スリープ動作開始

2 タイマー録音を設定する。
（☞ P.68～69：操作1～11）
（☞ P.69：操作1～2）

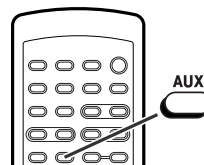
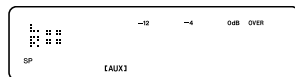
TIMER REC

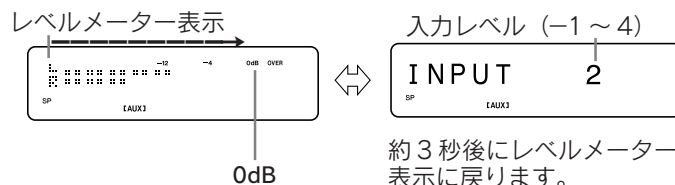
スリープ時間が過ぎると電源が切れ、タイマー録音の開始時刻になると電源が自動的に入り、タイマー録音が始まります。

他の機器と接続して使う

- 接続をする前には、各機器の電源を切ってください。
- 各プラグは確実に差し込んでください。

- インピーダンス16〜50Ω（推奨32Ω）で、直径3.5mmステレオミニプラグ付のヘッドホンをお使いください。
- ヘッドホンをつなぐと、スピーカーから音は聞こえなくなります。

他の機器の再生音を聞く

はじめに、他の機器の電源を入れます。

1 リモコンの AUX を押して、入力を「AUX（オグジュアリー）」にする。

2 他の機器を再生する。

3 ＜ または ＞ を押して、入力レベルを調整する。

約３秒後にレベルメーター表示に戻ります。

- 最も大きなレベルでレベルメーターの最大値が“0dB”をこえないように調整してください。
- 入力レベルは、６段階に調整することができます。

4 この製品の“VOLUME（ボリューム）”ボタンを押して、音量を調整する。

音のエチケット

- 楽しい音楽も場所によっては気になるものです。ご近所のご迷惑にならないよう、十分気をつけましょう。
- 夜間にお使いになるときは、ご近所のご迷惑にならないよう、音量を小さくするか、ヘッドホンでお楽しみください。
- ヘッドホンをご使用になるときは、耳をあまり刺激しないよう音量を小さくしてお楽しみください。

他の機器の再生音を録音する

1 録音用 MD または、録音用ノーマルテープを入れる。
テープに録音するときは、録音する面を上にして入れてください。

2 リモコンの AUX を押して、入力を「AUX（オグジュアリー）」にする。

3 （MD に録音するときのみ）
リモコンの A-MARK を押して、オートマークを選ぶ。
（☞ P.36）

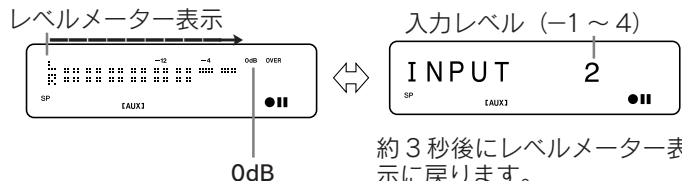
4 （MD に録音するときのみ）
録音モードを選ぶ。（☞ P.32）

5 録音の一時停止状態にする。

MD に録音するとき	テープに録音するとき
●MD REC を押す。	●II TAPE REC を押す。

6 他の機器を再生する。

7 < または > を押して、録音レベルを調整する。

約 3 秒後にレベルメーター表示に戻ります。

- 録音レベルは、6 段階に調整することができます。最も大きなレベルでレベルメーターの最大値が“0dB”をこえないように調整してください。録音レベルは低すぎると音が小さくなり、高すぎるとひずみが増えます。
- 録音レベルを調整したあと、他の機器を停止します。

8 録音を開始する。

MD に録音するとき	テープに録音するとき
MD-►II を押す。	TAPE-► を押す。

9 他の機器を再生する。

録音を一時停止するには

MD に録音しているとき	テープに録音しているとき
MD-►II を押す。	●II TAPE REC を押す。
再び録音を始めるときは、もう一度押します。このとき、曲番が 1 つ増えます。	再び録音を始めるときは TAPE-► を押します。

録音を停止するには

MD に録音しているとき	テープに録音しているとき
■-MD を押す。	■-TAPE を押す。

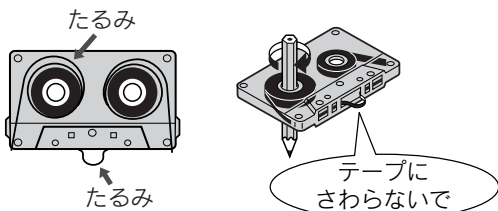
カセットテープ・CD・MDについて

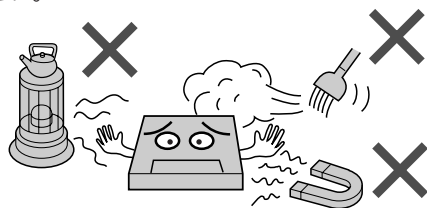
カセットテープについて

■ 100分以上のテープは使わないで！

100分以上のテープは薄く伸びやすいため、使用しないでください。
テープが機械に巻き込まれることがあります。

■ 取り扱いについて

お使いになる前に、テープにたるみやシワが入っていないか確かめてください。
たるみのあるときは、鉛筆やボールペンなどで巻き取ってたるみをなくしてください。
たるみやシワのあるテープを使うと、テープが切れたり、機械に巻き込まれたりすることがあります。

■ 保管上のご注意

ご使用後のテープは、所定のケースに入れ、高温多湿・磁気・直射日光・チリ・ホコリの多い場所やカビの発生しやすい場所を避けて保管してください。

CDについて

■ 使用できるディスクは？

マークのついているものです。

■ ディスクの再生面は？

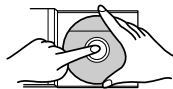
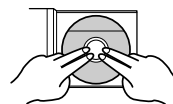
印刷のある面の反対の面です。再生面に触れないでください。

■ ディスクを持つときは？

必ずふちを持ってください。

再生面のホコリやキズ、変形などは、雑音や動作不良の原因となることがあります。

■ ケースからの出し入れは？

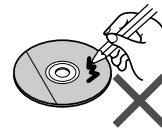
出すとき
センターホルダーを押さえ、再生面に触れないように持って出します。

入れるとき
文字のある面を上にして、上から押さえて入れます。

■ 保管上のご注意

ホコリやキズ、変形などを避けるため、必ず専用ケースに入れて保管してください。

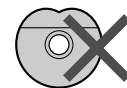
次のような所に置かないでください。

- 直射日光が長時間あたる場所。（特に密閉した自動車内等）
- 温度の高い所や湿度の高い所。
- 専用ケースの中に砂やホコリが入りやすい場所。（海辺や砂地等）

■ 取り扱い上のご注意

印刷面に硬い鉛筆やボールペンなどで文字を書かないでください。再生面にも影響をおよぼし、動作不良の原因となります。

ラベルやシールを貼らないでください。

セロハンテープやラベルなどののりがはみ出したり、はがしたあとがあるものはお使いにならないでください。そのまま再生すると、故障の原因となることがあります。

特殊形状（ハート型や八角形など）のディスクは、使用しないでください。故障の原因となることがあります。

■ お手入れ

再生面に汚れがついたときは、やわらかい布で、中央からふちの方向にまっすぐに軽くふき取ってください。

矢印と反対の方向にふいたり、回転方向に回しながらふくとキズがつくことがあります。

次のものは使用しないでください。

- ベンジンやアルコールなどの溶剤
- レコード用のクリーナー
- 研磨剤を含むクリーナー
- 静電防止剤

MDについて

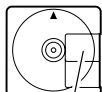
■ 種類について

MD には、再生専用と録音・再生用があります。

再生専用MD

シャッターが片面（裏面）にあります。

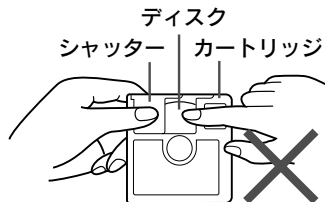
市販の音楽ソフトはこのタイプです。CDと同じ光ディスクを使っています。
録音や編集はできません。

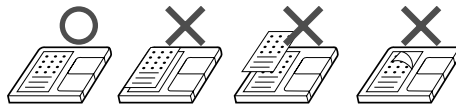
録音・再生用MD

シャッターが両面にあります。

録音もできる「生ディスク」です。光磁気ディスクを使っているため、くり返して録音することができます。

■ 取り扱いについて

MD はカートリッジに収納されていますので、ホコリ、キズ、指紋などがつきにくくなっています。ただし、カートリッジのすき間から入る砂ボコリやカートリッジのよごれなどが誤動作の原因となることもありますので、次のことに注意してください。

● **ディスクに直接触れないで！**
シャッターを開けて、ディスクに
直接触れないでください。
シャッターは無理に開けると壊れます。

■ ラベルを貼り付けるときのお願い

必ず次のことをお守りください。正しく貼り付けないと、MD が内部につまって取り出せなくなることがあります。

・指定の場所（エリア内）に正しく貼る。
（指定エリア以外には貼り付けないでください。）
・ラベルを重ねて貼り付けない。
・ラベルがめくれたり、浮いたりしているときは、新しいラベルに貼り換えて使用する。

■ お手入れ

カートリッジ表面にホコリやゴミなどがついたときは、乾いた布でふき取ってください。

■ 保管上のご注意

ホコリやキズ、変形などを避けるため、必ず専用ケースに入れて保管してください。
次のような所に置かないでください。
・直射日光が長時間あたる場所。（特に密閉した自動車内等）
・温度の高い所や湿度の高い所。
・専用ケースの中に砂やホコリが入りやすい場所。（海辺や砂地等）

■ ATRAC（音声圧縮技術）について

ATRAC（アトラック）(Adaptive TRansform Acoustic Coding）は、人の耳には聞こえない音をカットして音楽データを約 1/5 に圧縮します。
聴覚心理学に基づいてデータが取捨選択されるので、聴感上の音質が損なわれにくくなっています。
この機器では、音楽データを約1/10または1/20に圧縮するATRAC3（アトラック）という圧縮方式も採用しています。
この方式を用いることにより、2倍・4倍のステレオ長時間録音を可能としています。

音とびガードメモリー

再生中は常に半導体メモリーに約10秒間の情報を蓄積します。
このため、外部からの衝撃によりピックアップが情報を一時的に読み取れなくなっても、蓄積した情報を送ることによって音が途切れることなく再生することができます。

“故障かな？”と思ったら

次のようなときは故障でないことがありますので、修理を依頼される前に、もう一度お調べください。それでも具合の悪いときは、82ページの「保証とアフターサービス」をごらんのうえ修理を依頼してください。

共通

スピーカーから音が出ない。
➡ 音量が“**0**”になっていませんか。 ☞ P.29
➡ ヘッドホンをつないでいませんか。 ☞ P.72

再生中に雑音が出る。
➡ テレビ・パソコン・携帯電話などの機器が本機の近くにある場合は、離してください。

ボタンを押しているうちに正常な動作をしなくなった。
➡ 一度、電源を切り、操作をやり直してください。
➡ それでも動作しないときは、リセット操作をしてください。 ☞ P.77

テレビの映像に乱れや雑音が生じる。
➡ 室内アンテナを使用しているテレビを近くに置いていると、テレビに映像の乱れや雑音が生じることがあります。
このようなときは、屋外アンテナの使用をおすすめします。

時刻の確認をしたとき、“TIME ADJUST（タイム アジャスト）”が表示される。
➡ 電源コードを抜いたり、停電がありませんでしたか。
（設定し直してください） ☞ P.14

タイマー再生やタイマー録音が動作しない。
➡ 電源コードを抜いたり、停電がありませんでしたか。時計を合わせ直してください。 ☞ P.14

表示部が暗い。
➡ DISPLAY（ディスプレイ）ボタンを押して“DIMMER OFF（ディマー オフ）”を選んでください。 ☞ P.13

リモコン

リモコンで操作できない。
または、正しい動作をしない。
➡ 乾電池の⊕ ⊖の向きが逆になっていませんか。 ☞ P.13
➡ 乾電池が消耗していませんか。
➡ リモコンの送信部を本体のリモコンセンサーに正しく向けていますか。 ☞ P.13
➡ リモコンセンサーと距離が遠すぎませんか。または、近すぎませんか。 ☞ P.13
➡ リモコンセンサーに強い光（インバーター蛍光灯や直射日光など）があたっていませんか。 ☞ P.13
➡ 他の機器のリモコンを同時に操作していませんか。

リモコンで電源が入らない。
➡ 電源コードはつながっていますか。 ☞ P.12

CD

CDを入れても“CD NO DISC（ノー ディスク）”や“Can't READ（キャント リード）”が表示される。
再生音がとぎれる。
➡ CDの裏表をまちがえていませんか。
➡ 汚れやキズがありませんか。
➡ 規格外のCDを使用していませんか。
➡ 振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
➡ つゆつき現象が起きていませんか。 ☞ P.77

CDを入れても曲数などが表示されない。
➡ CD以外のモードになっていませんか。
CD停止ボタンを押して入力を「CD」にしてください。 ☞ P.16

操作ボタンを押しても動作をしない。
また、曲の途中で止まってしまい、正しい再生をしなくなる。
➡ CDに汚れやキズがありませんか。
➡ 規格外のCDを使用していませんか。
➡ 振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
➡ つゆつき現象が起きていませんか。 ☞ P.77

再生音がとぎれる。
➡ CDに汚れやキズがありませんか。
➡ 振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
➡ つゆつき現象が起きていませんか。 ☞ P.77

テープ

録音ができない。
➡ カセットテープの誤消去防止用ツメが取り除かれていませんか。 ☞ P.30

音がとぎれる。
➡ テープにシワがあったり、伸びたりしていませんか。 ☞ P.74

高音がでなかったり音のふるえが多い。
➡ キャプスタンやピンチローラー、ヘッド部が汚れていませんか。 ☞ P.79

テープが取り出せない。
➡ テープの動作中に停電になると、ヘッド部が上がったままになりカセットホルダーが開かなくなります。
このようなときは、通電されるのを待ってください。

ラジオ

放送に“シー”、“ザー”という連続音が入る。

➡ テレビやコンピュータ、ワープロなどの近くでラジオ放送を受信すると雑音が入ります。このようなときは、雑音の発生しやすいところから離してみてください。
➡ アンテナの方向が悪くありませんか。 ☞ P.27

放送がよく受信できない。雑音が多い。

➡ アンテナ線の近くに電源コードがある場合は離してください。
➡ 受信状態が改善されない場合は、屋外アンテナを設置する方法もあります。

登録した放送局を呼び出すことができない。

➡ 電源コードを抜いたり、停電がありませんでしたか。
登録し直してください。 ☞ P.28
➡ リセット操作をしませんでしたか。
登録し直してください。 ☞ P.28

MD

MD を入れても“MD NO DISC”や“Can't READ”が表示される。再生音がとぎれる。

➡ ディスクにキズがついていませんか。
➡ 振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
➡ つゆつき現象が起きていませんか。

MD を入れても曲数などが表示されない。

➡ MD 以外のモードになっていませんか。
MD 停止ボタンを押して入力を「MD」にしてください。☞ P.20

録音ができない。

➡ MD の誤消去防止ツマミが開いていませんか。 ☞ P.30
➡ 再生専用 MD（市販の音楽ソフト）に録音しようとしていませんか。
☞ P.75

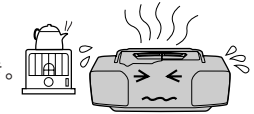
➡ “TOC FULL”になっていませんか。 ☞ P.78

グループ録音した MD でグループが使えなくなった。
また、名前の表示が正しく表示されない。カタカナがローマ字になった。

➡ 他の機器で TOC データが書きかえられた可能性があります。

つゆつき現象について

次のようなときには、内部のレンズやディスクにつゆ（水滴）がつくことがあります。

・暖房をつけた直後。
・湯気や湿気が立ちこめている部屋に置いてあるとき。
・冷えた場所（部屋）から急に暖かい部屋に移動したとき。

つゆがつくと……ディスクの信号が読み取れず、この製品が正常な動作をしないことがあります。

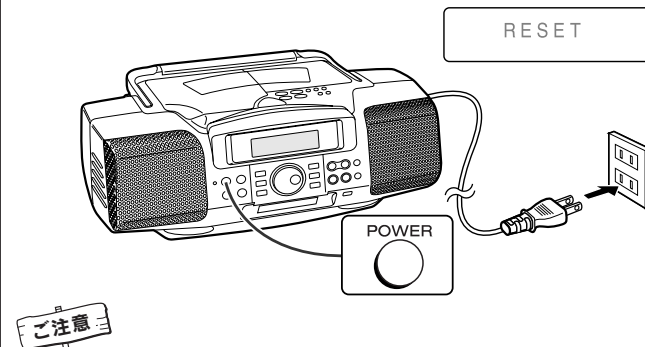
つゆを取るには…ディスクを取り出して電源を入れておけば、約 1 時間位でつゆが取り除かれ、正常な動作をするようになります。

異常が起きたら

この製品を使用中に、強い外来ノイズ（衝撃、過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けたときや誤った操作をしたときなどに、正しく表示しなくなったり、操作を受けつけなくなるなどの異常が発生することがあります。このようなときは、次のようにリセット操作をしてください。

リセット操作

❶ **電源コードをコンセントから抜きます。**

❷ **POWER を押したまま、電源コードを差し込みます。**
“RESET”が約 1 秒間表示されたあと電源が切れます。

リセット操作をすると、登録した内容はすべて消えます。

10 章 ご参考

音楽著作権について

放送やレコード、ディスク、テープなどの音楽作品は著作権法によって保護されています。したがって、次のような場合には権利者の許諾が必要です。

■ 放送やレコード、ディスク、テープなどから録音したテープ、MDを売る、配る、譲る、貸すときなど。

■ 営利（店のBGMなど）のために、レコード、ディスク、テープなどを演奏するとき。
- くわしい内容や申請、その他の手続きについては「音楽著作権協会」の本部またはもよりの支部へお問い合わせください。
- この商品の価格には、著作権法の定めにより、私的録音補償金が含まれています。

お問い合わせ先：（社）私的録音補償金管理協会
☎（03）5353-0336

日本音楽著作権協会

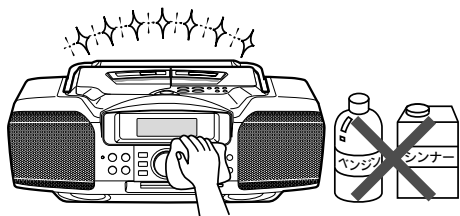
本部	☎（03）3481－2121
北海道支部	☎（011）221－5088
盛岡支部	☎（019）652－3201
仙台支部	☎（022）264－2266
長野支部	☎（026）225－7111
大宮支部	☎（048）643－5461
上野支部	☎（03）3832－1033
東京支部	☎（03）3562－4455
西東京支部	☎（03）3232－8301
東京イベント・コンサート支部	☎（03）5286－1671
立川支部	☎（042）529－1500
横浜支部	☎（045）662－6551
静岡支部	☎（054）254－2621
中部支部	☎（052）583－7590
北陸支部	☎（076）221－3602
京都支部	☎（075）251－0134
大阪支部	☎（06）6244－0351
神戸支部	☎（078）322－0561
中国支部	☎（082）249－6362
四国支部	☎（087）821－9191
九州支部	☎（092）441－2285
鹿児島支部	☎（099）224－6211
那覇支部	☎（098）863－1228

MDのシステム上の制約

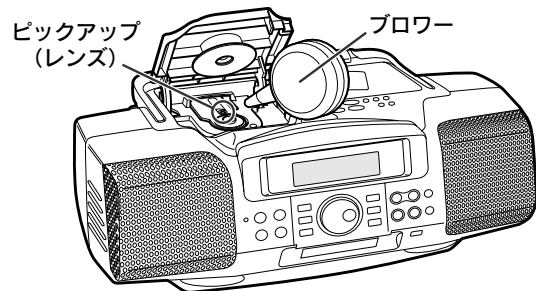
こんなとき	このような制約があります
MDの最大録音時間に満たなくても“DISC FULL（ディスク フル）”が表示されることがあります。	・ディスクにキズなどがあると、その部分は自動的に録音不可となるため録音時間が少なくなります。 ・最大録音曲数（255曲）まで録音されたMDは、それ以上録音することはできません。
MDの最大録音曲数（255曲）に満たなくても“TOC FULL（トック フル）”が表示されることがあります。	・MDシステムでは、TOC（トック）にMD上の録音場所の区切りが登録されます。何度も部分的に消去して録音をしたり、編集をくり返すと、曲数が最大（255曲）にならなくても、TOC（トック）の情報がいっぱいになり、録音できなくなります。 （このようなMDは、オールイレースを行なえば最初から使用できます。）
短い曲を何曲消しても録音の残り時間が増えないことがあります。	・MDの録音残り時間を表示するとき、12秒以下の短い曲などは曲として数えられないことがあります。
MDに録音した時間と残りの時間の合計が最大録音時間と一致しないことがあります。	・通常は、1クラスタ（約2秒）を録音の最小単位としていますが、これに満たない曲でも約2秒のスペースを使います。このため、表示された残り時間よりも実際に録音できる時間が少なくなることがあります。 また、MDにキズなどがあると、その部分は自動的に録音不可となるため録音時間が少なくなります。
編集で曲と曲とをつなげられないことがあります。	・録音、編集をくり返して行ったMDでは、コンバイン機能を使えないことがあります。 CDから録音した曲（デジタル録音）とラジオ放送や他の機器から録音した曲（アナログ録音）をつなぐことはできません。 ・録音モード（モノラル録音、ステレオ録音、2倍長時間録音、4倍長時間録音）の異なる曲をつなぐことはできません。
録音された曲を早送り/早戻しすると、音がとぎれることがある。	・録音、編集をくり返して行ったMDでは、早送り/早戻し中に音がとぎれることがあります。
名前の先頭に“LP:”を入力すると“LP:”が表示されないことがあります。	・2倍、4倍長時間録音（LP2・LP4）した曲の曲名の先頭に“LP:”を入力すると“LP:”が表示されません。“LP”のあとに“:”以外の記号や文字を入力して下さい。

お手入れについて

本体のお手入れ

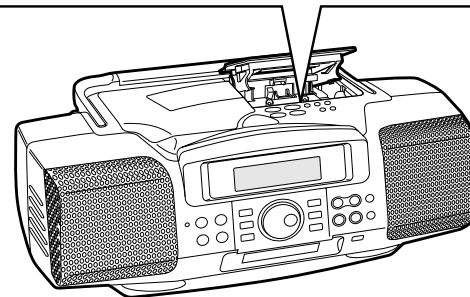
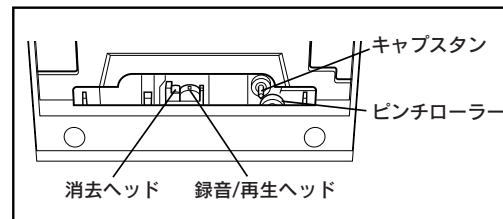
やわらかい布で軽くふき取ってください。
汚れがひどいときは、水にひたした布をよくしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

ベンジン、シンナーなどは使わないでください。
変質したり、塗料がはげることがあります。

CD ピックアップのお手入れ

ピックアップ（レンズ）にホコリや汚れがつくと、音とびを起こしたり、正しく動作をしないことがあります。
ホコリがついたときは、市販のカメラレンズ清掃用のブロワーなどで清掃してください。

- **ピックアップ（レンズ）は手でさわらないように気をつけてください。**
- 使わないときはCD ブタを閉じておいてください。
- レンズにキズをつけないように気をつけてください。

ヘッド部のお手入れ

■ヘッド部の清掃

よい音で録音や再生を楽しむために、およそ10時間使用するごとに清掃してください。
市販のクリーニング液か、アルコールを含ませた綿棒でテープの触れる面を軽くふきます。

油をささないでください。故障の原因となります。

■ヘッド部の消磁

長い間使っていたり、ヘッド部に磁気を帯びたものが触れたりすると、ヘッドが磁化されます。
そのまま録音や再生をすると、雑音が入りますので、市販の消磁器を使って消磁してください。

こんな表示が出たときは

表　示	意　味	このようにしてください
BLANK MD	・何も記録されていない。（音楽もディスク名も記録されていない。）	・再生するときは、録音された MD と取り換える。
Can't COPY	・コピー禁止の CD から録音しようとした。 ・ネームコピーができない。	・コピー可能な CD から録音する。 ・不要な文字を消す。
Can't EDIT	・MD 編集できない。	・別の曲を編集してみる。 ・グループトップムーブ、グループチェンジができないときは、不要なタイトルを消す。 ・ノングループの曲を結合できないときは、グループアレンジを行ってから、再度行ってみてください。 ・グループリザーブで新しくグループを作成したときは、グループ名をつけてください。
Can't READ ※ （※は数字や記号です。）	・ディスクにキズがある。 ・TOC 情報が読めない。 ・規格外の CD、MD。 ・ディスクが表裏逆。 ・情報が記録されていない CD-R、CD-RWを入れた。	・CD、MDを入れ直すか、取り換える。 ・オールイレースをし、録音をやり直す。
Can't REC	・ショックやディスクのキズで正しく録音できなかった。	・録音をやり直すか、MD を換えてみる。
Can't T REC	・タイマー録音ができない。または、MD に録音できる空きがない。	・他の録音用 MD と取り換える。
Can't WRITE	・ショックやディスクのキズで TOC 情報が正しく作成できない。	・電源を切って、もう一度書き込みをしてみる。書き込み中はショックを与えないでください。
CD NO DISC	・CD が入っていない。	・CD を入れる。
DISC FULL	・MD に録音できる空きがない。	・他の録音用 MD と取り換える。
EDIT OVER	・MD の録音時間が足らない。	・録音時間のあるMDと取り換える。
Er-MD PO	・MD 動作異常。	・電源を切って、再度電源を入れてみる。それでもエラー表示が出るときは、お買いあげの販売店に修理をお申しつけください。
Er-MD ※※ （※※は数字や記号です。）	・MDが正しく働いていない。	・MD取り出しボタンを押してみる。 ・電源を切って、再度電源を入れてみる。それでもエラー表示が出るときは、お買いあげの販売店に修理をお申しつけください。
Er-TA00	・テープメカの動作位置が適切でない。	・電源を切って、再度電源を入れてみる。それでもエラー表示が消えないときは、お買いあげの販売店に修理をお申しつけください。
? Gr Form ↓ NewForm.OK?	・グループ録音ができない。 ・グループエントリーができない。 ・グループリザーブができない。	・グループモードを解除する。 ・ENTERボタンを押して、ディスク名を消す。（☞ P.31）
GROUP DISC	・グループ録音したMDをグループモードに設定せずに編集をしようとした。	・グループモードに設定して編集をする。
GROUP FULL	・グループ数が99をこえている。	・不要なグループを消す。
MD NO DISC	・MD が入っていない。 ・MD のデータが読めない。	・MD を入れる。 ・MD をもう一度入れ直す。
NAME FULL	・ディスク名・グループ名・曲名が40文字をこえている。	・ディスク名・グループ名・曲名を短くする。
NO NAME	・タイトルがないのにネームメモしようとした。	・タイトルのついているものでやり直す。
NO TRACK	・再生、編集する曲がない。	・曲のあるグループ、ノングループを選択する。
NOT AUDIO	・オーディオ用でないデータが記録されている。	・CD、MD を取り換える。
PLAYBACK MD	・再生専用 MD に録音や編集をしようとした。	・録音用 MD と取り換える。
PROTECTED	・MD やテープが誤消去防止状態になっている。	・誤消去防止状態をもとに戻す。
TEMP OVER	・温度が高くなりすぎた。	・電源を切ってしばらく置いておく。
Text Protect	・文字情報のコピーが禁止された CD です。	・タイトルをつけたいときはネームメモ・ネームコピーでつけてください。
TOC FORM ※※ （※※は数字や記号です。）	・記録されている TOC 情報がMDの規格に合っていなかったり、読めない。	・他の MD と取り換える。 ・オールイレースをし、録音をやり直す。
TOC FULL	・曲番を登録する空きがない。	・他の MD と取り換える。
TOC FULL 1	・TOCに文字情報を登録する空きがない。 ・グループ録音ができない。 ・グループエントリーができない。 ・グループリザーブができない。	・他の MD と取り換える。 ・不用な文字を消す。 ・不用なディスク名・グループ名・曲名を消す。
WAIT※※mGUARD （※※は数字です。）	・倍速での録音ができない。	・表示された時間だけ録音を待つか、定速で録音する。
? DISC	・データに異常がある。 ・規格外の MD。 ・MDが正しく入っていない。	・他の MD と取り換える。 ・MD取り出しボタンを押してみる。

仕様

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

ミニディスク部

形式	ミニディスクデジタルオーディオシステム
録音方式	磁界変調オーバーライト方式
読み取り方式	非接触光学式読み取り方式（半導体レーザー使用）
回転数	約400～900 rpm
エラー訂正方式	アドバンスド クロス インターリーブ リードソロモン コード（ACIRC）
音声圧縮 / 伸長方式	ATRAC(Adaptive TRansform Acoustic Coding)/ ATRAC3(MDLP) 24ビット演算方式
チャンネル数	ステレオ2チャンネル / モノラル1チャンネル
サンプリング周波数	44.1 kHz
周波数特性	20～20,000 Hz（+1/-3dB）（EIAJ）
ワウ・フラッター	測定限界（± 0.001%W.PEAK）以下（EIAJ）

コンパクトディスクプレーヤー部

形式	コンパクトディスクデジタルオーディオシステム
読み取り方式	非接触光学式読み取り方式（半導体レーザー使用）
チャンネル数	ステレオ2チャンネル
周波数特性	20～20,000 Hz（+1/-3dB）（EIAJ）
ワウ・フラッター	測定限界（± 0.001%W.PEAK）以下（EIAJ）

カセットデッキ部

トラック方式	コンパクトカセットステレオ
使用テープ	再生: ノーマル／ハイポジション／メタルテープ 録音: ノーマルテープ
周波数範囲	ノーマルテープ: 50～14,000 Hz（EIAJ）

チューナー部

受信周波数	FM：76.0～108.0 MHz（TV音声 1～3CH） AM：522～1,629 kHz
回路方式	クオーツデジタルシンセサイザー方式 スーパーヘテロダインFM/AMチューナー
アンテナ	FM：ロッドアンテナ AM：専用ループアンテナ（付属）

タイマー・時計部

形式	日付機能つきデジタルクロック
タイマー	1日1回 ON/OFF可能

リモコン部

電源	DC 3 V（付属単3乾電池× 2個）

共通部

スピーカー	8 cmフルレンジスピーカー（4 Ω）× 2
出力端子	ヘッドホン出力：16～50 Ω（推奨32 Ω） 直径3.5 mmステレオミニジャック× 1
入力端子	アナログ外部入力：300mV 直径3.5 mmステレオミニジャック× 1
アンテナ端子	AM専用ソケット
その他の端子	ACソケット（100 V AC）× 1
実用最大出力	5 W＋5 W（EIAJ）
電源	100 V AC、50/60 Hz
消費電力	AC 30 W
最大外形寸法	469（幅）× 168（高さ）× 265（奥行）mm（EIAJ）
質量	約5.6 kg

保証とアフターサービス　よくお読みください

保証書（別添）

● 保証書は「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

● **保証期間**
お買いあげの日から１年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

● 当社は、MD/CD システムの補修用性能部品を製造打切後、８年保有しています。

● 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

● 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口（83 ページ）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは　持込修理

● 「“故障かな？”と思ったら」（76 ～ 77 ページ）を調べてください。
それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できるときには、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ　お客様へ…
お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年　月　日	電　話（　　　）　－

愛情点検

長年ご使用のオーディオ機器の点検を！	
このような症状はありませんか？	● 電源コードやプラグが異常に熱い ● コゲくさい臭いがする ● 電源コードに深いキズや変形がある ● その他の異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談 ならびにご依頼は、お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

- **製品の故障や部品のご購入に関するご相談は・・・ 修理相談センター へ**
- **製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は・・・・・ お客様相談センター へ**

お客様相談センター

■ 受付時間　＊月曜～土曜：午前 9時～午後6時
　　　　　　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

東日本相談室	TEL 043-297-4649	FAX 043-299-8280
	〒261-8520　千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2	
西日本相談室	TEL 06-6621-4649	FAX 06-6792-5993
	〒581-8585　大阪府八尾市北亀井町3-1-72	

● 所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。

修理相談センター

● **修理相談センター**（沖縄・奄美地区を除く）

■ 受付時間　＊月曜～土曜：午前 9時～午後6時
　　　　　　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

0570-02-4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、ＮＴＴより通話料金の目安をお知らせ致します。
（注）携帯電話・ＰＨＳからは、下記電話におかけください。

		<東日本地区>	<西日本地区>
○ 携帯電話／ＰＨＳでのご利用は・・・	（一般電話）	043-299-3863	06-6792-5511
○ ＦＡＸを送信される場合は・・・・・・	（Ｆ Ａ Ｘ）	043-299-3865	06-6792-3221

○ 沖縄・奄美地区については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ **持込修理および部品購入のご相談**は、上記「修理相談センター」のほか、下記地区別窓口にても承っております。

■ 受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）
〔但し、沖縄・奄美地区〕は・・・・
＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地域	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札幌 サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒１条7-3-17
東北地区	仙台 サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたまサービスセンター	048-666-7987	〒330-0038	さいたま市宮原町2-107-2
	宇都宮 サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東京 サービスセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多摩 サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千葉 サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横浜 サービスセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静岡 サービスセンター	054-285-9340	〒422-8006	静岡市曲金6-8-44
	名古屋 サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金沢 サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚4-103
近畿地区	京都 サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大阪 サービスセンター	06-6794-3983	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	神戸 サービスセンター	078-453-4651	〒658-0082	神戸市東灘区魚崎北町1-6-18
中国地区	広島 サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高松 サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福岡 サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄・奄美	那覇 サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

● 所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。

0112_C